

# 2008 年度インターネット安全教室

## 実施報告書

2009 年 3 月

特定非営利活動法人

日本ネットワークセキュリティ協会



# 目次

第1章 事業概要 .....	1
・開催一覧および来場者数 .....	3
第2章 開催報告	
・「インターネット安全教室」プログラム・開催報告書 .....	7
・「講師トレーニング」プログラム・開催報告書 .....	115
・「第1回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム やろっさ『インターネット安全教室』in ふくい」開催報告書 .....	119
・「全国連絡会議」開催報告書 .....	121
第3章 アンケートの分析 .....	122
第4章 質疑応答の分析 .....	137
第5章 まとめ .....	164



## 第1章 事業概要

誰でも手軽にインターネットに接続できるようになった今日、ウイルス感染、詐欺行為、プライバシー侵害など情報犯罪の被害にあう危険性がますます高くなってきている。いかに技術が進歩しても、ひとりひとりの意識の向上、モラルの徹底がなければ、情報犯罪を防ぐことはできない。

こうした状況をふまえ、家庭や学校からインターネットにアクセスする人々を対象に、どうすればインターネットを安全快適に使うことができるか、被害にあったときにはどうすればよいかなど、情報セキュリティに関する基礎知識を学習できるセミナー「インターネット安全教室」を開催している。

今年度は全国各地の自治体・団体・学校等にご協力いただき、その他、警察庁、各地県警、自治体・放送局・新聞社・教育機関等の後援を得て、2008年6月～2009年3月にかけて125回の安全教室を開催した。

期間 2008年6月～2009年3月

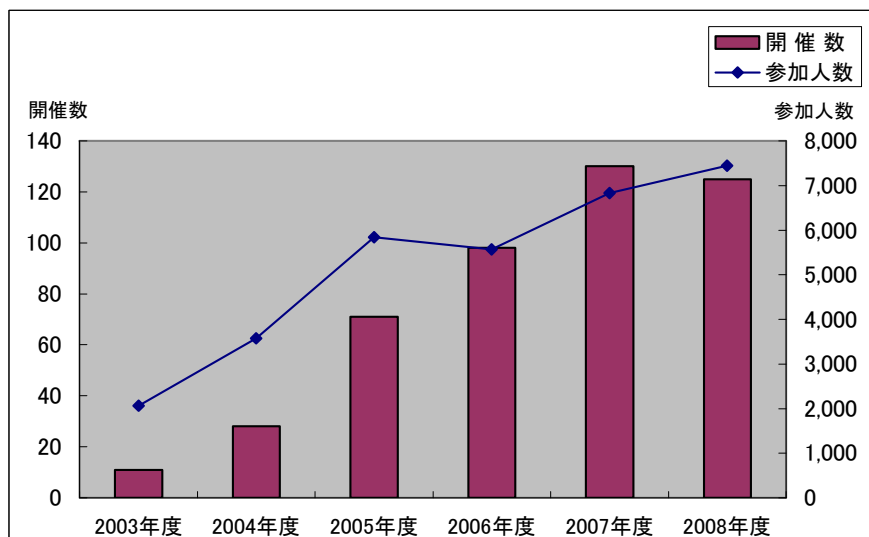
開催数 全国各地にて125回

主催 経済産業省、

NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（※共催の場合もあり）

後援 警察庁、その他

### 2008年度開催数ならびに動員数の推移



	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	合計
開催数	11	28	71	98	130	125	463
参加人数	2,069	3,581	5,844	5,574	6,835	7,451	31,354

※参加人数は、各主催者提出の報告書による

また、「インターネット安全教室」をより効果的なものとし、広域における更なる普及を目指すため、以下の事業を行った。

<講師トレーニング>

全国各地（5箇所）で「インターネット安全教室」の講師を務める人材を対象に、講師としての能力向上を目的としたトレーニングを実施した。

開催日・場所

- ・2008年 9月 5、6日      香川県 高松市
- ・2008年 10月 19日      岐阜県 大垣市
- ・2008年 11月 21、22日      富山県 富山市
- ・2009年 1月 16、17日      東京都 港区
- ・2009年 2月 13、14日      大分県 大分市

<全国情報セキュリティ啓発シンポジウム「やろっさインターネット」 in ふくい>

地域での情報セキュリティ啓発活動をより効果的に展開するために、地域の団体・自治体・大学などの方と一緒にごどのような啓発活動を行うかを考え、より安全・安心なインターネット社会への発展を促すことを目的に「全国情報セキュリティ啓発シンポジウム」の第1回目を福井県にて開催した。

開催日・場所

2008年 10月 31日      福井県国際交流会館

<全国連絡会議>

「インターネット安全教室」開催実績のある民間団体等相互の情報共有と緊密な連携を図るため、全国連絡会議を開催した。今回はシンポジウムの開催地である福井で開催し、安全教室の講師でもある山田英史氏から最新の情報セキュリティについてのお話を聴講し、また、地方での「インターネット安全教室」のアピールの方法、地域住民への情報セキュリティ意識の向上も視野に入れたディスカッションを行った。

開催日・場所

2008年 11月 1日      福井県国際交流会館

【開催一覧および来場者数】 ※地域の区分は、経済産業省の経済産業局管轄県を基準とする

1. インターネット安全教室

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
北海道	北海道	6月21日(土)	国立大学法人北見工業大学	北見工業大学 総合研究棟 2階 多目的講義室	100	36	12
	北海道	10月25日(土)	旭川情報産業事業協同組合	旭川市科学館	100	84	45
	北海道	2月14日(土)	NPO法人くるくるネット	胆振地方男女平等参画センター(ミンクール) 2F大会議室A	70	40	88
東北	青森	11月12日(水)	財団法人八戸地域高度技術振興センター	八戸市総合福祉会館 多目的ホール	80	57	54
	岩手 (新規)	2月7日(土)	NPO法人デジタルネットワークいわて	日本現代詩歌文学館 講堂	200	70	84
	宮城	9月12日(金)	仙台インターネット推進研究会	仙台市市民活動サポートセンター 4F 研修室5	50	14	31
	秋田	2月24日(火)	NPO法人ノースwind	畠町ITセンター	10	8	106
	山形	8月6日(水)	山形大学学術情報基盤センター	山形大学小白川キャンパス 学術基盤センター	60	62	25
	福島	10月12日(日)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	公立大学法人会津大学	200	46	40
	福島	10月18日(土)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	福島県文化センター 視聴覚室	100	14	42
	福島	2月21日(土)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	白河地域職業訓練センター 第2教室	30	11	93
	福島	2月21日(土)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	郡山市立中央公民館 第2講義室	50	23	94
	福島	2月22日(日)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	いわき市健康・福祉プラザ『いわき ゆったり館』 研修室(大)	90	22	95
福島	2月22日(日)	NPO法人日本コンピュータ振興協会	南相馬市文化センター 視聴覚教室	150	11	96	
関東	栃木	10月23日(木)	NPO栃木シニアセンター	小山市中央公民館	60	51	43
	群馬	7月5日(土)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	宝泉行政センター 多目的ホール	100	60	15
	群馬	7月8日(火)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	錦打中学校 体育館	600	425	18
	群馬	11月15日(土)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	九合行政センター	100	44	56
	群馬	2月1日(日)	NPO法人おおたIT市民ネットワーク	イオンモール太田 イオンホール	50	34	81
	埼玉 (新規)	2月12日(木)	NPO市民と電子自治体ネットワーク	さいたま市文化センター 大集会室	100	76	85
	埼玉	2月23日(月)	NPO情報セキュリティフォーラム	草加市立谷塚西公民館	70	48	97
	千葉	7月26日(土)	NPO法人松戸ITVネットワーク	松戸ITVネットワーク 講座室	6	3	107
	千葉	1月16日(金)	NPO法人松戸ITVネットワーク	松戸市役所文化ホール	15	4	107
	千葉	3月13日(金)	NPO法人松戸ITVネットワーク	松戸市役所文化ホール	15	6	107
	東京	8月27日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	中野区立武蔵台小学校 視聴覚教室	60	30	29
	東京	9月29日(月)	NPO法人イーパーツ	世田谷文化生活情報センター	20	10	35
	東京 (新規)	10月1日(水)	NPO法人 CANVAS	ANAインターコンチネンタルホテル東京 地下1F「プリズム」	70	39	36
	東京	10月3日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	中野区立新山小学校 図書室	50	32	37
	東京	11月18日(火)	NPO法人イーパーツ	世田谷ボランティアセンター	30	38	59
	神奈川	7月5日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	綾瀬市立中央公民館 3階 講堂	80	28	16
	神奈川	7月12日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	アートフォーラムあざみ野 セミナールーム	80	66	20
	神奈川	7月29日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	伊勢原市商工会館 4階 中会議室	50	16	23
	神奈川	8月22日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	逗子市役所 5階 第7・8会議室	60	22	27
	神奈川	9月16日(火)	藤沢市	藤沢市辻堂公民館1階 第1談話室	30	19	108
神奈川	9月16日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	綾瀬市役所 3階 309会議室	30	18	32	

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
関東	神奈川	9月18日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	鎌倉商工会議所3F会議室	70	28	33
	神奈川	10月17日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	ウエルネスさがみはら A館7階 視聴覚室	100	65	41
	神奈川	10月24日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	秦野市立西公民館 1階 視聴覚室	16	25	44
	神奈川	11月7日(金)	藤沢市	藤沢市長後公民館 第2談話室	30	26	108
	神奈川	11月8日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	南足柄市立向田小学校 図書室	50	28	50
	神奈川	11月15日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	川東タウンセンター マロニエ 2階 集会室202	100	9	57
	神奈川	11月18日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	横須賀市役所 3号館 5階 正庁	200	117	60
	神奈川	11月18日(火)	藤沢市	藤沢市明治公民館 第2談話室	30	17	108
	神奈川	11月21日(金)	藤沢市	藤沢市片瀬公民館 第2談話室	15	19	108
	神奈川	11月27日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	フォーラム南太田 3階 大会議室	100	48	63
	神奈川	11月29日(土)	NPO情報セキュリティフォーラム	川崎市多摩市民館 3階 大会議室	200	41	65
	神奈川	12月2日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	相鉄岩崎学園ビル 8階 809号室	50	55	70
	神奈川	12月8日(月)	藤沢市	藤沢市湘南台公民館 第1談話室	30	27	108
	神奈川	12月16日(火)	藤沢市	藤沢市御所見公民館 第2談話室	30	14	108
	神奈川	12月19日(金)	藤沢市	藤沢市村岡公民館 学習室	30	14	108
	神奈川	12月23日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	横浜リハビリテーション専門学校	40	18	73
	神奈川	1月16日(金)	藤沢市	藤沢市湘南大庭公民館 第1談話室	30	16	108
	神奈川	1月22日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	神奈川県平塚合同庁舎 5B会議室	40	14	75
	神奈川	1月23日(金)	藤沢市	藤沢市鶴沼公民館 第3談話室	30	13	108
	神奈川	1月27日(火)	NPO情報セキュリティフォーラム	厚木市ヤングコミュニケーションセンター	80	24	76
	神奈川	1月28日(水)	藤沢市 NPO情報セキュリティフォーラム	藤沢市総合防災センター 6階 会議室	80	48	77
	神奈川	1月29日(木)	NPO情報セキュリティフォーラム	二宮町ITふれあい館	50	28	78
	神奈川	2月4日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	葉山町福祉文化会館	30	32	82
	神奈川	2月4日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	横浜市緑区山下地区青少年の家	12	15	110
	神奈川	2月13日(金)	藤沢市	藤沢市六会公民館 第2談話室	30	19	109
	神奈川	2月13日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	神奈川県横須賀合同庁舎	50	32	86
	神奈川	2月15日(日)	NPO情報セキュリティフォーラム	海老名市役所 附属棟D・E会議室	60	43	89
	神奈川	2月18日(水)	NPO情報セキュリティフォーラム	箱根町役場	30	36	92
	神奈川	2月20日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	横須賀市野比三町内会館	12	10	110
	神奈川	3月2日(月)	藤沢市	藤沢市遠藤公民館 第1談話室	30	21	109
	神奈川	3月6日(金)	藤沢市	藤沢市善行公民館 第2談話室	30	12	109
	神奈川	3月6日(金)	NPO情報セキュリティフォーラム	藤沢商工会議所	100	18	100
	神奈川	3月8日(日)	NPO情報セキュリティフォーラム	川崎市生涯学習プラザ	30	29	102
	神奈川	3月13日(金)	藤沢市	藤沢市藤沢公民館 第2談話室	30	9	109
新潟	10月26日(日)	NPO新潟情報セキュリティ協会	ほんぼーと(新潟市立中央図書館)	45	31	47	
長野	8月22日(金)	上田市マルチメディア情報センター	上田市東葉地公民館	20	15	111	



地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
中部	愛知	11月30日(日)	東海インターネット協議会	愛知工業大学 本山キャンパス講義室1	100	50	69
	岐阜 (新規)	6月17日(火)	高山市立国府中学校	国府中学校 体育館	500	374	11
	岐阜	11月29日(土)	NPO法人泉京・垂井(セント・タライ)	垂井町文化会館 小ホール	150	100	66
	岐阜	3月28日(土)	かにばそこんくらぶ	帷子公民館	60	42	105
	三重	9月25日(木)	くわなPCネット	桑名市総合福祉会館 (桑名市社会福祉協議会内)第2会議室	15	15	112
	三重	3月24日(火)	くわなPCネット	四日市大学 9号館 9406号室	30	20	112
	富山	6月7日(土)	株式会社富山県総合情報センター	富山市立鶴坂公民館	50	49	8
	富山	6月30日(月)	株式会社富山県総合情報センター	富山市総曲輪公民館	20	22	14
	富山	3月6日(金)	株式会社富山県総合情報センター	富山県ITセンター 情報ビル4F 第1会議室	30	22	101
近畿	福井	10月8日(水)	NPO法人ナレッジふくい	敦賀市中郷公民館	15	9	113
	福井	10月21日(火)	NPO法人ナレッジふくい	武生地域職業訓練センター	20	22	113
	福井	11月8日(土)	NPO法人ナレッジふくい	福井市春山公民館	20	16	113
	福井	11月22日(土)	NPO法人ナレッジふくい	福井市日新公民館	30	19	113
	福井	11月29日(土)	NPO法人ナレッジふくい	福井厚生年金会館	170	165	67
	福井	2月28日(土)	NPO法人ナレッジふくい	高浜町和田公民館	30	12	113
	福井	3月12日(木)	NPO法人ナレッジふくい	福井市きらら館	50	9	103
	福井	3月14日(土)	NPO法人ナレッジふくい	坂井市丸岡町長畝公民館	100	81	104
	滋賀	11月8日(土)	NPO滋賀県情報基盤協議会	滋賀県立彦根工業高等学校	40	37	51
	滋賀	1月16日(金)	NPO滋賀県情報基盤協議会	龍谷大学 瀬田学舎 6号館 B108教室	40	22	74
	大阪	7月17日(木)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立小山西小学校	120	121	22
	大阪	8月20日(水)	GIS総合研究所	堺市立女性センター 3階 大ホール	300	235	26
	大阪	9月4日(木)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市南花台西小学校	90	117	30
	大阪	9月25日(木)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市三日月公民館	60	45	34
	大阪	10月10日(金)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立楠小学校	150	199	39
	大阪	10月27日(月)	GIS総合研究所	追手門学院大学	200	127	48
	大阪	11月8日(土)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立長野小学校	600	499	52
	大阪	11月12日(水)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立加賀田小学校	100	98	55
	大阪	11月18日(火)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立高向小学校	50	45	61
	大阪	11月21日(金)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立加賀田小学校	100	88	62
	大阪	1月29日(木)	NPO法人きんきうえぶ	河内長野市立南花台公民館	50	26	79
	大阪	1月31日(土)	大阪工業大学	大阪工業大学 大宮学舎 1041教室	100	125	80
	大阪	2月16日(月)	NPO法人きんきうえぶ	レインボーホール(富田林市市民会館)	90	53	91
	奈良	10月7日(火)	奈良県社会教育センター	斑鳩町中央公民館	30	13	38
	奈良	10月28日(火)	奈良県社会教育センター	かしはら万葉ホール	50	44	49
	奈良	11月29日(土)	奈良県社会教育センター	王寺町やわらぎ会館	50	18	68
	和歌山	10月25日(土)	NPO情報セキュリティ研究所	海南市立第三中学校	350	445	46
和歌山	11月27日(木)	NPO情報セキュリティ研究所	海南市立内海小学校	100	43	64	

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
中国	岡山	7月7日(月)	岡山県インターネットセキュリティ対策 連絡協議会	岡山南警察署	50	45	17
	岡山	7月11日(金)	岡山県インターネットセキュリティ対策 連絡協議会	岡山市立福南中学校	500	504	19
	岡山	7月30日(水)	岡山県インターネットセキュリティ対策 連絡協議会	岡山市立光南台中学校図書館	30	38	24
	岡山	2月15日(日)	岡山県インターネットセキュリティ対策 連絡協議会	岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 【きらめきプラザ】	60	48	90
四国	徳島 (新規)	11月8日(土)	財団法人e-とくしま推進財団	アスティとくしま	100	91	53
	香川	2月6日(金)	e-とびあ・かがわ	e-とびあ・かがわ BBスクエア	100	102	83
	愛媛	6月7日(土)	愛媛県IT推進協会	アイテムえひめ 愛媛国際貿易センター	40	45	9
九州	佐賀 (新規)	2月27日(金)	NPO法人シニアネット佐賀	アバンセ	80	82	98
	長崎	2月28日(土)	長崎県立大学 ※遠隔授業システムを利用した 2地点同時開催	長崎県立大学 佐世保校	100	61	99
				長崎県立大学 シーボルト校	80		
	熊本	2月13日(金)	NPO法人NEXT熊本	くまもと県民交流館パレア パレアホール	200	80	87
	大分	12月5日(金)	ハイパーネットワーク社会研究所	大分芸術文化短期大学 人文棟 102講義室	80	66	71
	宮崎	11月16日(日)	宮崎公立大学	宮崎公立大学 交流センター	100	36	58
	鹿児島	6月7日(土)	NPO法人鹿児島インファーマーション	鹿児島市消費生活センター 研修室	25	28	10
	鹿児島	6月24日(火)	NPO法人鹿児島インファーマーション	鹿児島市消費生活センター 研修室	100	90	13
	鹿児島	8月25日(月)	NPO法人鹿児島インファーマーション	奄美情報処理専門学校	40	46	28
鹿児島	12月14日(日)	NPO法人鹿児島インファーマーション	鹿児島アリーナ 1階 会議室B	50	41	72	
沖縄	沖縄 (新規)	7月12日(土)	NPO法人フロム沖縄推進機構	沖縄コンベンションセンター 会議場A1	200	38	21
合 計					10,871	7,451	

## 2. 講師トレーニング

地域	開催地	日程	会場	参加者 総数	掲載頁
四国	香川	9月5日(金)-6日(土)	e-とびあ・かがわ BBスクエア	43	116
中部	岐阜	10月19日(日)	ソフトピアジャパン センタービル11階	39	116
	富山	11月21日(金)-22日(土)	富山県総合情報センター 情報ビル	20	117
関東	東京	1月16日(金)-17日(土)	東京コンファレンスセンター・品川	18	117
九州	大分	2月13日(金)-14日(土)	アイネス「大分県消費生活・男女共同参画プラザ」	59	118

## 3. 全国情報セキュリティ啓発シンポジウム

地域	開催地	日程	共催団体	会場	定員	参加者 総数	掲載頁
近畿	福井	10月31日(金)	NPO法人ナレッジふくい	福井県国際交流会館	100	151	119

## 4. 全国連絡会議

地域	開催地	日程	会場	参加者 総数	掲載頁
近畿	福井	11月1日(土)	福井県国際交流会館	32	121

## 第2章 開催報告

### 「インターネット安全教室」プログラム

インターネット安全教室は基本的に2時間構成で、前半には2007年度に制作したCD-ROM映像「これだけは知っておきたい インターネット安全教室（解決ジジ編2）」（約23分）の上映とそれに関する講師解説を行い、後半には、開催地の県警の方の講話、実機4台を使ったクイズ学習、質疑応答を行った。

参加者全員に、上映内容のCD-ROM（解説冊子付き）および受講証を配布した。

なお、新規開催でない場合は若干プログラムが異なる場合がある。

#### ■CD-ROM映像上映（約23分）

CD-ROM映像では、下記の6つのテーマに分けて作成した。今問題となっている子どもの有害サイトへのアクセスを新たな話題として取り入れ、それ以外にもファイル交換の危険性や個人情報の取り扱い方、最近人気のSNSの注意点などをわかりやすく映像で解説している。

1. 迷惑メールとウイルスにご用心！
2. 無線LANの落とし穴
3. 個人情報の扱いは慎重に
4. ファイル交換ソフトの“わな”
5. 有害サイトから子どもを守る
6. SNSを上手に楽しむには

#### ■講師解説（約30分）

CD-ROMの内容に基づいて、JNSA講師による、より詳しい解説を行なった。

#### ■警察講話（約20分）（任意）

開催地の県警担当者より、実際の事例を交えた講話を行った。

#### ■クイズ学習（約20分）（任意）

セミナー内容の復習を10問100点満点の三択クイズ形式で実施した。

会場内で代表者を募り、会場に準備してあるパソコンを利用して回答してもらい、同時にその他のセミナー参加者はプログラム裏面に印刷されている回答用紙に記入する形で参加した。


#### ■質疑応答（約5分）

会場から質問事項を募り、JNSA講師・警察担当者らが回答した。


## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	富山県 富山市	開催日時	2008 年 6 月 7 日(土) 9:30-11:30 (開場 9:00)
会 場	会場施設名:富山市立鶴坂公民館 会場住所 :富山市婦中町上田島 18-1		
主催者	富山市立鶴坂小学校 PTA 教養部		
共催者	株式会社富山県総合情報センター、 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	富山インターネット協議会 委員、うさかポータル運営委員(2名)、 鶴坂小学校 PTA(1名)		
主催者挨拶	富山市立鶴坂小学校 PTA 教養部長		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子 ・受講証		
定 員	50 名		
参加者数	一般参加者:45 名 総勢参加者:49 名(スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>親子での参加が多く、参加児童も低学年から高学年まで幅広かった。参加した保護者はメモを取るなど熱心に聞く姿が見られ、子ども達のインターネット利用への関心の高さがうかがわれた。</p> <p>子ども達の中でも内容を真剣に聞いている姿もあり、インターネットの裾野の広がりを感じられた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	愛媛県 松山市	開催日時	2008 年 6 月 7 日(土) 15:00-16:30 (開場 14:40)
会場	会場施設名: アイテムえひめ 4 階会議室 会場住所 : 〒791-8057 松山市大可賀 2 丁目 1 番 28 号		
主催者	愛媛県IT推進協会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	(財)ハイパーネットワーク社会研究所 主任研究員		
主催者挨拶	愛媛県IT推進協会 理事		
スタッフ	愛媛県IT推進協会 受付・会場・VTR 操作 計 4 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> <li>・アンケート</li> </ul>		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者: 41 名 総勢参加者: 45 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>大学生、専門学校生が多数参加、一般の人も混じり盛況に開催されました。</p>		
【会場写真】			


## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	鹿児島県 鹿児島市	開催日時	2008 年 6 月 7 日(土) 10:00-11:30 (開場 9:30)
会場	会場施設名:鹿児島市消費生活センター 会場住所 :鹿児島市鴨池 2 丁目 25 番 1-31 号		
主催者	鹿児島市消費生活センター、NPO 法人鹿児島インファーマーション		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	鹿児島大学 教授		
主催者挨拶	鹿児島市消費生活センター 主査		
スタッフ	NPO 法人鹿児島インファーマーション 1 名、鹿児島市消費生活センター 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> </ul>		
定員	25 名		
参加者数	一般参加者: 25 名 総勢参加者: 28 名(来賓、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>今回は全国消費生活相談員協会鹿児島支部に所属する相談員の方々がメインであった。消費生活相談員の方々なので、商品詐欺や不当表示等については知識が十分だが、IT 技術については「よくわからなかった」という方々が大半であり、非常に参考になった、という意見が多かった。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	岐阜県 高山市	開催日時	2008 年 6 月 17 日(火) 15:00-16:30 (開場 14:30)
会場	会場施設名: 高山市立国府中学校 体育館 会場住所 : 高山市国府町三日町 450		
主催者	高山市立国府中学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、岐阜県警察本部、高山市		
協力	飛騨高山ケーブルネットワーク株式会社		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	高山市立国府中学校 PTA 研修部長		
共催者挨拶	中部経済産業局 情報政策課 課長		
警察講師	岐阜県 高山警察署 生活安全課 係長		
スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ(2 名)		
プレス	中日新聞、岐阜新聞、ヒットネットTV(ケーブルTV)		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 1 種		
定員	500 名		
参加者数	中学校生徒・職員: 276 名、保護者 80 名、一般 8 名、計 364 名 総勢参加者: 374 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>中学校を会場として、生徒・教職員・父母・地域の方々を対象として行った。今回はPTAの要望により、生徒同席の安全教室修了後に、保護者と教職員のみを対象として、実際に存在するサイトを提示しての解説も行ったところ、大変好評であった。</p> <p>クイズ学習では、中学生向けに内容を簡単にした○×形式のクイズを5問作成し、生徒に挙手で答えてもらうような方法をとった。</p> <p>終了後、近隣の中学からもやって欲しいという問い合わせがあり、評判も良かったようである。来年度以降は高山市主催での継続開催を検討中である。</p>		
【会場写真】			



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	北海道 北見市	開催日時	2008 年 6 月 21 日(土) 10:30-12:00 (開場 10:00)
会 場	会場施設名:北見工業大学 会場住所 :北見市公園町 165 番地		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	国立大学法人北見工業大学		
後 援	警察庁、北海道警察本部、北見市、北見市教育委員会		
講 師	北見工業大学 情報処理センター長・教授		
共催者挨拶	北見工業大学 理事		
スタッフ	北見工業大学研究協力課 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム、アンケート ・CD-ROM 冊子、リーフレット、受講証		
定 員	100 名		
参加者数	一般参加者:32 名 総勢参加者:36 名(北見工大スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>50 代以上が多数を占めたが若い年代の方も数名参加した。当日は北見工業大学の大学祭も行われていたが、大学祭に立ち寄った方も数名参加していた。男女比は約 2:1 であった。積極的な参加者が多く、質問時には熱心に講師に質問していた姿が印象的だった。</p>		
【会場写真】			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	鹿児島県 鹿児島市	開催日時	2008 年 6 月 24 日(火) 10:00-11:30 (開場 9:30)
会場	会場施設名:鹿児島市消費生活センター 会場住所 :鹿児島市鴨池 2 丁目 25 番 1-31 号		
主催者	鹿児島市消費生活センター、NPO 法人鹿児島インファーマーシオン		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	鹿児島大学 教授		
主催者挨拶	鹿児島市消費生活センター 所長		
スタッフ	NPO 法人鹿児島インファーマーシオン 1 名、鹿児島市消費生活センター4 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:85 名 総勢参加者:90 名(来賓、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
<p>昨年に引き続き鹿児島市消費者生活センターのセミナー(10 回開催)の 1 コマとしてインターネット安全教室を行った。昨年もそうであったが平日の午前 10 時開始だったため、圧倒的に 40 代の主婦が多かった。男性は 1 名のみであった。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	富山県 富山市	開催日時	2008 年 6 月 30 日(月) 10:00-11:30 (開場 9:50)
会 場	会場施設名: 富山市立総曲輪公民館 会場住所 : 富山市大手町 6 番 14 号		
主催者	総曲輪パソコンクラブ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 株式会社富山県総合情報センター		
後 援	警察庁		
講 師	株式会社富山県総合情報センター 事業部 職員		
スタッフ	富山県総合情報センター 職員 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子</li> <li>・受講証</li> </ul>		
定 員	20 名		
参加者数	一般参加者: 20 名 総勢参加者: 22 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
富山市立総曲輪公民館で活動されている総曲輪パソコンクラブに所属する方が参加された。シニアの方が中心だが 30 代、40 代の女性も数人いた。 セミナー終了後も個別に質問される方が多く、関心の高さが窺えた。		なし	


## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	群馬県 太田市	開催日時	2008 年 7 月 5 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 宝泉行政センター 会場住所 : 太田市西野谷町 38-2		
主催者	太田市、NPO 法人おおた IT 市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、群馬県警察本部		
講師	NPO 法人おおた IT 市民ネットワーク 理事技術部会長		
主催者挨拶	太田市役所 企画部副部長		
警察講師	群馬県警察本部 サイバー犯罪捜査指揮官・警部		
スタッフ	太田市役所情報管理課 5 名、NPO 法人おおた IT 市民ネットワーク 6 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・おおた SNS 募集要項</li> <li>・「市民パソコンなんでも相談室」案内通知</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 47 名 総勢参加者: 60 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>50 代から 60 代の人が多かった。上映した CD-ROM やそれについての解説には、熱心に耳を傾けていた。また、警察からは、サイバー犯罪の最近の傾向を全国の統計・群馬県の統計からアプローチし、その対策方法を講義いただいたが、こちらも来場者の興味をかなり引いていたように伺える。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 綾瀬市	開催日時	2008 年 7 月 5 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:綾瀬市立中央公民館 3階 講堂 会場住所 :綾瀬市深谷 3838 番地		
主催者	綾瀬市商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部、綾瀬市		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	綾瀬市商工会		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:21 名 総勢参加者:28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は、綾瀬市役所および綾瀬市商工会の発行紙により本インターネット安全教室の開催を知り申し込まれた方が多かった(あまりチラシでの告知は効果を発揮しなかった)。受講者は、男性・女性の比率はほぼ同じであった。年代は 50 歳代・60 歳代の方が中心となった。インターネットを実際に活用されている方がほとんどで、熱心にメモを取られる方が目立った。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岡山県 岡山市	開催日時	2008 年 7 月 7 日(月) 14:30-15:30 (開場 14:30)
会 場	会場施設名:岡山県岡山南警察署 会場住所 :岡山市泉田 333 番地 1		
主催者	岡山南警察署		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会(OISec)		
後 援	警察庁		
講 師	OISec 幹事長		
主催者挨拶	岡山県岡山南警察署 生活安全課 係長		
スタッフ	2 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	50 名		
参加者数	一般参加者:42 名 総勢参加者:45 名(南警察署署員、関係スタッフ含む)		
<p><b>【来場者の特徴】</b></p> <p>地元の「少年を守る母の会」年次総会のセミナーとして、母親の方 30 名余りと警察関係者 10 名余りに対して安全教室を開催。 会の性格からか、最後まで皆さん熱心に聞いてくださった。やはり子供に関係するフィルタリングや携帯電話利用について感心が高かったようである。</p>		<p><b>【会場写真】</b></p> 	

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	群馬県 太田市	開催日時	2008 年 7 月 8 日(火) 14:50-16:50 (開場 14:30)
会場	会場施設名: 太田市立綿打中学校 体育館 会場住所 : 太田市新田上田中町 182-1		
主催者	太田市立綿打中学校、おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、太田市教育委員会		
講師	おおたIT市民ネットワーク 理事		
主催者挨拶	太田市立綿打中学校 教頭		
スタッフ	おおたIT市民ネットワーク 5 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・アンケート用紙(保護者、教師のみ)</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> </ul>		
定員	600 名		
参加者数	生徒: 300 名 保護者、教師: 120 名 総勢参加者: 425 名 (関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】

当日は学校の授業参観日であり保護者の出席が期待できるため参観の間にインターネット安全教室が実施されました。親子講演会ということで、「パソコンや携帯電話で思わぬトラブルや犯罪にまきこまれないために」という表題をつけ、生徒、先生、保護者が出席、皆熱心に聞いていました。学校側のセキュリティに対する意識が非常に高いことを感じました。校長より学校では“「親子で守って安全・安心 10か条」のプログラムをやるといいのではないか”とのお話がありました。

### 【会場写真】





## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岡山県 岡山市	開催日時	2008 年 7 月 11 日(金) 10:00-11:20 (開場 10:00)
会場	会場施設名:岡山市立福南中学校体育館 会場住所 :岡山市築港ひかり町 10-35		
主催者	岡山市立福南中学校、岡山南警察署		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会(OISec)		
後援	警察庁		
講師	OISec 幹事長、OISec 事務局		
主催者挨拶	岡山市立福南中学校長		
スタッフ	先生数名が開場設定、司会進行を行ってくださった。		
その他	岡山南警察署 1 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	500 名		
参加者数	一般参加者:500 名 総勢参加者:504 名(県警、関係スタッフ含む)		


### 【来場者の特徴】

中学校全校生徒と先生、それに学校からの案内で参加された保護者合わせて約 500 名の方が参加された。冷房のきかない学校の体育館で、主な対象が中学生ということで、ビデオ上映(2005 年版)の後、説明は 30 分で切り上げ、クイズを実施。途中で集中力のなくなる生徒もいたが、概ね最後まで熱心に参加してくれた。人数が多く、生徒への資料配布は後日行っていただくこととした。またアンケートは後日の回収は難しいということで、配布しなかった。学校で中学生を対象に行くというのは初めてで、戸惑うことも多かったが、高山市の資料等が非常に参考になった。

### 【会場写真】




## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横浜市青葉区	開催日時	2008 年 7 月 12 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:アートフォーラムあざみ野 2階 セミナールーム 会場住所 :横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3		
主催者	男女共同参画センター横浜北		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	男女共同参画センター横浜北 館長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	男女共同参画センター横浜北(1名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> <li>・男女共同参画センター横浜北</li> </ul>		
定員	女性 80 名		
参加者数	一般参加者:58 名 総勢参加者:66 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は、男女共同参画センターの機関誌、ミニコミ誌、チラシをご覧になって申し込まれた方がほとんどであった。本教室は「女性のためのインターネット安全教室」とし、受講者は女性に限定した。年代は 40 歳代・50 歳代・60 歳代の方が中心となった。</p> <p>インターネットを実際に活用されている方がほとんどで、非常に熱心な受講態度であった。</p> <p>教室当日、受講申込者から欠席の電話連絡が入ったが、「次回はいつ開講するのか?」という問合せが多かった。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	沖縄県 宜野湾市	開催日時	2008 年 7 月 12 日(土) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名: 沖縄コンベンションセンター 会場住所 : 宜野湾市真志喜 4-3-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人フロム沖縄推進機構		
後援	警察庁、内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、宜野湾市、沖縄県警察本部		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部地域経済課 産業振興係長		
共催者挨拶	NPO 法人フロム沖縄推進機構 事務局長		
警察講師	沖縄県警察本部 生活安全部 生活保安課 主任		
スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・各種チラシ</li> <li>・県警資料 3 種</li> </ul>		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者: 30 名 総勢参加者: 38 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>社団法人日本インターネットプロバイダ協会主催イベント「沖縄 ICT フォーラム 2008」内で開催。イベント参加者、地域の方、児童 4 名を含む 30 名の参加であった。学校関係にも事前に周知していただくなど事前告知を行ってもらったが当日の参加者が少なかったことが残念であった。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 7 月 17 日(木) 9:40-11:40 (開場 9:30)
会 場	会場施設名:河内長野市小山田小学校 会場住所 :河内長野市小山田町 590 番地の 1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 理事長、事務局スタッフ		
プレス	地域ローカル誌 金剛コミュニティ、河内長野市広報		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	120 名		
参加者数	一般参加者:118 名 総勢参加者:121 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学 5 年生が大多数であり、教師の指導のもと、とてもしっかりと聞いてもらえた。地域コミュニティ誌 金剛コミュニティから取材に訪れた。また、河内長野市広報からも取材にきて、翌日に産経新聞及び 2 日後に毎日新聞の各大阪版に記事が掲載された。</p> <p>金剛コミュニティには 8 月 28 日号にも記事が掲載された。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 伊勢原市	開催日時	2008 年 7 月 29 日(火) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名:伊勢原市商工会館 4 階 中会議室 会場住所 :伊勢原市伊勢原 2-7-31		
主催者	伊勢原市商工会、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	伊勢原市商工会 工業指導課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	伊勢原市商工会(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:8 名 総勢参加者:16 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>雷雨が発生した夜の開催ということもあってか、参加者数は定員 50 名に対して 8 名の出席に止まってしまった。参加者のインターネットに関する関心は高いようで、開場 30 分前から集まりはじめた。参加者数が少なかったこともあってか、クイズ学習の際にパソコンで演習を行う方がなかなか現れなかったり、質疑応答でも手が挙がらなかった。反面、閉会后、個別の質問をされる方が目立った。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岡山県 岡山市	開催日時	2008 年 7 月 30 日(水) 10:00-11:30 (開場 10:00)
会場	会場施設名:岡山市立光南台中学校図書館 会場住所 :岡山市飽浦 390		
主催者	岡山市立光南台中学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会(OISec)		
後援	警察庁、岡山南警察署		
講師	OISec 幹事長		
主催者挨拶	岡山市立光南台中学校長		
警察講師	岡山南警察署生活安全課 警部補		
スタッフ	先生が開場設定、司会進行を行ってくださった。		
その他	2 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:34 名 総勢参加者:38 名(保護者・先生 34、警察 1、関係スタッフ 3 含む)		
<b>【来場者の特徴】</b>		<b>【会場写真】</b>	
<p>光南台中学校と近くの小学校の先生、保護者の方が参加された。</p> <p>アンケート結果では一部の方を除いて役立ったとの回答をいただいたが、気を遣っていただいた面もあるようで、説明時の雰囲気では、保護者の方、ややご高齢の先生には分かりにくい点が多かったのではと感じた。内容を噛み砕き、説明量を少し減らしたほうがよかったのでは、と反省している。</p> <p>また現在の JNSA 提供の教材の内容をやや簡単にして、かつ携帯電話の内容を増やしたような資料があると、学校での安全教室では、より便利ではないかと思う。</p>			


2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	山形県 山形市	開催日時	2008 年 8 月 6 日(水) 14:00-16:00 (開場 10:00)
会場	会場施設名: 山形大学 小白川キャンパス 学術情報基盤センター 3F 第 1 実習室 会場住所 : 山形市小白川町 1-4-12		
主催者	NPO ICT 研究会、山形大学学術情報基盤センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、山形県教育委員会、山形市教育委員会		
講師	早稲田大学大学院 国際情報通信研究科 教授 山形大学 学術情報基盤センター 准教授		
主催者挨拶	山形大学 学術情報基盤センター センター長		
スタッフ	山形大学 8 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> <li>・諸外国におけるネットいじめに関する資料</li> <li>・インターネット安全に関する日米国際比較調査資料</li> <li>・パンフレット</li> </ul>		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者: 54 名 総勢参加者: 62 名 (一般参加者 54 名、関係スタッフ 8 名)		
【来場者の特徴】	【会場写真】		
学生および保護者や行政の方、学校関係者などの参加があった。			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 堺市	開催日時	2008 年 8 月 20 日(水) 10:00-12:00 (開場 9:00)
会場	会場施設名:堺市立女性センター 会場住所 :堺市堺区宿院町東 4-1-27		
主催者	堺女性大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 NPO 法人 GIS 総合研究所		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人 GIS 総合研究所 副理事長、理事		
主催者挨拶	堺女性大学 企画運営委員会 スタッフ		
スタッフ	堺女性大学 事務局 5 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	300 名		
参加者数	一般参加者:230 名 総勢参加者:235 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>大学の性質上、女性比率が高いが、男性も参加していた。年齢層は 60 代を中心に 20 代から 80 代まで幅広い。</p> <p>参加者はネット社会の現状に問わず、ネットあるいは携帯電話またはその両方をツールとし、インターネットを使用している人がほとんどであった。そのため講座に対する関心度は非常に高く、セキュリティなど必要でありながら理解していない問題について熱心に聴講する姿や、より深く専門的知識について質問する姿が見られた。</p>		
【会場写真】			



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 逗子市	開催日時	2008 年 8 月 22 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 逗子市役所 5 階 第 7・8 会議室 会場住所 : 逗子市逗子 5-2-16		
主催者	逗子市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部、三浦半島インターネット推進協議会		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	逗子市 企画部 次長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	逗子市(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者: 13 名 総勢参加者: 22 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、逗子市役所が発行する広報紙、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われたが、参加者は 13 名にとどまった。</p> <p>参加者を性別にみると、男性 7 名、女性 6 名とほぼ同数であった。また、50～70 歳代の方が 10 名であった。</p> <p>安全教室のプログラム(質疑応答)の中では、質問が無かったが、教室終了後に行われた個別の質問からは、インターネットをこれから始める方・始めて間もない方が多いことがうかがえた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	鹿児島県 奄美市	開催日時	2008 年 8 月 25 日(月) 13:30-15:00 (開場 13:00)
会 場	会場施設名: 奄美情報処理専門学校 会場住所 : 鹿児島県奄美市名瀬小俣町 3-50		
主催者	奄美情報処理専門学校、NPO 法人鹿児島インフアーメーション		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後 援	警察庁、奄美市、奄美大島商工会議所、奄美大島商工会議所青年部		
講 師	鹿児島大学 理学部 講師		
主催者挨拶	奄美情報処理専門学校 学校長		
主催者挨拶	鹿児島大学・学術情報基盤センター 教授		
スタッフ	奄美情報処理専門学校 2 名、鹿児島インフアーメーション 2 名		
プレス	南海日日新聞社、奄美新聞社		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	40 名		
参加者数	一般参加者: 40 名 総勢参加者: 46 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>構成が文字通り老若男女になっていて、講師としてはどのあたりを中心(常識・知識)に話をしたらよいか、ターゲットが絞りにくくやりにくい面は否めませんでした。しかし開場時刻よりかなり前から人が集まり始め、講師の稚拙な話を最後まで熱心に聞いて下さったのが印象的でした。また、離島だからこそなのか年配の女性でも複数の方がすでにファイル交換ソフトやネット通販を利用したことがある事実に講師の方が驚きました。</p> <p>今回のインターネット安全教室には地元の南海日日新聞社と奄美新聞社が取材に訪れ、翌日写真入りで記事として取り上げていただきました。</p>		
【会場写真】			




## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	東京都 中野区	開催日時	2008 年 8 月 27 日(水) 15:00-16:50
会 場	会場施設名: 中野区立武蔵台小学校 会場住所 : 東京都中野区上鷺宮 5 丁目 1 番 1 号		
主催者	中野区立武蔵台小学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム (NPO-ISEF)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局スタッフ		
主催者挨拶	中野区立武蔵台小学校 校長		
スタッフ	1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	60 名		
参加者数	一般参加者: 29 名 (教員含む) 総勢参加者: 30 名		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、中野区立武蔵台小学校を主体に行われた。地域の方にも参加を呼びかけ、参加者は 29 名となった。参加者は主に教員だった。</p> <p>最後に、副校長が「言葉は知っていても、それが実際何を示しているのか分からなかったが、今回の安全教室で分かったことがいくつもあった。私たちの知識も随時、更新していきましょう。」と感想を述べられた。</p> <p>今回のようなセミナーは初めてということで、参加者はとても熱心に聞いていた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 9 月 4 日(木) 10:40-12:25 (開場 10:30)
会 場	会場施設名:河内長野市南花台西小学校 会場住所 :河内長野市南花台 4-24-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 講師(2名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	90 名		
参加者数	一般参加者:114 名(小学生 87 名・父兄 23 名・教員 4 名) 総勢参加者:117 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学生 5 年生、6 年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	宮城県 仙台市	開催日時	2008 年 9 月 12 日(金) 19:00-21:00 (開場 18:30)
会場	会場施設名: 仙台市市民活動サポートセンター 4 階 研修室 5 会場住所 : 仙台市青葉区一番町四丁目 1-3		
主催者	仙台インターネット推進研究会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	仙台インターネット推進研究会 スタッフ		
主催者挨拶	仙台インターネット推進研究会 代表		
スタッフ	仙台インターネット推進研究会 4 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 10 名 総勢参加者: 14 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者の年代は 30 代から 60 代と幅広いものの、ほとんどは一定以上のスキルを保持しており、職場や仲間うちで、パソコンを指導するような役割の方(町のエキスパート)が多かった。あまた CD-ROM 冊子をお仲間に配りたい方は申し出てくださいとアナウンスしたところ、10 部も持ち帰る方もおり、自分がというよりも周辺の方に対して危機感を持っている様子であった。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 綾瀬市	開催日時	2008 年 9 月 16 日(火) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名:綾瀬市役所 3階 309 会議室 会場住所 :綾瀬市早川 550 番地		
主催者	綾瀬市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局 スタッフ		
主催者挨拶	綾瀬市 広報広聴課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	綾瀬市(1 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(1 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:11 名 総勢参加者:18 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、綾瀬市役所が発行する広報紙、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われたが、参加者は 11 名にとどまった。</p> <p>参加者を性別にみると、男性 2 名、女性 9 名と女性の参加が多かった。また、年代としては 40 歳代以上の方が参加されていた。</p> <p>安全教室のプログラム(質疑応答)の中では、質問が無かったが、教室終了後にも警察のパネル展示を見たり、パソコンを使用したデモなどを体験されていた方がいた。</p>		【会場写真】
			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 鎌倉市	開催日時	2008 年 9 月 18 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 鎌倉商工会議所 3 階 大会議室 会場住所 : 神奈川県鎌倉市御成町 17-29		
主催者	鎌倉商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部、三浦半島インターネット推進協議会		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	鎌倉商工会議所 サービス業部会 部会長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	鎌倉商工会議所(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)、鎌倉警察署(1 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者: 18 名 総勢参加者: 28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は、鎌倉商工会議所の機関誌に同封されたチラシをご覧になって申し込まれた方がほとんどであった。9 割が男性、50 歳代・60 歳代の方が中心となった。商工会議所が主催ということで、会社員・自営業の方多かった。鎌倉商工会議所でオンラインショッピングのサイトを立ち上げたこともあり、このサイトで Web を運営されていらっしゃる方も目立った。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 9 月 25 日(木) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名:河内長野市三日市公民館 会場住所 :河内長野市三日市町 288-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 事務局(2名)、講師(1名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:40 名 総勢参加者:45 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>性的には男女ほぼ同数で、40 代から 70 代と幅広い年齢層の方が参加された。 ビデオとパワーポイントを中心に話を進めることで、参加者が興味を持ちスムーズに実施できた。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 世田谷区	開催日時	2008 年 9 月 29 日(月) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名:世田谷文化生活情報センター 会場住所 :東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー3F		
主催者	特定非営利活動法人イーパーツ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 世田谷文化生活情報センター生活工房市民活動支援コーナー		
後援	警察庁		
講師	特定非営利活動法人イーパーツ理事・東京電機大・成蹊大兼任講師		
主催者挨拶	特定非営利活動法人イーパーツ理事・東京電機大・成蹊大兼任講師		
共催者挨拶	世田谷文化生活情報センター生活工房市民活動支援コーナー スタッフ		
スタッフ	世田谷文化生活情報センター生活工房市民活動支援コーナー(3名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 3 種		
定員	20 名		
参加者数	一般参加者:5 名 総勢参加者:10 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>60 代女性が 4 人(うちパソコン初心者 1 名) 60 代男性が 1 人(IT ボランティア)</p> <p>インターネットについて漠然とした不安をもっている方々、PC の扱い方を教えている方と二極化した。 前者は問題点とまずどこからやるべきかを知りたい、後者は日頃の PC 教室の生徒に情報セキュリティをどう教えるべきか、という動機をもっておられた。</p>		なし	




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	東京都 港区	開催日時	2008 年 10 月 1 日(水) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: ANA インターコンチネンタルホテル東京 地下 1 階 「プリズム」 (情報化月間イベント会場内) 会場住所 : 東京都港区赤坂 1-12-33		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人 CANVAS		
後援	警察庁		
講師	JNSA 講師		
共催者挨拶	NPO 法人 CANVAS 理事兼事務局長		
警察講師	警視庁 ハイテク犯罪対策総合センター対策第 2 班 巡査部長		
スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ(3 名)		
その他	経済産業省(1 名)		
プレス	情報化月間のプレスの方が途中写真撮影していた。		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット</li> <li>・各種チラシ、パンフレット</li> <li>・受講証</li> </ul>		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者: 30 名 総勢参加者: 39 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>情報化月間行事のプログラムの一部として開催。企業で教育に携わっている方や学校の教職員の方などが参加された。参加者数は少なかったが、今回の「おかあさん・先生のためのインターネット安全教室」のターゲットにあった参加者を集めることができた。参加者からは資料を学校の生徒に配りたいという声も聞かれた。</p> <p>関東近辺の PTA 協議会に告知した結果、PTA や学校関係者が多く参加された。</p>			





## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	東京都 中野区	開催日時	2008 年 10 月 3 日(金) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 中野区立新山小学校 3 階 図書室 会場住所 : 中野区南台 4-4-1		
主催者	中野区立新山小学校 PTA、中野区教育委員会、中野区子ども家庭部		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	中野区立新山小学校 校長 中野区立新山小学校 PTA 会長		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(1 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 28 名 総勢参加者: 32 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>本教室は、中野区立新山小学校 PTA の教養委員会が、「家庭・地域教育学級」プログラムとして「インターネット安全教室」を採用したものです。参加者は同小学校の児童の保護者、および地域の利用者。校長、PTA 会長以外は全て女性。ほとんどの方の年齢が 30 歳代・40 歳代。インターネット・携帯電話を、受講者自身の問題と子どもの問題の両面から捉えていらっしゃる方が多く、受講の姿勢は非常に真剣でした(休憩時間なし)。さらに、個別の質問を抱えて参加されていらっしゃる方が多くみられました(教室終了後に対応)。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	奈良県 斑鳩町	開催日時	2008 年 10 月 7 日(火) 13:30-15:00 (開場 13:00)
会場	会場施設名:斑鳩町中央公民館 会場住所 :生駒郡斑鳩町龍田南 2-2-43		
主催者	奈良県社会教育センター、斑鳩町教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人なら情報セキュリティ総合研究所(ナリス) 理事		
警察講師	奈良県警察本部 サイバー犯罪対策室 室長		
スタッフ	奈良県社会教育センター 2 名、斑鳩町教育委員会 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・アンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 2 種</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 7 名 総勢参加者:13 名(講師、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・斑鳩町教育委員会において、町の広報紙への掲載、町内各所でのチラシ配布等広報したが、参加希望者が極めて少なかった。</li> <li>・50 歳代～70 歳代であった。</li> <li>・インターネット利用には不慣れな方が多かったようであるが、全体の感想としては、ほとんどの方から「大変役に立った・役に立った」という回答をいただいた。</li> </ul>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 10 月 10 日(金) 13:00-14:30 (開場 12:50)
会 場	会場施設名:河内長野市楠小学校 会場住所 :河内長野市楠町東 1011		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 講師(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・情報化月間パンフレット</li> </ul>		
定 員	150 名		
参加者数	一般参加者:196名(小学生130名・父兄58名・教員8名) 総勢参加者:199名(関係スタッフ含む)		
<b>【来場者の特徴】</b>  小学6年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容を興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。		<b>【会場写真】</b> 	

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 会津若松市	開催日時	2008 年 10 月 12 日(日) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名: 公立大学法人会津大学 大講義室 会場住所 : 会津若松市一箕町鶴賀字上居合 90 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)、 公立大学法人会津大学学園祭実行委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、会津若松市、福島県警察本部、福島民報社、福島民友新聞社		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 4 名		
その他	福島県警察本部 1 名、サンマイクロシステムズ 2 名		
プレス	福島民報社 1 名		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 5 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者: 37 名 総勢参加者: 46 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>10 代から 70 代まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。学園祭と同時の開催であったが、予約の方々以外にも、当日開催を知った方々の参加も多くあり、熱心に講師や県警の話を聴く姿が印象的だった。今回のインターネット安全教室には福島民報社が取材に訪れた。</p>			


2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 相模原市	開催日時	2008 年 10 月 17 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:ウエルネスさがみはら A 館 7 階 視聴覚室 会場住所 :相模原市富士見 6-1-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	相模原市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局		
共催者挨拶	相模原市 企画財政局企画課 参事(情報政策担当)		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	相模原市(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:56 名 総勢参加者:65 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>参加申込者の募集は、相模原市役所が発行する広報紙、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 56 名となった。</p> <p>参加者を性別にみると、全体的に男性の参加が多かった。また、年代としては 40 歳代・50 歳代の方が多く参加されていた。</p> <p>クイズ学習の際に、実際にパソコンを使用してクイズ学習に参加していただける方が少なかった。</p>			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福島県 福島市	開催日時	2008 年 10 月 18 日(土) 8:50-10:50 (開場 8:30)
会場	会場施設名: 福島県文化センター視聴覚室 会場住所 : 福島市春日町 5-54		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、福島県警察本部、福島民報社、福島民友新聞社		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 4 名		
その他	福島県警察本部 1 名		
プレス	福島民友新聞社 1 名		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 5 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 7 名 総勢参加者: 14 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>20 代から 70 代まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警の話を聴く姿が印象的だった。</p> <p>今回のインターネット安全教室には福島民友新聞社が取材に訪れた。</p> <p>また質疑応答では、比較的多くの質問が寄せられた。</p>			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	栃木県 小山市	開催日時	2008 年 10 月 23 日(木) 10:00-12:15 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 小山市中央公民館 会場住所 : 小山市中央町 1-1-1		
主催者	シニア PC 会、NPO 栃木県シニアセンター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 栃木県シニアセンター 代表理事		
主催者挨拶	シニア PC 会 代表		
警察講師	・栃木県警察本部 生活安全部 生活環境課 ・関東管区警察局 栃木県情報通信部 情報技術解析課長		
スタッフ	シニア PC 会 (4 名)		
プレス	テレビ小山 (CATV)		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者: 47 名 総勢参加者: 51 名 (県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>主催者がシニア団体なのでほとんどが高齢者であった。60 代が半数近かったが若い年代の方も数名参加されていた。男女比もほぼ半々であった。当地での初めての講座であったが、意外に少ない参加者に終わった。ただ、参加者が熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。</p> <p>今回のインターネット安全教室には地元のケーブルテレビ局が取材に訪れた。次週のニュースで放映(その後は再放送されるとのこと)。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 秦野市	開催日時	2008 年 10 月 24 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 秦野市立西公民館 1 階 視聴覚室 会場住所 : 神奈川県秦野市柳町 2-5-36		
主催者	秦野市立西公民館、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	秦野市立西公民館 館長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	16 名		
参加者数	一般参加者: 18 名 総勢参加者: 25 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は、会場となった秦野市立西公民館に設置されたチラシをご覧になって申し込まれた方がほとんどであった。同館で催されたパソコン講座の受講生が多かった。</p> <p>集中雨という悪天候にもかかわらず、参加申込者 18 名全員が出席された。受講態度も全員が熱心であった。</p> <p>受講者 18 名中 13 名が女性であった。年代は 60 歳代・70 歳代の方が全体の 3/4 を占めた。</p>		
【会場写真】			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 旭川市	開催日時	2008 年 10 月 25 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:旭川市科学館 会場住所 :旭川市宮前通り東		
主催者	旭川情報産業事業協同組合		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、旭川市教育委員会、旭川 ICT 協議会、しろくまネット		
講師	旭川情報産業企業協同組合 講師(2名)		
主催者挨拶	旭川情報産業事業協同組合 理事長		
警察講師	北海道警察 旭川方面本部 生活安全課 北海道警部		
スタッフ	旭川情報産業企業協同組合より1名		
プレス	北海道新聞に紹介記事掲載		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・携帯電話フィルタリング資料		
定員	100名		
参加者数	一般参加者:79名 総勢参加者:84名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>上川支庁の教育委員会の研修や PTA の自主学習会で安全教室の講座を開催させてもらい、その中で今回の自主開催についても紹介した経緯もあり、また北海道新聞でもインターネットの安全知識を学ぶ必要のあることを記事にもらったことで、父兄ならびに小中学生などの参加が前回より増えていると思われる。最終的に 50 歳以降のシニア世代の参加が半数となったが、これは後援の“しろくまネット”の会員の参加によるところが大きい。会員からは「何度受講しても参考になるところが多い」との意見が聞かれた。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	和歌山県 海南市	開催日時	2008 年 10 月 25 日(土) 09:45-11:15 (開場 09:30)
会場	会場施設名: 海南市立第三中学校 会場住所 : 和歌山県海南市鳥居 15-3		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	海南市、海南市立第三中学校、NPO 情報セキュリティ研究所		
後援	警察庁、和歌山県警察本部		
講師	和歌山県警察本部 生活安全課		
共催者挨拶	海南市立第三中学校 校長		
警察講師	和歌山県警察本部 生活安全課		
スタッフ	NPO 情報セキュリティ研究所 1 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット(安全・安心 10ヶ条)、受講証</li> <li>・県警資料</li> </ul>		
定員	350 名		
参加者数	一般参加者: 444 名 (生徒 245 名: 保護者 175 名: 先生 19 名: その他 5 名) 総勢参加者: 445 名 (県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>海南市立第三中学校の皆さん、およびその周辺地域住民を対象に集客した。            中学校での開催であったため、参加者は圧倒的に生徒と PTA が多かった。最近ニュースでインターネット上で起きたトラブルや事件が多く報道されるようになったせいか、真剣・熱心にお話を聞いていただけた。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	新潟県 新潟市	開催日時	2008 年 10 月 26 日(日) 13:30-15:30 (開場 13:15)
会場	会場施設名:ほんぼーと(新潟市立中央図書館) 会場住所 :新潟市中央区明石 2-1-10		
主催者	NPO 新潟情報セキュリティ協会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、新潟市立中央図書館		
後援	警察庁、新潟県警察本部		
講師	NPO 新潟情報セキュリティ協会 理事		
主催者挨拶	NPO 新潟情報セキュリティ協会 事務局長		
警察講師	新潟県警察本部 ハイテク犯罪対策室 警部		
スタッフ	NPO 新潟情報セキュリティ協会 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> <li>・県警資料 4 種</li> </ul>		
定員	45 名		
参加者数	一般参加者:25 名 総勢参加者:31 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】

半数以上が 60 代以上だったが、親子で参加したり、学校ぐるみで有志が連れ立って参加されている教員の方もいた。男女比はほぼ 2 対 1 だった。事前募集制としていたが立地がよかったのか当日参加の方も 5 名ほどあった。

今回の共催者が図書館だったことから図書館の職員の方が休憩時間用にコンピュータ関係の書籍をワゴンに入れて数冊持ってきてくださった。そのため休憩時間に参加者が思い思いの本を手にとって眺めていたのが印象深かった。


アンケートの結果からリピーターの方が多いことがわかった。

### 【会場写真】




2007 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大阪府 茨木市	開催日時	2008 年 10 月 27 日(月) 16:40-18:10 (開場 16:30)
会場	会場施設名: 追手門学院大学 会場住所: 大阪府茨木市西安威 2 丁目 1 番 15 号		
主催者	追手門学院大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、GIS 総合研究所		
後援	警察庁		
講師	GIS 総合研究所 理事		
主催者挨拶	追手門学院大学 教授		
近畿経産局 講師	近畿経済産業局 情報政策課 課長		
スタッフ	追手門学院大学 3 名、GIS 総合研究所 2 名		
その他	近畿経済産業局 1 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> <li>・近畿経産局資料</li> <li>・解説資料</li> </ul>		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者: 121 名 総勢参加者: 127 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>学生が中心であったが最近の振り込め詐欺やネットの怖さなど現実味があり、熱心に聴き入っていた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	奈良県 橿原市	開催日時	2008 年 10 月 28 日(火) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:かしはら万葉ホール 研修室 2 会場住所 : 橿原市小房町 11-5		
主催者	奈良県社会教育センター、橿原市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人なら情報セキュリティ総合研究所(ナリス)理事		
警察講師	奈良県警察本部 サイバー犯罪対策室 室長		
スタッフ	奈良県社会教育センター 2 名		
その他	橿原市教育委員会 1 名 奈良県警本部 2 名(講師含む)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・アンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 2 種</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:38 名 総勢参加者:44 名(講師、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>・橿原市教育委員会において、市の実施したパソコン教室参加者約 120 名にダイレクトメールを送り広報した結果、その約 3 分の 1 の方に参加していただいた。</p> <p>・50 歳代～70 歳代の方の参加で、その大半が 60 歳以上の方であった。</p> <p>・インターネット利用には不慣れな方が多かったようであるが、全体の感想としては、ほとんどの方から「大変役に立った・役に立った」という回答をいただいた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 南足柄市	開催日時	2008 年 11 月 8 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:南足柄市向田小学校 2階 図書室 会場住所 :神奈川県南足柄市向田 555		
主催者	向田小学校区青少年健全育成会、神奈川県足柄上地域県政総合センター、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	向田小学校区青少年健全育成会 会長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	向田小学校区青少年健全育成会(2名)、 神奈川県足柄上地域県政総合センター(1名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:18 名 総勢参加者:28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は、主催者の一員である向田小学校区健全育成会経由で配布したチラシをご覧になって申し込まれた方がほとんどであった。</p> <p>8 割が男性。年代は、30 歳代から 60 歳代の方まで広い年齢層の方に集まっていた。また、公務員、会社員の方が目立った。</p> <p>ほとんどの参加者が、インターネットを日常的に利用しており、一般的なルール等を理解していた。</p>		
【会場写真】			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	滋賀県 彦根市	開催日時	2008 年 11 月 8 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 滋賀県立彦根工業高等学校 会場住所 : 彦根市南川瀬町 1310		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	滋賀県立彦根工業高等学校、NPO 滋賀県情報基盤協議会 (IT-shiga)		
後援	警察庁、社団法人滋賀県防犯協会、滋賀県警察本部		
講師	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 理事		
共催者挨拶	滋賀県立彦根工業高等学校 校長		
警察講師	滋賀県警察本部 サイバー犯罪捜査官 警部補		
スタッフ	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 5 名		
その他	警察講師 1 名、共催者 1 名、近畿管区警察局 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 1 種</li> <li>・経済産業省からの情報セキュリティに関する啓発チラシ 2 種</li> </ul>		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者: 27 名 総勢参加者: 37 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>20 代から 60 代、70 代の方まで幅広い年代から参加され、地域の青少年育成に関わっている方もいた。地域の交番が発行している広報を見て、来られている方もいた。休憩時間等に近畿管区警察局の方の展示を熱心に見たり、質問されたりしている方もいた。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 11 月 8 日(土) 10:30-12:30 (開場 10:00)
会場	会場施設名:河内長野市立長野小学校 会場住所 :河内長野市西代町 14-1		
主催者	長野小学校 長野小学校 PTA		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NP 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	長野小学校 PTA 会長		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 理事長、事務局、講師(3名)		
その他	河内長野市社会教育課 主査		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・情報化月間パンフレット</li> </ul>		
定員	600 名		
参加者数	一般参加者:468(学生 315 名・父兄 145 名・教員 8 名) 総勢参加者:499 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学 5・6 年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	徳島県 徳島市	開催日時	2008 年 11 月 8 日(土) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名: アスティとくしま 3 階 第一特別会議室 (地域 ICT 未来フェスタ 2008 in とくしま 会場内) 会場住所 : 徳島県徳島市山城町東浜傍示 1		
主催者	財団法人 e-とくしま推進財団、 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁、徳島県警察本部		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	財団法人 e-とくしま推進財団 専務理事 四国経済産業局 地域経済部 地域経済課 情報政策室 室長		
警察講師	徳島県警察本部 生活安全部 生活環境課 主査 兼 サイバー犯罪対策係長		
スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ(1 名)		
その他	e-とくしま推進財団スタッフ(3 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット ・各種チラシ、パンフレット ・受講証		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 81 名 総勢参加者: 91 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>「地域 ICT 未来フェスタ 2008 in とくしま」イベント会場内での開催であった。事前申込が 47 名であったが、当日参加者が 34 名と多く、キャンセルを入れても事前申込数を上回る参加があった。会場には若い方から年配の方まで幅広い年齢層の参加者が集まり、熱心に聞き入る様子がかがえた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	青森県 八戸市	開催日時	2008 年 11 月 12 日(水) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:八戸市総合福祉会館 多目的ホール 会場住所 :八戸市根城八丁目 8-155		
主催者	財団法人八戸地域高度技術振興センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、青森県警察本部、八戸市、八戸市教育委員会、 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会、株式会社八戸インテリジェントプラザ、 八戸大学・八戸短期大学総合研究所		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	財団法人八戸地域高度技術振興センター 専務理事		
警察講師	青森県警察本部 サイバー犯罪対策室 課長補佐		
スタッフ	財団法人八戸地域高度技術振興センター 事務局主事、他 3 名		
プレス	デーリー東北新聞社		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム、クイズ学習解答用紙、アンケート用紙</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 1 種</li> <li>・当振興センター情報誌「あくろす・てくのろじい」</li> </ul>		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:51 名 総勢参加者:57 名(JNSA 講師、県警講師、スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>来場者は 40 歳代、50 歳代が中心で半数近くに上り、一般参加者だけではなく企業・団体等から参加した人が多かった。</p> <p>CD-ROM 上映中は真剣な眼差しでスクリーンに目をやり、講義中は熱心に講師や県警のお話を聴き、メモを取る姿が多く見られた。質疑応答ではたくさんの質問が出され、活発な意見交換の場となった。今回のインターネット安全教室には地元紙のデーリー東北新聞社が取材に訪れていた。</p>		
【会場写真】			


## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 11 月 12 日 (水) 9:40-11:40 (開場 9:30)
会場	会場施設名:河内長野市加賀田小学校 会場住所 :河内長野市加賀田 568-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主幹		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 講師(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・情報化月間パンフレット</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:94 名(小学生 73 名・父兄 17 名・教員 4 名) 総勢参加者:98 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学 5 年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	群馬県 太田市	開催日時	2008 年 11 月 15 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会 場	会場施設名:太田市九合行政センター 会場住所 :群馬県太田市飯塚町 591-1		
主催者	太田市、おおたIT市民ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁、群馬県警察本部		
講 師	おおたIT市民ネットワーク 理事		
主催者挨拶	太田市情報セキュリティ管理者 企画部参事		
警察講師	群馬県警察本部 サイバー犯罪捜査指導官		
スタッフ	太田市役所 5 名、おおたIT市民ネットワーク 5 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> </ul>		
定 員	100 名		
参加者数	一般参加者:33 名 総勢参加者:44 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>60 代が半数近かったが若い年代の方も数名参加されていた。男女比もほぼ半々であった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 小田原市	開催日時	2008 年 11 月 15 日(土) 9:30-11:30 (開場 9:00)
会場	会場施設名:川東タウンセンター マロニエ 2 階 集会室 202 会場住所 :神奈川県小田原市中里 273-6		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	小田原市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
共催者挨拶	小田原市 企画部 情報システム課 情報化担当		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	小田原市(2 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:8 名 総勢参加者:9 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小田原市の広報誌と、チラシ、ホームページを使って広報を行ったが、参加申込者数 15 名、実際の参加者は 8 名にとどまった。</p> <p>参加者の内訳は、女性 2 名、男性 6 名。年代は、40 歳代 1 名、50 歳代 2 名、60 歳代 4 名、70 歳代 1 名となった。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	宮崎県 宮崎市	開催日時	2008 年 11 月 16 日(日) 13:30-15:35 (開場 13:00)
会場	会場施設名:宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール 会場住所 :宮崎市船塚 1-1-2		
主催者	宮崎公立大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、宮崎県警察本部、宮崎市、宮崎市教育委員会、株式会社宮崎銀行		
講師	宮崎公立大学 地域研究センター長 教授		
主催者挨拶	宮崎公立大学 地域研究センター長 教授		
警察講師	宮崎県警察本部 サイバー犯罪対策室 室長		
スタッフ	航空大 教授、宮崎公立大学学生 4 名		
その他	宮崎県警察本部 2 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、アンケート、受講証</li> <li>・県警資料 2 種</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:29 名 総勢参加者:36 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
<b>【来場者の特徴】</b>  受講者の年齢層は主に 50 代と 60 代が中心で、20 代の若い世代の参加もあった。事前申込では 50 名であったが、当日の参加者は約 30 名と予想を下回る出席率であった。受講者はインターネットに関する関心が高く、教室開始前と終了後も多くの質問があった。開場時間よりかなり前から人が集まり始め、熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。		<b>【会場写真】</b> 	



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	東京都 世田谷区	開催日時	2008 年 11 月 18 日(火) 18:30-20:00 (開場 18:00)
会場	会場施設名:世田谷ボランティアセンター 会場住所 :東京都世田谷区下馬 2-20-14		
主催者	特定非営利活動法人イーパーツ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、PC サークルなかよし		
後援	警察庁		
講師	特定非営利活動法人イーパーツ理事・東京電機大・成蹊大兼任講師		
主催者挨拶	特定非営利活動法人イーパーツ理事・東京電機大・成蹊大兼任講師		
共催者挨拶	PC サークルなかよし スタッフ		
スタッフ	PC サークルなかよし 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:34 名 総勢参加者:38 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】


全員が 60 代以上、PC を初めてから半年という方も半数いらした。PC を操作しインターネットを使いメールをするのが精一杯、Word で年賀状をつくりお互いに交換すること、一歩ずつゆっくりながら上達することが楽しみ。  
 PC が危ない、セキュリティが必要ということはそれとなく聞いているが、よくわからないという方がほとんど。リーダー格の方々は危機感をもっている、そろそろ伝えなければと思ってるところ、どう伝えたらよいかかわからないというところもある。

### 【会場写真】





## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横須賀市	開催日時	2008 年 11 月 18 日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会 場	会場施設名:横須賀市役所 本館 3号館 5階 正庁 会場住所 :神奈川県横須賀市小川町 11		
主催者	横須賀市、横須賀 IT 戦略会議、横須賀商工会議所、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協 力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後 援	警察庁、三浦半島インターネット推進協議会、神奈川県警察本部		
講 師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	横須賀市 企画調整部 情報政策課長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	横須賀市(4 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定 員	200 名		
参加者数	一般参加者:106 名(一般 67 名、市職員 39 名) 総勢参加者:117 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>横須賀市の広報誌と、チラシ、ホームページを使って参加者募集の広報を行った。今年度は新たに、鉄道の駅のラックなどにチラシを設置したことにより、初めて安全教室に参加された方が目立った。市内への告知が徹底されたのか、一般参加者 67 名の内、66 名が横須賀市内の方となった。</p> <p>また、横須賀市役所の職員研修としてインターネット安全教室を活用いただき、37 名の市職員の方が参加された。</p> <p>参加者を性別で見ると、男性 7 割、女性 3 割となる。年代は、男性・女性(一般)とも 60 歳代の参加者が半数以上を占めた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 11 月 18 日(火) 13:40-15:40 (開場 13:30)
会場	会場施設名:河内長野市高向小学校 会場住所 :河内長野市高向 86		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主査		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 講師(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・情報化月間パンフレット</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:41 名(小学生 33 名・父兄 6 名・教員 2 名) 総勢参加者:45 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学 6 年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2008 年 11 月 21 日(金) 10:40-12:40 (開場 10:30)
会場	会場施設名:河内長野市加賀田小学校 会場住所 :河内長野市加賀田 568-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主幹		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 講師(2名)		
その他	文部科学省(1名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・情報化月間パンフレット</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:83 名(小学生 72 名・父兄 7 名・教員 4 名) 総勢参加者:88 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>小学 6 年生及び父兄が参加し、教師の指導のもと、ビデオとパワーポイント中心にした内容に興味深く聞いてもらえ、子供たちからは活発な意見が出された。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 横浜市	開催日時	2008 年 11 月 27 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:フォーラム南太田 3階 大研修室 会場住所 :神奈川県横浜市南区南太田 1-7-20		
主催者	男女共同参画センター横浜南		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)、u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	財団法人横浜市男女共同参画推進協会 男女共同参画センター横浜南 館長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	男女共同参画センター横浜南(3名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	関東管区警察局(3名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・男女共同参画センター横浜南資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:女性 37 名 総勢参加者:48 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>主催者(男女共同参画センター横浜南)の設置趣旨から、参加者を「女性」に限定した。寒い雨という悪天候であったが、37 名の方に参加いただけた。一般参加者(女性)を年代別にみると、30 歳代から 60 歳代を中心に広い年代の方が集まった。参加者の居住地も、南区を中心に(27%が南区在住)、横浜市内在住の方が多かった。また、会場となった施設(フォーラム南太田)を始めて利用された方も全体の 1/3 という状況であった。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	和歌山県 海南市	開催日時	2008 年 11 月 27 日(木) 14:30-16:00
会 場	会場施設名:海南市立内海小学校 会場住所 :和歌山県海南市鳥居 190		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	海南市、海南市立内海小学校、NPO 情報セキュリティ研究所		
後 援	警察庁、和歌山県警察本部		
講 師	NPO 情報セキュリティ研究所スタッフ(2 名)		
共催者挨拶	海南市立内海小学校 校長		
スタッフ	NPO 情報セキュリティ研究所(1 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けパンフレット(安全・安心 10ヶ条)、受講証		
定 員	100 名		
参加者数	一般参加者:40 名 総勢参加者:43 名(県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>海南市立内海小学校の教職員とPTAを対象に安全教室を開催した。 PTA からの参加最高年齢層は 70 歳代と、幅広い世代層からの参加であった。 この学校においても、最近ニュースでインターネット上で起きたトラブルや事件が多く報道されるようになったせい、皆さん、真剣・熱心にお話を聞いていただけた。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 川崎市	開催日時	2008 年 11 月 29 日(土) 14:30-16:30 (開場 14:00)
会場	会場施設名:多摩市民館 大会議室 (多摩区総合庁舎 3 階) 会場住所 :神奈川県川崎市多摩区登戸 1775-1		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	川崎市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
共催者挨拶	川崎市 総務局 情報管理部 システム企画課 課長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	川崎市(4 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者:30 名 総勢参加者:41 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>川崎市での開催は 5 年目、当初の 3 年間は市東部で、4 年目の昨年は市中央部で、今年 5 年目は市西部での開催と、会場を移しての開催となった。</p> <p>一般の参加者を性別で見ると、男性 3:女性 2 の割合となつて男性の参加者が目立った。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	岐阜県 不破郡垂井町	開催日時	2008 年 11 月 29 日(土) 10:00-11:50 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 垂井文化会館 会場住所 : 不破郡垂井町宮代 2957-2		
主催者	NPO 法人 泉京・垂井(セント・タルイ)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、岐阜県警察本部、垂井町、垂井町教育委員会、垂井町 PTA 連合会、 NPO 法人アツマルぎふ		
講師	NPO 法人泉京・垂井 岐阜県生涯学習コーディネーター		
主催者挨拶	NPO 法人泉京・垂井 副代表		
警察講師	垂井警察署 生活安全課 課長		
スタッフ	NPO 法人泉京・垂井 11 名		
プレス	岐阜新聞 西濃支社 1 名、中日新聞 大垣支社 1 名		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	150 名		
参加者数	一般参加者: 87 名 総勢参加者: 100 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>年代の限定はしなかったが、各学校よりチラシが配布されたこともあり、小中学校の PTA と教師が多かった。 事前の予約のほぼ倍近い来場者があり、潜在的なセキュリティに対する興味の高さを伺わせた。 また、大垣市、岐阜市からの来場者も見られ、小学生も 2 名含まれたが皆さんとても真剣で私語は一切無く、熱心にメモを取る姿もあった。 新聞社 2 社より当日の様子が記事として紹介された。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	福井県 坂井市	開催日時	2008 年 11 月 29 日(土) 15:00-17:00
会場	会場施設名:福井厚生年金会館 会場住所 :福井県福井市手寄 2-1-5		
主催者	福井県高等学校 PTA 連合会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO 法人ナレッジふくい		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人ナレッジふくい 理事長		
主催者挨拶	福井県高等学校 PTA 連合会会長		
スタッフ	福井県高等学校 PTA 連合会役員 8 名、事務局 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	170 名		
参加者数	一般参加者:155 名 総勢参加者:165 名(関係スタッフ含む)		
<b>【来場者の特徴】</b>	<b>【会場写真】</b>		
<p>福井県高等学校 PTA 連合会が保護者を対象として進学・就職をテーマとした会合の後開催したシンポジウムの中に取り入れていただいた安全教室でしたので、参加率も高く、年齢層も若い方が多かったです。ただ、すでに携帯でインターネットを使っている高校生を持つ保護者なので、安全教室自体よりも携帯の持たせ方などにご興味が多い方が多いようでした。</p>			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	奈良県 王寺町	開催日時	2008 年 11 月 29 日(土) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名: 王寺町やわらぎ会館 会場住所 : 北葛城郡王寺町王寺 2-1-18		
主催者	奈良県社会教育センター、王寺町教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人なら情報セキュリティ総合研究所(ナリス)顧問		
警察講師	奈良県警察本部 少年サポートセンター主任		
スタッフ	奈良県社会教育センター 2 名、王寺町教育委員会 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・アンケート ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 12 名 総勢参加者: 18 名(講師、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのためのインターネット安全教室として実施。</li> <li>・王寺町教育委員会において、町の広報紙への掲載、町内各所でのチラシ配布、町内公立小中学校の児童生徒へのチラシ配布等広報したが、参加希望者が極めて少なかった。</li> <li>・小学2年生1名、5年生3名とその保護者及び一般の方。</li> <li>・全体の感想としては、ほとんどの方から「大変役に立った・役に立った」という回答をいただいた。</li> </ul>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	愛知県 名古屋市	開催日時	2008 年 11 月 30 日(日) 14:00-16:55 (開場 13:30)
会 場	会場施設名:愛知工業大学 本山キャンパス 講義室 1 会場住所 :名古屋市千種区東山通 1-38-1		
主催者	NPO 東海インターネット協議会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 東海インターネット協議会 スタッフ		
主催者挨拶	NPO 東海インターネット協議会 理事長		
警察講師	愛知県警察本部 サイバー犯罪対策室 課長補佐		
スタッフ	NPO 東海インターネット協議会 8 名		
その他	愛知工業大学 経営情報科学部 教授		
プレス	中部経済新聞 11 月 25 日名古屋経済面で紹介された また「YAHOO! ボランティア HP」のイベント案内に、過去開催写真付きで紹介された		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・愛工大資料</li> </ul>		
定 員	100 名		
参加者数	一般参加者:35 名 総勢参加者:50 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>20 代が 2 名、あとは 40 代から 60 代までの幅広い方に参加をいただいた。女性は少数で 12 名であった。地下鉄の駅に隣接をしているため、開場時間に人が集まり始めた。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。質問も熱心に交わされ、非常に参考になったというアンケート回答が多く見られた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横浜市	開催日時	2008 年 12 月 2 日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 相鉄岩崎学園ビル 8 階 809 室 会場住所 : 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-17		
主催者	横浜商工会議所		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	横浜商工会議所 中小企業相談部 相談指導課 担当課長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	横浜商工会議所(1 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・横浜商工会議所 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 48 名 総勢参加者: 55 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>商工会議所の主催ということもあり、11 名(一般参加者のうちの 23%)が会社員であった。さらに、ビジネス系の学生 20 名(42%)の参加があった。</p>			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	大分県 大分市	開催日時	2008 年 12 月 5 日(金) 16:20-17:50 (開場 15:50)
会場	会場施設名:大分県立芸術文化短期大学 人文棟 102 講義室 会場住所 :大分県大分市上野丘東 1 番 11 号		
主催者	大分県立芸術文化短期大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、財団法人ハイパーネットワーク社会研究所		
講師	大分県立芸術文化短期大学 実習助手		
主催者挨拶	大分県立芸術文化短期大学 教授		
警察講師	大分県警察本部 サイバー犯罪対策室		
スタッフ	大分県立芸術文化短期大学 4 名		
その他	大分県警察本部 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:61 名 総勢参加者:66 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
「情報モラル」を受講している学生が参加したため、10 代の参加者が多かった。女性の参加者の方が多かった。		なし	

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	鹿児島県 鹿児島市	開催日時	2008 年 12 月 14 日(日) 14:00-16:00(開場 13:30)
会場	会場施設名:鹿児島アリーナ 会場住所 :鹿児島県鹿児島市永吉 1-30-1		
主催者	NPO 法人鹿児島インファーマーション		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、鹿児島県警察本部		
講師	NPO 法人鹿児島インファーマーション 副理事長		
主催者挨拶	NPO 法人鹿児島インファーマーション 理事長		
警察講師	鹿児島県警察本部 サイバー犯罪対策係 警部補		
スタッフ	NPO 法人鹿児島インファーマーション 5 名		
その他	鹿児島県警察本部 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:35 名 総勢参加者:41 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】

「かごしまITフェスタ2008」の一企画として鹿児島アリーナでインターネット安全教室を開催しました。

フェスタのメイン・イベント＝北京オリンピック銀メダリスト宮下純一氏の講演の裏番組だったにも関わらず、40 名もお集まりいただきました。いつものように老若男女の聴衆構成でしたが、特にフェスタの一環だった為か家族連れの来場者があり、小中学生も居たのが今回の特徴でした。時間配分も少し失敗して尻切れトンボになった話題もありましたが皆さんには喜んで話を聞いてもらえました。

今回は「県警からのお話」もあるフルバージョンでしたが、皆さん最後まで熱心に聞いて下さいました。

### 【会場写真】





## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横浜市	開催日時	2008 年 12 月 23 日(火) 13:00-15:00 (開場 12:30)
会場	会場施設名: 横浜リハビリテーション専門学校 1 階 図書室 会場住所 : 神奈川県横浜市戸塚区品濃町 550-1		
主催者	品濃町内会、横浜リハビリテーション専門学校、横浜保育福祉専門学校		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察本部		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	横浜リハビリテーション専門学校 教務部長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(1 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> </ul>		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者: 12 名 総勢参加者: 18 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		


### 【来場者の特徴】


横浜リハビリテーション専門学校が行うチャリティバザー会場でのインターネット安全教室の開催ということで、地元町内の方の参加となった。高齢の男性の参加者と、チャリティ会場に来場された若い男性が目立った(女性は2名)。また、ボランティア活動にインターネット安全教室の内容を生かそうと、研究目的に参加された方もあった。

### 【会場写真】




## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	滋賀県 大津市	開催日時	2009 年 1 月 16 日(金) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 龍谷大学 瀬田学舎 6 号館 B108 教室 会場住所 : 大津市瀬田大江町横谷 1 番 5		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	龍谷大学情報メディアセンター、NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga)		
後援	警察庁、滋賀県警察本部、社団法人滋賀県防犯協会		
講師	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 理事		
共催者挨拶	龍谷大学 情報メディアセンター 課長		
警察講師	滋賀県警察本部 サイバー犯罪捜査官 警部補		
スタッフ	NPO 滋賀県情報基盤協議会(IT-shiga) 3 名		
その他	滋賀県警察本部 2 名、共催者 3 名		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 1 種</li> <li>・経済産業省からの情報セキュリティに関する啓発チラシ 1 種</li> </ul>		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者: 14 名 総勢参加者: 22 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
<p><b>【来場者の特徴】</b></p> <p>20 代～70 代まで幅広い年齢から参加があった。 特に 20 代の参加者が多かった。 クイズ学習に積極的に参加されるなど、熱心だった。</p>		<p><b>【会場写真】</b></p> 	

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 平塚市	開催日時	2009 年 1 月 22 日(木) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 神奈川県平塚合同庁舎 5B 会議室 会場住所 : 平塚市西八幡 1-3-1		
主催者	神奈川県西湘地域県政総合センター、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局 スタッフ		
主催者挨拶	神奈川県湘南地域県政総合センター 県民課 課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	神奈川県湘南地域県政総合センター(1 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	40 名		
参加者数	一般参加者: 6 名 総勢参加者: 14 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、神奈川県の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 6 名となった。</p> <p>参加者は女性が 1 名、男性 5 名で、年代としては 50 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、休憩時間や質疑応答の時間に積極的に質問される方が多かった。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 厚木市	開催日時	2009 年 1 月 27 日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:厚木市ヤングコミュニティセンター 会場住所 :厚木市中町 1-1-3 厚木シティプラザ 5 階		
主催者	厚木市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局 スタッフ		
主催者挨拶	厚木市役所 市政企画部 情報政策課 主任		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> <li>・内閣官房情報セキュリティセンター「情報セキュリティの日」シール</li> </ul>		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:16 名 総勢参加者:24 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、厚木市の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置、厚木市のホームページを主体に行われ、参加者は 16 名となった。</p> <p>参加者を性別で見ると、全体的に男性が参加が多かった。また、年代としては 40 歳代から 70 歳代の方が参加されていた。</p> <p>参加者は少数であったが、休憩時間や終了後にパネル展示やデモを積極的に見ている方が多く、個別に質問をされていた。</p>		【会場写真】
			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	神奈川県 藤沢市	開催日時	2009 年 1 月 28 日(木) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 藤沢市役所 防災センター 6 階 会議室 会場住所 : 神奈川県藤沢市朝日町 1-13		
主催者	藤沢市、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁、神奈川県警察		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	藤沢市 企画部 担当部長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	藤沢市(4 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	神奈川県警察(1 名)、関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 1 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・藤沢市資料 1 種</li> </ul>		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者: 38 名 総勢参加者: 48 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>平成 15 年度から連続開催し、5 回目となった。 今年度から、藤沢市役所でも市内の公民館でインターネット安全教室を自主開催されはじめたということもあり、参加者数は例年よりも減少した(H15-105 名、H16-82 名、H17-61 名、H18-88 名)。 参加者を性別で見ると男性と女性の割合はほぼ同じで、年齢は 60 歳代・70 歳代の方が多かった。 参加者の申し込み経路をみると、市の施設に配置したチラシをご覧になった方や、IT 講習会の受講を通じてインターネット安全教室の開催を知った方が多かった。</p>		
【会場写真】			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 二宮町	開催日時	2009 年 1 月 29 日(木) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:二宮町 IT ふれあい館 2 階 講習室 会場住所 :神奈川県中郡二宮町二宮 823-8		
主催者	二宮町、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁、神奈川県警察		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	二宮町 総務部総務課 課長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	二宮町(5 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	神奈川県警察(1 名)、関東管区警察局(3 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:16 名 総勢参加者:28 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>二宮町でのインターネット安全教室の開催は、はじめてである。会場となった二宮町 IT ふれあい館は、町民が無料で自由に、パソコン・ネットの利用ができる施設であり、JR 二宮駅前という交通の便のよいところにある。</p> <p>一般の参加者は全員が男性であった。ほとんどの方が、50 歳代・60 歳代・70 歳代という年齢層であった。地元の NPO 法人(湘南 IT クラブ)の会員の方が半数程度を占めているようだった。</p>			



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 河内長野市	開催日時	2009 年 1 月 29 日(木) 10:00-12:00 (開場 9:30)
会場	会場施設名:河内長野市南花台公民館 会場住所 :河内長野市南花台 8-4-1		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、河内長野市教育委員会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	河内長野市社会教育課 主幹		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 事務局 スタッフ 1 名、講師 2 名		
その他	南花台公民館 館長		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者:20 名 総勢参加者:26 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>男女ほぼ同数で、40 代から 70 代と幅広い年齢層の方が参加された。 ビデオとパワーポイントを中心に話を進めることで、参加者が興味を持ちスムーズに実施できた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 大阪市	開催日時	2009 年 1 月 31 日(土) 13:30-16:00 (開場 13:00)
会場	会場施設名 :大阪工業大学 大宮キャンパス 1041 教室 会場住所 :大阪市旭区大宮 5-16-1		
主催者	大阪工業大学、今市中学校・古市小学校・太子橋小学校 各校 PTA		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	大阪工業大学 情報科学部コンピュータ科学科 教授(情報センター長)		
主催者挨拶	今市中学校 PTA 会長、今市中学校校長		
スタッフ	大阪工業大学情報センター他 3 名 (受付は PTA 役員が担当)		
プレス	大阪日日新聞社 編集局報道記者 1 名		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料(A4 版両面 3 枚)</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:122 名 総勢参加者:125 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】


今回は、近隣の小・中学校の PTA が毎年行っている合同講演会の行事に合わせて開催した。各校のPTAから保護者への案内を行ったこともあり、予想以上の参加人数となった。

昨今、小学生や中学生が、なりすましメールを利用したネットいじめや誹謗中傷メールによるトラブルに巻き込まれるケースが多発しており、参加者の関心が高く、熱心に講師の話に聞き入っていた。今回のインターネット安全教室には地元の新聞社が取材に訪れ、翌日の朝刊に掲載された。


### 【会場写真】



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	群馬県 太田市	開催日時	2009 年 2 月 1 日(日) 10:30-15:30 (3 回)
会 場	会場施設名:イオンモール太田 イオンホール 会場住所 :群馬県太田市石原町 81		
主催者	おおたIT市民ネットワーク、太田 NPO センター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁		
講 師	おおたIT市民ネットワーク 3 名		
スタッフ	おおたIT市民ネットワーク 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	50 名		
参加者数	一般参加者:30 名 総勢参加者:34 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>太田市 NPO ボランティア・フェスティバルの一環として「インターネット安全教室」を実施した。 当日は日曜日でさまざまな年代層の方がフェスティバルを訪れたが、「安全教室」に参加された方は中高年の女性が多かった。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 葉山町	開催日時	2009 年 2 月 4 日(水) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名: 葉山町福祉文化会館 1 階 大会議室 会場住所 : 神奈川県三浦郡葉山町堀内 2220 番地		
主催者	葉山町、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁、神奈川県警察、 三浦半島インターネット推進協議会		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	葉山町 総務部長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	葉山町(4 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	神奈川県警察(1 名)、関東管区警察局(2 名)、手話通訳(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・葉山町資料 1 種</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 20 名 総勢参加者: 32 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>平成 17 年度から連続開催し、4 回目となった。 参加者は非常に熱心で、開場(開会 30 分前)時間には既に、前列から競って着席されていた。知り合い同士で連れ合 って参加された方も多かった。 聴覚が不自由な方の参加が分かっていたので、葉山町にて 手話通訳の方を 2 名配していただいた。 参加者を年代別で見ると、半数以上が 60 歳代・70 歳代と なった。性別で見ると、参加者の 2/3 が男性という状況になっ た。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	香川県 高松市	開催日時	2009 年 2 月 6 日(金) 15:00-17:00 (開場 14:30)
会場	会場施設名 : e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)BB スクエア 会場住所 : 高松市サンポート 2-1		
主催者	e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO ITC かがわ		
後援	警察庁、香川県教育委員会、香川県警察本部、香川県情報サービス産業協議会、 かがわ情報化推進協議会、かがわIT経営応援隊、四国税理士会香川県支部連合 会、IT コーディネータ協会、四国 ITC 協議会		
講師	e-とびあ・かがわ 専任講師		
主催者挨拶	e-とびあ・かがわ 事務局長		
警察講師	香川県警察本部 サイバー犯罪対策係 警部補		
スタッフ	e-とびあ・かがわ スタッフ 3 名・ボランティア 3 名		
その他	香川県警察本部 2 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 1 種		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者 : 94 名 総勢参加者 : 102 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>来場者年齢層では 60 歳代が最も多かったが、20 歳代から 70 歳代まで幅広く参加していただけた。</p>			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	岩手県 北上市	開催日時	2009 年 2 月 7 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 日本現代詩歌文学館 講堂 会場住所 : 北上市本石町 2-5-60		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)		
共催者	NPO 法人デジタルネットワークいわて、北上市、北上市教育委員会、 北上市地域安全推進市民会議		
後援	警察庁、岩手県警察本部、情報セキュリティ政策会議		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	東北経済産業局 情報・製造産業課 総括係長		
共催者挨拶	北上市教育委員会 教育長		
警察講師	岩手県警察本部 サイバー犯罪対策室室長		
JNSA スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ 2 名		
その他	NPO 法人デジタルネットワークいわて 6 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 2 種		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者: 62 名 総勢参加者: 70 名 (来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>事前申込者のうち、30%が 40 代、22%が 10 代であったのが特徴的で、実際の来場者を見ると、小学生のお子さんを連れた家族が目立った。</p> <p>全体的に男女は半々の比率で、50 代～70 代の方も多く参加されていた。</p> <p>昨今マスコミでも多く報じられる情報セキュリティに関する事例に関心が高い様子で、クイズ学習にも熱心に参加されていた。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	埼玉県 さいたま市	開催日時	2009 年 2 月 12 日(木) 15:00-16:50 (開場 14:45)
会場	会場施設名:さいたま文化センター 大集会室 会場住所 :さいたま市南区根岸 1-7-1		
主催者	NPO 法人 市民と電子自治体ネットワーク		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、さいたま市、埼玉県警察本部、情報セキュリティ政策会議		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	関東経済産業局 地域経済部 情報政策課 課長補佐		
警察講師	埼玉県警察本部 サイバー犯罪対策センター 所長		
JNSA スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ 2 名		
その他	NPO 法人 市民と電子自治体ネットワーク 8 名		
プレス	テレビ埼玉 3 名		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・講師資料 1 種</li> <li>・県警資料 1 種</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:57 名 総勢参加者:76 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>自治体フォーラム内での開催だったため、自治体及び自治体関連企業の参加者が多く 9 割が男性であった。埼玉県の他の市の教育関係者の参加も目立った。テレビ埼玉の取材が入り、夜のニュースで安全教室の様子が紹介された。</p>			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 横須賀市	開催日時	2009 年 2 月 13 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 神奈川県横須賀合同庁舎 5 階大会議室 会場住所 : 横須賀市日の出町 2-9-19		
主催者	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局 スタッフ		
主催者挨拶	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター 企画県民部長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター(1 名)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> </ul>		
定員	50 名		
参加者数	一般参加者: 24 名 総勢参加者: 32 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加申込者の募集は、神奈川県広報誌や、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 24 名となった。</p> <p>参加者は女性が 8 割方男性 5 名で、年代としては 30 歳代から 70 歳代と幅広く参加されており、中でも 50 歳代の方が 8 名と多く参加されていた。また、県の職員の方も 8 名ほど参加されていた。</p> <p>安全教室のプログラム(質疑応答)の中では、質問が無かったが、休憩時間や教室終了後には展示を見ながら、個別に質問される方が多かった。</p>		【会場写真】
			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	熊本県 熊本市	開催日時	2009 年 2 月 13 日(金) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:パレアホール(くまもと県民交流館パレア) 会場住所:熊本市手取本町 8-9		
主催者	特定非営利活動法人 NEXT 熊本		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁、熊本県、熊本市、熊本日日新聞社		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	NEXT 熊本 運営企画委員		
警察講師	熊本県警察本部 サイバー犯罪対策室 警部補		
スタッフ	NEXT 熊本事務局 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム、アンケート ・CD-ROM 冊子、受講証 ・県警資料「危険！こどものネットの一人歩き！」等		
定員	200 名		
参加者数	一般参加者:74 名 総勢参加者:80 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>性別:男性 52 名,女性 22 名            年代:20 代 4 名,30 代 8 名,40 代 13 名,50 代 28 名,60 代 18 名,70 代 8 名,80 代 2 名            昨年同様平日開催で、昨年 83 名に対し 9 名減となりました。新聞広告 1 社 4 回、チラシを各種公共施設に置く、また NEXT 熊本会員宛にメールで案内したことから、会場の 6~7 割位の席は埋まっていました。            1 週間前 2/6(金)に近くの会場でイベント「サイバーセキュリティカレッジ 2009」が開催され、その中で当イベントチラシを配布したところ、そこからの参加者が数名いました。</p>		
【会場写真】			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	北海道 室蘭市	開催日時	2009 年 2 月 14 日(土) 14:00-16:30 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 胆振地方男女平等参画センター(ミンクール 2F) 会場住所: 室蘭市東町 4 丁目 29 番 1 号		
主催者	NPO 法人くるくるネット		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	室蘭市、登別市、室蘭商工会議所、室蘭市教育委員会、登別市教育委員会、 北海道新聞社室蘭支社、室蘭民報社、室蘭市 PTA 連合会、 情報セキュリティ政策会議		
講師	NPO 法人くるくるネット 理事長		
主催者挨拶	NPO 法人くるくるネット 理事長		
警察講師	北海道警察本部		
スタッフ	NPO 法人くるくるネットより 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム、アンケート ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	70 名		
参加者数	40 名		
【来場者の特徴】	60 代以上の方の参加の割合が多かった。		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	神奈川県 海老名市	開催日時	2009 年 2 月 15 日(日) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:海老名市役所 附属棟 D・E 会議室 会場住所 :神奈川県海老名市勝瀬 175-1		
主催者	神奈川県県央地域県政総合センター、海老名市、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、神奈川県警察		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	情報セキュリティ政策会議、警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	神奈川県 県央地域県政総合センター 企画県民部 県民課長		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	神奈川県県央地域県政総合センター(3 名)、海老名市(3 名)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	神奈川県警察(1 名)、関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 6 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> </ul>		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:31 名 総勢参加者:43 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>昨年度に引き続き、2 回目のインターネット安全教室の開催会場となった。各主催団体が県のたより、市の広報誌、地域のミニコミ誌、チラシの設置、各団体のホームページなどにイベント告知を行ったことにより、参加者のご覧になった広報媒体もマチマチであった。受講者は、50 歳代、60 歳代、70 歳代の方々が中心となった。インターネットの習熟度にはバラツキがあり、かなり技術的に高い高齢の方から、これからインターネットをはじめようかと考えている方まで幅があった。受講者の男女の比率は、ほぼ同数であった。</p>		
【会場写真】			



2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	岡山県 岡山市	開催日時	2009 年 2 月 15 日(日) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館(きらめきプラザ) 会場住所 :岡山市南方 2-13-1		
主催者	岡山県聴覚障害者福祉協会		
共催者	経済産業省、岡山県警、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会(OISec)		
後援	総務省中国総合通信局、警察庁、岡山市、倉敷市		
講師	OISec 講師		
主催者挨拶	岡山県聴覚障害者福祉協会 会長		
警察講師	岡山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 係長		
スタッフ	OISec 6 名、岡山県警 2 名		
その他	手話通訳 2 名、要約筆記 4 名		
プレス	なし		
配布資料	CD-ROM 冊子、DVD-ROM(字幕付)、親子向けリーフレット、受講証、 OISec パンフレット、県警パンフレット		
定員	60 名		
参加者数	一般参加者:34 名 総勢参加者:48 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>全員の正確な年齢は把握できていないが、見た感じでは 20 代から 70 代まで、幅広い年齢層の方に参加していただいた。男女比も半々ぐらいであった。 聴覚障害者の方を対象としていたが、難聴の方もおられた。</p>		
【会場写真】			



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	大阪府 富田林市	開催日時	2009 年 2 月 16 日(月) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	会場施設名:レインボーホール(富田林市市民会館) 会場住所 :富田林市粟ヶ池町 2969 番地の 5		
主催者	NPO 法人きんきうえぶ、富田林商工会		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人きんきうえぶ 副理事長		
主催者挨拶	富田林市民会館 館長		
スタッフ	NPO 法人きんきうえぶ 事務局 2 名、講師 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	90 名		
参加者数	一般参加者:48 名 総勢参加者:53 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>性的には男女ほぼ同数で、20 代から 70 代と幅広い年齢層の方が参加された。 ビデオとパワーポイントを中心に話を進めることで、参加者が興味を持ちスムーズに実施できた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 箱根町	開催日時	2009 年 2 月 18 日(水) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 箱根町役場 本庁舎 4 階 会議室 会場住所 : 足柄下郡箱根町湯本 256		
主催者	神奈川県西湘地域県政総合センター、 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	箱根町、経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局 スタッフ		
主催者挨拶	神奈川県西湘地域県政総合センター 企画県民部 安全防災課長		
警察講師	神奈川県警察本部 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	神奈川県西湘地域県政総合センター(1 名)、箱根町役場(2 名)、 NPO 情報セキュリティフォーラム(2 名)		
その他	関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 2 種</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者: 16 名 総勢参加者: 36 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		


### 【来場者の特徴】

参加申込者の募集は、神奈川県の広報誌や、本事業で作成したチラシの設置を主体に行われ、参加者は 16 名となった。  
参加者は女性が 3 名、男性 13 名で、年代としては 30 歳代から 60 歳代と幅広く参加されていた。また、町役場の職員の方の参加もあった。  
安全教室のプログラム(質疑応答)の中では、質問が無かったが、休憩時間や教室終了後には展示を見ながら、個別に質問される方が多かった。


### 【会場写真】




## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 白河市	開催日時	2009 年 2 月 21 日(土) 10:00-12:00 (開場 9:30)												
会場	会場施設名:白河地域職業訓練センター 第2教室 会場住所 :福島市白河市中田 140														
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)														
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構														
後援	警察庁、福島県警察本部														
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長														
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長														
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室														
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 3名														
その他	福島県警察本部 1名														
プレス	福島民友新聞社 1名														
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種、DVD1 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>														
定員	30名														
参加者数	一般参加者:5名 総勢参加者:11名(来賓、県警、関係スタッフ含む)														
【来場者の特徴】		【会場写真】													
<p>40代から60代までの方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。今回のインターネット安全教室には福島民友新聞社が取材に訪れた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 代</th> <th style="text-align: center;">職 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">30代 0名</td> <td style="text-align: center;">教職員: 0名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">40代 1名</td> <td style="text-align: center;">公務員: 1名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50代 2名</td> <td style="text-align: center;">会社員: 2名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60代 1名</td> <td style="text-align: center;">家事: 1名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">未回答: 1名</td> <td style="text-align: center;">未回答: 1名</td> </tr> </tbody> </table>		年 代	職 業	30代 0名	教職員: 0名	40代 1名	公務員: 1名	50代 2名	会社員: 2名	60代 1名	家事: 1名	未回答: 1名	未回答: 1名		
年 代	職 業														
30代 0名	教職員: 0名														
40代 1名	公務員: 1名														
50代 2名	会社員: 2名														
60代 1名	家事: 1名														
未回答: 1名	未回答: 1名														

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 郡山市	開催日時	2009 年 2 月 21 日(土) 14:30-16:30 (開場 14:00)																
会場	会場施設名: 郡山市立中央公民館 第 2 講義室 会場住所 : 福島県郡山市麓山 1-8-4																		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)																		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構																		
後援	警察庁、福島県警察本部																		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長																		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長																		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室																		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 3 名																		
その他	福島県警察本部 1 名																		
プレス	福島民友新聞社 1 名																		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種、DVD1 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>																		
定員	50 名																		
参加者数	一般参加者: 17 名 総勢参加者: 23 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)																		
<b>【来場者の特徴】</b>		<b>【会場写真】</b>																	
<p>20 代から 70 代まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。今回のインターネット安全教室には福島民友新聞社が取材に訪れた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 代</th> <th style="text-align: center;">職 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">20 代 2 名</td> <td style="text-align: center;">学 生: 2 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">30 代 2 名</td> <td style="text-align: center;">公務員: 5 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">40 代 2 名</td> <td style="text-align: center;">会社員: 3 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50 代 6 名</td> <td style="text-align: center;">自 営: 2 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60 代 2 名</td> <td style="text-align: center;">家 事: 2 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">70 代 2 名</td> <td style="text-align: center;">その他: 2 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">未回答: 1 名</td> <td style="text-align: center;">未回答: 1 名</td> </tr> </tbody> </table>		年 代	職 業	20 代 2 名	学 生: 2 名	30 代 2 名	公務員: 5 名	40 代 2 名	会社員: 3 名	50 代 6 名	自 営: 2 名	60 代 2 名	家 事: 2 名	70 代 2 名	その他: 2 名	未回答: 1 名	未回答: 1 名		
年 代	職 業																		
20 代 2 名	学 生: 2 名																		
30 代 2 名	公務員: 5 名																		
40 代 2 名	会社員: 3 名																		
50 代 6 名	自 営: 2 名																		
60 代 2 名	家 事: 2 名																		
70 代 2 名	その他: 2 名																		
未回答: 1 名	未回答: 1 名																		

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 いわき市	開催日時	2009 年 2 月 22 日(日) 15:30-17:30 (開場 15:00)																
会場	会場施設名:いわき市健康・福祉プラザ『いわき ゆったり館』 研修室(大) 会場住所 :福島県いわき市常磐湯本町上浅貝 22-1																		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)																		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構																		
後援	警察庁、福島県警察本部																		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長																		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長																		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室																		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 2 名																		
その他	福島県警察本部 1 名																		
プレス	福島民報社 1 名、福島民友新聞社 1 名、いわき民報社 1 名																		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種、DVD1 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>																		
定員	90 名																		
参加者数	一般参加者: 15 名 総勢参加者: 22 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)																		
<b>【来場者の特徴】</b>		<b>【会場写真】</b>																	
<p>20 代から 80 代まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。今回のインターネット安全教室には福島民報社・福島民友新聞社・いわき民報社が取材に訪れた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">年 代</th> <th style="text-align: left;">職 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 代 1 名</td> <td>学 生: 0 名</td> </tr> <tr> <td>40 代 2 名</td> <td>公務員: 2 名</td> </tr> <tr> <td>50 代 4 名</td> <td>会社員: 3 名</td> </tr> <tr> <td>60 代 5 名</td> <td>自 営: 1 名</td> </tr> <tr> <td>70 代 2 名</td> <td>家 事: 1 名</td> </tr> <tr> <td>80 代 1 名</td> <td>その他: 6 名</td> </tr> <tr> <td>未回答: 0 名</td> <td>未回答: 1 名</td> </tr> </tbody> </table>		年 代	職 業	20 代 1 名	学 生: 0 名	40 代 2 名	公務員: 2 名	50 代 4 名	会社員: 3 名	60 代 5 名	自 営: 1 名	70 代 2 名	家 事: 1 名	80 代 1 名	その他: 6 名	未回答: 0 名	未回答: 1 名		
年 代	職 業																		
20 代 1 名	学 生: 0 名																		
40 代 2 名	公務員: 2 名																		
50 代 4 名	会社員: 3 名																		
60 代 5 名	自 営: 1 名																		
70 代 2 名	家 事: 1 名																		
80 代 1 名	その他: 6 名																		
未回答: 0 名	未回答: 1 名																		



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福島県 南相馬市	開催日時	2009 年 2 月 22 日(日) 9:30-11:30 (開場 9:00)
会場	会場施設名:南相馬市文化センター 視聴覚教室 会場住所 :福島県南相馬市原町区三島町二丁目 45 番地		
主催者	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 有限責任事業組合(LLP)情報化支援機構、雅テクノロジー		
後援	警察庁、福島県警察本部		
講師	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 理事長		
警察講師	福島県警察本部 サイバー犯罪対策室		
スタッフ	特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA) 2 名		
その他	福島県警察本部 1 名		
プレス	福島民友新聞社 1 名		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム及びアンケート</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種、DVD1 種</li> <li>・特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会(JCPA)リーフレット</li> </ul>		
定員	150 名		
参加者数	一般参加者:6 名 総勢参加者:11 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		

### 【来場者の特徴】

30 代から 70 代まで、幅広い年代の方々が参加されており、男女比もほぼ半々であった。熱心に講師や県警のお話を聴く姿が印象的だった。今回のインターネット安全教室には福島民友新聞社が取材に訪れた。

年 代	職 業
30 代 1 名	教職員: 1 名
50 代 0 名	自営: 1 名
60 代 2 名	家事: 0 名
70 代 2 名	その他: 3 名
未回答: 1 名	未回答: 1 名

### 【会場写真】





2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	埼玉県 草加市	開催日時	2009 年 2 月 23 日(月) 10:30-12:00 (開場 10:00)
会場	会場施設名:草加市立谷塚西公民館 2階 会議室 会場住所 :埼玉県草加市新里町 1015 番地		
主催者	草加市立谷塚西公民館、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後援	警察庁		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	草加市立谷塚西公民館 館長		
スタッフ	NPO 情報セキュリティフォーラム(1 名)		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定員	70 名		
参加者数	一般参加者:45 名 総勢参加者:48 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】		【会場写真】	
<p>朝からの冷雨の中、45 名の方が参加された。受講者募集の広報は近隣の小学校へのチラシの配布。したがって、参加者は全員が小学生の保護者であった。45 名の内、男性が 2 名、女性が 43 名という状況であった。30 歳代、40 歳代の主婦が中心となった。</p> <p>受講態度は非常に熱心であった。クイズ学習は、一問ごとに受講者に回答いただいたが、積極的な参加であった。</p>			

2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	佐賀県 佐賀市	開催日時	2009 年 2 月 27 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:アバンセ(佐賀県立女性・生涯学習センター) 会場住所 :佐賀市天神 3-2-11 どんどんの森内		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	NPO 法人シニアネット佐賀、佐賀県高度情報化推進協議会		
後援	警察庁、佐賀県、佐賀県警察本部、コープさが生協、情報セキュリティ政策会議		
講師	JNSA 講師		
主催者挨拶	経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 統括係長		
共催者挨拶	NPO 法人シニアネット佐賀 理事長 佐賀県高度情報化推進協議会		
警察講師	佐賀県警察本部 サイバー犯罪対策係 課長補佐		
スタッフ	司会、運営、JNSA スタッフ 2 名		
その他	佐賀県警察 1 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 2 種		
定員	80 名		
参加者数	一般参加者:73 名 総勢参加者:82 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>シニアネット佐賀の会員 39 名とその他一般の参加者 34 名で、ほぼ定員どおり満席であった。年齢層は比較的高かったが、パソコンを使っている方が多く、皆さん熱心に話に聞き入っていた。</p> <p>ポットやプロフ等の用語は初めて耳にする方も多かったようで、やはり地道な啓発活動が必要であると感じた。</p>		<p>【会場写真】</p> 

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	長崎県 佐世保市	開催日時	2009 年 2 月 28 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会場	主会場施設名:長崎県立大学 佐世保校 遠隔地:長崎県立大学 シーボルト校 主会場住所 :佐世保市川下町 123		
主催者	長崎県立大学		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所		
後援	警察庁		
講師	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 研究企画部長		
主催者挨拶	長崎県立大学 経済学部 教授		
警察講師	長崎県警察本部 調査官(サイバー犯罪対策担当) 技術職員		
スタッフ	長崎県立大学 情報処理システム室 スタッフ ハイパーネットワーク社会研究所 スタッフ		
その他	長崎県警察本部 1 名		
プレス	テレビ佐世保		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証 ・県警資料 3 種		
定員	長崎県立大学 100 名、シーボルト校 80 名		
参加者数	一般参加者:36 名(佐世保会場) 12 名(シーボルト会場) 総勢参加者:61 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		


### 【来場者の特徴】

長崎県での開催は今回が 4 回目となり、毎年 2 地点における遠隔授業を実施している。テレビ会議システムを利用した遠隔授業は、トラブルなくスムーズに進行した。参加者は、小学生の親子から、60 代から 70 代の方まで幅広く、男女の割合も半々であった。セキュリティ初心者の方が多く、講演内容にも熱心に耳を傾けていた。クイズ学習では参加者と相互にやり取りを行うなど、一体的な雰囲気のある会場であった。また、教室終了後も質問の列が出来、この機会に積極的に学んで帰りたい、疑問点を解決したい、という参加者の姿勢が見られた。今回のインターネット安全教室には地元のケーブルテレビ局が取材に訪れ、その日のニュースで放映されたとのことである。

### 【会場写真】



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	神奈川県 藤沢市	開催日時	2009 年 3 月 6 日(金) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名: 藤沢商工会議所 4 階 大会議室 会場住所 : 神奈川県藤沢市藤沢 597 番地		
主催者	藤沢商工会議所、NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	藤沢商工会議所 経営支援部 主査		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	藤沢商工会議所(3 名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(3 名)		
その他	神奈川県警察(1 名)、関東管区警察局(2 名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料3種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> <li>・藤沢商工会議所資料 3 種</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者: 9 名 総勢参加者: 18 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>商工会議所の会報誌を使っでの受講者募集広報を行ったが、申込者 16 名、実際の参加者 9 名といった結果になってしまった。参加された方々は商工会議所の会員企業の方々(会社員)で、男女の比率はほぼ同程度、年齢は 40 歳代・50 歳代が中心となった。</p> <p>付記: 会場の暖房機能が利かず、冷え込んだ中での運営となり、環境的な課題を残した。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	富山県 富山市	開催日時	2009 年 3 月 6 日(金) 10:00-11:30 (開場 9:50)
会場	会場施設名:富山県総合情報センター 4F 第一会議室 会場住所 :富山市高田 527		
主催者	富山県ITセンター		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、 株式会社富山県総合情報センター		
後援	警察庁		
講師	株式会社富山県総合情報センター事業部 職員		
主催者挨拶	富山県ITセンター 職員		
スタッフ	富山県ITセンター 職員 3 名、富山県総合情報センター 職員 3 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、受講証		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:16 名 総勢参加者:22 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>富山県ITセンターを定期的に利用されているシニアの方が多かった。 質疑では、ウィルス対策が中心でとにかく被害に遭いたくないという強い意志が感じられた。 インターネットに危険性があることを十分承知の方ばかりだったので、具体的な対策方法を聞かれる方が多かった。</p>		
【会場写真】			




2008 年度 インターネット安全教室開催報告書			
開催地	神奈川県 川崎市	開催日時	2009 年 3 月 8 日(日) 13:00-15:30 (開場 12:30)
会場	会場施設名:川崎市生涯学習プラザ 2階 201 研修室 会場住所 :神奈川県川崎市中区今井南町 514-1		
主催者	財団法人川崎市生涯学習財団、特定非営利活動法人かわさき創造プロジェクト、 特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム(NPO-ISEF)		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	u-Kanagawa 推進協議会(u-K 協)		
後援	警察庁、神奈川県警察		
講師	NPO 情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長		
主催者挨拶	特定非営利活動法人かわさき創造プロジェクト 代表		
警察講師	神奈川県警察 情報セキュリティアドバイザー		
スタッフ	財団法人川崎市生涯学習財団(1名)、特定非営利活動法人かわさき創造プロジェクト (3名)、NPO 情報セキュリティフォーラム(2名)		
その他	神奈川県警察(1名)、関東管区警察局(2名)		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証</li> <li>・県警資料 3 種</li> <li>・NPO 情報セキュリティフォーラム資料 3 種</li> </ul>		
定員	30 名		
参加者数	一般参加者:20 名 総勢参加者:29 名(来賓、県警、関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>参加者は全員が特定非営利活動法人かわさき創造プロジェクトの会員で、普段、小学校のパソコンの授業のサポートをされている方々であった。全員が、一定の IT 操作能力を有している反面、セキュリティに関する知識は個人差があるため、今回のインターネット安全教室を企画された。特定非営利活動法人かわさき創造プロジェクトとしては、次年度、インターネット安全教室を、藤沢市での事例のように、自主開催できないか検討している。</p>		
【会場写真】			



## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	福井県 福井市	開催日時	2009 年 3 月 12 日(木) 19:30-21:00 (開場 19:00)
会 場	会場施設名: 福井市きらら館 会場住所 : 福井市風巻町 20-17		
主催者	福井市清水南公民館		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO 法人ナレッジふくい		
後 援	警察庁		
講 師	NPO 法人ナレッジふくい 理事長		
主催者挨拶	福井市清水南公民館 館長		
スタッフ	福井市清水南公民館 主事		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	50 名		
参加者数	一般参加者: 7 名 総勢参加者: 9 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>次の日が福井市内の卒業式であることから、保護者向けの講習だったので、参加者が極端に少なくなりました。その上、会場が普段あまり使われていないため、暖房設備が不十分でその準備に慌ただしく落ち着かなかつた。やっと暖まった頃には終了時間となってしまった。ただ、少人数でも参加された方は、携帯電話でのネットトラブルなどの話など、とても熱心に聞かれていた。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書


開催地	福井県 坂井市	開催日時	2009 年 3 月 14 日(土) 14:00-16:00 (開場 13:30)
会場	会場施設名:坂井市丸岡町長畝公民館 会場住所 :福井県坂井市丸岡町八ヶ郷第 24 号 9 番地		
主催者	坂井市丸岡町長畝公民館		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、NPO 法人ナレッジふくい		
後援	警察庁		
講師	NPO 法人ナレッジふくい 会員		
主催者挨拶	丸岡町長畝公民館長、福井県情報統計課主任		
スタッフ	丸岡町長畝公民館主事、福井県職員		
プレス	なし		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日プログラム</li> <li>・CD-ROM 冊子、受講証</li> </ul>		
定員	100 名		
参加者数	一般参加者:79 名 総勢参加者:81 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>土曜日の午後だったせい、案内を学校関係に配っていたからなのか、40代～50代の参加者が多く見られた。内容が携帯電話のトラブルなどについてだったせい、子どもの身近な話題で皆さん熱心に聞いておられた。パソコンでの便利な機能やソフトについて尋ねられたりして、内容は幅広いものとなった。</p>		
【会場写真】			

## 2008 年度 インターネット安全教室開催報告書

開催地	岐阜県 可児市	開催日時	2009 年 3 月 28 日(土) 13:30-15:30 (開場 13:00)
会 場	会場施設名: 可児市帷子公民館 会場住所 : 岐阜県可児市東帷子 1011		
主催者	NPO かこばそこんくらぶ		
共催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
後 援	警察庁、岐阜県警察本部、可児市教育委員会		
講 師	JNSA 講師		
主催者挨拶	NPO かこばそこんくらぶ 代表		
スタッフ	NPO かこばそこんくらぶ メンバー13 名		
プレス	なし		
配布資料	・当日プログラム ・CD-ROM 冊子、親子向けリーフレット、受講証		
定 員	60 名		
参加者数	一般参加者: 27 名 総勢参加者: 42 名(関係スタッフ含む)		
【来場者の特徴】	<p>今年の開催は公民館のため参加者の地域が限定され心配したが、参加人数は昨年と比べやはり多少少なかった。質疑応答では質問者の人数は多くきめ細かな回答が出来、それなりの成果があったと思われる。</p> <p>この成果を次年度に反映し、より参加しやすい環境を作りたい。また、携帯電話についての質問もあり予定を 15 分オーバーしたが、成果があったと思われる。</p>		
【会場写真】			

## 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 NPO法人ノースウインド

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
2月24日(火)	秋田県能代市 畠町ITセンター 秋田県能代市畠町 10-2	NPO法人ノースウインド	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ ティ協会	警察庁	10	5	8	NPO法人ノースウインド スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD-ROM上映</li> <li>・講師解説</li> <li>・クイズ学習</li> <li>・質疑応答</li> </ul>	14:30- 16:00
<p><b>【自由記述欄】</b></p> <p>PC教室参加者を中心に、新聞告知を見て参加された一般の方を含め8人の申し込みがありました。実際参加されたのは5名でした。60代前後の年配の方が多く、女性4名、男性1名の内訳でした。</p> <p>既に自宅でインターネットを使用されている方から、退職後にPCを学びたいという初心者まで、幅広いスキルの方に参加いただきました。インターネット体験者からは「ウイルスやネットを使用する上での注意点など、今まで意識していなかった部分が分かってよかった」という感想が寄せられました。</p>										
<p><b>【会場写真】</b></p> 										
畠町会場										

# 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

## 【共催団体名】松戸ITVネットワーク

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
7月26日(土)	松戸ITVネットワーク 講座室 松戸市根本224	NPO法人 松戸ITVネットワーク	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	6	2	3	安全Gスタッフ	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・コンピュータウイルス解説 ・子供のネット利用 ・質疑応答	・7月から隔月開催 (9月・11月は参加者なし のため、開催中止) ・会場は松戸ITV講座室
1月16日(金)	千葉県松戸市文化ホール 松戸市松戸1307-1 松戸ビル4F	同上	同上	同上	15	2	4	安全Gスタッフ	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・コンピュータウイルス ・迷惑メール ・ネット詐欺 ・質疑応答	・会場は松戸市文化ホール ・配布 -第6版小冊子・CD -相談窓口リスト -迷惑メール解説資料
3月13日(金)	同上	同上	同上	同上	15	4	6	安全Gスタッフ	同上	

【会場写真】



3/13 文化H開催

【自由記述欄】

・参加者が少なく、7月から隔月の開催にした。  
 ・「安全教室」は主に当会「パソコン入門講座」の参加者を勧誘している。  
 (副題:「ネットトラブルに合わないために」)  
 ・高齢のPC初心者が多いため、内容的に少し理解しづらい面があるようだ。  
 ・市広報掲載も難しく、集客に工夫が必要と思われる。  
 (公共掲示板活用、地域新聞への掲載など)

小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】神奈川県藤沢市

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
9月16日(火)	神奈川県藤沢市 辻堂公民館 神奈川県藤沢市辻堂東海岸1-1-41	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	15	19	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	IT講習会後の 講座だったた め、楽しいと感 じた参加者が 多かった。
11月7日(金)	神奈川県藤沢市 長後公民館 神奈川県藤沢市長後513	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	22	26	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
11月18日(火)	神奈川県藤沢市 明治公民館 神奈川県藤沢市辻堂新町1-11-23	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	13	17	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
11月21日(金)	神奈川県藤沢市 片瀬公民館 神奈川県藤沢市片瀬3-9-6	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	15	15	19	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
12月8日(月)	神奈川県藤沢市 湘南台公民館 神奈川県藤沢市湘南台1-8	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	23	27	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
12月16日(火)	神奈川県藤沢市 御所見公民館 神奈川県藤沢市打戻1926	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	12	14	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
12月19日(金)	神奈川県藤沢市 村岡公民館 神奈川県藤沢市弥勒寺1-7-7	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	12	14	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
1月16日(金)	神奈川県藤沢市 湘南大庭公民館 神奈川県藤沢市大庭5406-1	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	14	16	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
1月23日(金)	神奈川県藤沢市 鶴沼公民館 神奈川県藤沢市鶴沼海岸2-10-34	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	11	13	IT講師懇談会 講師2名	CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	



開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
2月13日(金)	神奈川県藤沢市 六会公民館 神奈川県藤沢市亀井野4-8-1	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	17	19	IT講師懇談会 講師2名	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
3月2日(月)	神奈川県藤沢市 遠藤公民館 神奈川県藤沢市遠藤2984-3	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	19	21	IT講師懇談会 講師2名	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
3月6日(金)	神奈川県藤沢市 善行公民館 神奈川県藤沢市善行1-2-3	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	10	12	IT講師懇談会 講師2名	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
3月13日(金)	神奈川県藤沢市 藤沢公民館 神奈川県藤沢市藤沢1-9-17	藤沢市	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会	警察庁	30	7	9	IT講師懇談会 講師2名	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・シヨッピングサイトの利用の仕方	
【会場写真】 なし										

## 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】特定非営利活動法人NPO情報セキュリティフォーラム

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
2月4日(水)	神奈川県横浜市緑区 山下地区青少年の家 横浜市緑区北八朔町 1641-8	谷津田原商栄会	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ ティ協会	警察庁、 神奈川県商店街連合会	12	12	15	NPO情報セキュリティ フォーラム 理事・事務局 長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・メーラのセキュリティ設定 ・質疑応答	開催時間 19時～21 時
2月20日(金)	神奈川県横須賀市 野比三町内会館 横須賀市野比1丁目	野比駅前商店会	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ ティ協会	警察庁、 神奈川県商店街連合会	12	7	10	NPO情報セキュリティ フォーラム 理事・事務局 長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ学習 ・メーラのセキュリティ設定 ・ブラウザのセキュリティ設定 ・質疑応答	開催時間 19時30分 ～21時30 分

**【会場写真】**



横浜市緑区山下地区会場



横須賀市野比駅前商店会会場

## 小規模開催開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】 上田市マルチメディア情報センター

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
8月22日(金)	長野県上田市 東築地公民館 上田市築地51-18	東築地青少年 育成自治会懇 談会	経済産業省 NPO日本ネット ワークセキュリティ 協会	警察庁	20	10	15	上田市マルチメディア情報 センター 主任	・CD-ROM上映、講師解説 ・クイズ学習 ・質疑応答	
【自由記述欄】										
<p>青少年育成懇談会ということもあって、パソコンのことよりも子どもの携帯に ついての話をメインに聴きたかったようである。</p> <p style="text-align: center;">【会場写真】 なし</p>										


# 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)


## 【共催団体名】くわなPCネット

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
9月25日 (木)	桑名市総合福祉会館 桑名市常盤町51	くわなPCネット	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ ティ協会	警察庁、 桑名市、教育 委員会、社会 福祉協議会	15	11	15	くわなPCネット スタッフ	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・クイズ	司会は PCシエル スタッフ
3月24日 (火)	四日市大学 四日市市萱生町1200	四日市大学情 報科学部、 くわなPCネット	経済産業省、 NPO日本ネット ワークセキュリティ ティ協会、 PCシエル	警察庁、 四日市市、 四日市市教 育委員会	30	15	20	四日市大学情報科学部	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答 ・クイズ	司会は PCシエル スタッフ

【会場写真】





桑名会場	四日市会場
------	-------

## 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】特定非営利活動法人ナレッジふくい

開催日	会場 会場住所	主催	共催	後援	定員	参加者数		講師	プログラム内容	その他
						一般	総勢			
10月8日(水)	敦賀市中郷公民館 福井県敦賀市道口15-34	敦賀市中郷公民館	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会、 NPO法人ナレッジふく い	警察庁	15	8	9	ナレッジふくい理事	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・クイズ ・質疑応答	
10月21日(火)	武生地域職業訓練セン ター 越前市高瀬町1-10-2	武生地域職業訓練セン ター	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会、 NPO法人ナレッジふく い	警察庁	20	21	22	ナレッジふくい理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
11月8日(土)	福井市春山公民館 福井市文京3-11-12	福井市春山公民館	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会、 NPO法人ナレッジふく い	警察庁	20	15	16	ナレッジふくい理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
11月22日(土)	福井市日新公民館 福井市文京5-1-8	福井市日新公民館	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会、 NPO法人ナレッジふく い	警察庁	30	18	19	ナレッジふくい理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	
2月28日(土)	高浜町和田公民館 福井県大飯郡高浜町和田 123-24-2	高浜町和田公民館	経済産業省、 NPO日本ネットワー クセキュリティ協会、 NPO法人ナレッジふく い	警察庁	30	11	12	ナレッジふくい理事長	・CD-ROM上映 ・講師解説 ・質疑応答	

**【自由記述欄】**

・定員は多かったのだが、実際の参加者が少ない講座が多かった。  
・質問があまりなかった。

# 小規模開催用開催報告書(2008年度インターネット安全教室)

【共催団体名】特定非営利活動法人ナレッジふくい

<p>【会場写真】</p> 			
<p>敦賀市中郷公民館会場</p>	<p>武生地域職業訓練センター会場</p>	<p>福井市春山公民館会場</p>	<p>福井市日新公民館会場</p>
			
<p>高浜町和田公民館会場</p>			



## 「講師トレーニング」プログラム

講師トレーニングは基本的に2日間構成で、1日目に初級講座、2日目に中級講座を行なった。時間の制約により、1日で開催を行なう場合もあった。初級講座は主にインストラクション・スキルに重点をおき、講師としてのスキルを学んでもらった。中級講座では、よりよい安全教室の講師としての解説が行なえるよう、具体的な情報セキュリティの知識教育を学んだ。

### 1日目（初級講座）

■開会あいさつ・スケジュール確認・オリエンテーション（約10分）

■インストラクション（講演）ポイント（約90分）

■ワークショップ（約140分）

### 2日目（中級講座）


■スケジュール確認・オリエンテーション（約10分）

■情報セキュリティ知識教育（約120分）


■確認テスト（約15分）

■質疑応答・まとめ（約15分）


### 2008 年度 安全教室講師トレーニング(香川)報告書

開催地	香川県 高松市	開催日時	2008年9月5日(金)13:30-18:00 6日(土)9:30-15:00
会場	会場施設名:e-とびあ・かがわ 5階 多目的ホールBBスクエア 会場住所:香川県高松市サンポート2番1号		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	e-とびあ・かがわ		
講師	株式会社ラック		
スタッフ	JNSA スタッフ		
参加者数	1日目(初級講座) 県内参加者:27名 県外(共催団体)参加者:5名 総勢32名 2日目(中級講座) 県内参加者:32名 県外(共催団体)参加者:5名 総勢37名		
【参加者の特徴】	<p>e-とびあかがわの館内利用者や関係団体である ITC かがわの会員への告知により、総勢 39 名の事前申込があった。内訳は、e-とびあかがわスタッフ・サポーター、会員企業の方、小中学校職員や県警の方など。また、「インターネット安全教室共催団体」からは、和歌山・岡山・大分・奈良から総勢 6 名の参加者があった。</p>		<p>【会場写真】</p> 


### 2008 年度 安全教室講師トレーニング(岐阜)報告書

開催地	岐阜県 大垣市	開催日時	2008年10月19日(日) 9:30-14:30(初級講座) 14:30-18:30(中級講座)
会場	会場施設名:ソフトピアジャパン センタービル 11階 研修室1 会場住所:岐阜県大垣市加賀野4丁目1番7		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
共催者	財団法人ソフトピアジャパン		
協力	アツマルぎふ		
講師	株式会社ラック		
スタッフ	JNSA スタッフ		
参加者数	(初級講座) 県内参加者:30名 県外(共催団体)参加者:5名 総勢35名 (中級講座) 県内参加者:32名 県外(共催団体)参加者:6名 総勢38名		
【来場者の特徴】	<p>安全教室共催団体から6名、アツマルぎふ経由の参加者が23名、ソフトピアジャパン経由の参加者が10名、のべにして39名の参加者であった。20代から70代の方まで、各地で普及啓発活動を行っている多様な方々が参加された。午前中のインストラクション講座では、講師としての対応や心構えについてなど、多様な質問があがり、積極的に講師を行おうと意欲のある人の参加が多かったのが印象的である。</p>		<p>【会場写真】</p> 


### 2008 年度 安全教室講師トレーニング(富山)報告書

開催地	富山県 富山市	開催日時	2008年11月21日(金)13:30-18:00 22日(土)9:30-15:00
会場	会場施設名:富山県総合情報センター 情報ビル4階 第一会議室 会場住所:富山市高田527		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	富山県総合情報センター		
講師	株式会社ラック		
スタッフ	JNSA スタッフ		
参加者数	1日目(初級講座) 県内参加者:13名 県外(共催団体)参加者:4名 総勢17名 2日目(中級講座) 県内参加者:15名 県外(共催団体)参加者:3名 総勢18名		
【参加者の特徴】		【会場写真】	
<p>富山県総合情報センターからの告知によりパソコンクラブの指導者や企業の方など総勢20名の事前申込があった。内訳は、富山県総合情報センターの職員の方、会員企業の方、パソコンクラブや役場、養護学校の方など。また、「インターネット安全教室」共催団体からは、金沢、福井、愛知、北海道から総勢4名の参加者があった。</p>			

### 2008 年度 安全教室講師トレーニング(東京)報告書

開催地	東京都 港区	開催日時	2009年1月16日(金)13:30-18:00 17日(土)9:30-15:00
会場	会場施設名:東京コンファレンスセンター・品川 会場住所:港区港南1-9-36 アレア品川3F~5F		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
講師	株式会社ラック		
スタッフ	JNSA スタッフ		
参加者数	1日目(初級講座) 参加者:13名 2日目(中級講座) 参加者:17名		
【参加者の特徴】		【会場写真】	
<p>今回は他の開催地に参加できなかった共催団体の方々と関東圏の共催団体の方より申込みがあった。昨年も参加されている方は2日目のみの参加とされる方が多かった。2団体が複数名(4名)で参加された。</p>			

## 2008 年度 安全教室講師トレーニング(大分)報告書

開催地	大分県 大分市	開催日時	2009年2月13日(金)13:30-18:00 14日(土)9:00-12:00
会場	会場施設名:アイネス「大分県消費生活・男女共同参画プラザ」 会場住所 :大分市東春日町1番1号		
主催者	経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)		
協力	財団法人ハイパーネットワーク社会研究所		
講師	株式会社ラック 2名		
スタッフ	JNSA スタッフ		
参加者数	1日目(初級講座) 県内参加者:43名 県外(共催団体)参加者:2名 総勢 45名 2日目(中級講座) 県内参加者:48名 県外(共催団体)参加者:2名 総勢 50名		
【参加者の特徴】	<p>ハイパーネットワーク社会研究所からの告知により、シニアネット大分、パワーウェーブ日出、障害者 UP 大分プロジェクト、芸術文化短期大学などから情報セキュリティ普及啓発に携わる方総勢 64 名の事前申込があった。</p> <p>約 6 割以上が女性の参加者であり、会場に託児施設もあるため託児所を利用して参加する方もいた。</p>		
【会場写真】			

---

第1回全国情報セキュリティ啓発シンポジウム  
やろっさ「インターネット安全教室」in ふくい  
開催報告書

---

- 【日程】 2008年10月31日（金）13：30～17：00
- 【会場】 福井県国際交流会館 特別会議室
- 【主催】 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）
- 【共催】 NPO ナレッジふくい、福井大学
- 【後援】 警察庁、福井県警察本部、福井県、福井市、福井県教育委員会、  
福井市教育委員会、福井県PTA連合会、福井市PTA連合会、  
福井県高等学校PTA連合会、福井県公民館連合会、  
（福）福井県社会福祉協議会、福井県商工会議所連合会、福井新聞社、  
（財）ふくい産業支援センター
- 【対象】 インターネットの安心安全な利用について問題意識をお持ちの方、または、今後  
何らかの対策が必要であると感じている方

【プログラム】

**第1部：講演 13：40～14：40**

**今、インターネット社会では何が問題なのか！**

「日本における情報セキュリティ政策について」

経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 課長補佐 黒田 俊久氏

「サイバー犯罪の現状と対策」

福井県警察本部生活安全部生活環境課 サイバー犯罪対策支援室長 平松 伸福氏

「インターネット危険サイトの現状」

株式会社アークン 代表取締役 渡部 章氏

**第2部：パネルディスカッション 15：00～17：00**

**安全・安心なインターネット社会を実現するために地域で・家庭で・学校でできること**

◇コーディネーター

クリエイション（インターネット安全教室コーディネーター）高木 利弘

◇パネリスト

◎国の立場から

経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 課長補佐 黒田 俊久氏

◎情報セキュリティの専門家の立場から

京都大学学術情報メディアセンター 准教授 上原 哲太郎氏

◎学校教育の現場の視点から

和歌山大学 教育学部 准教授 豊田 充崇氏

◎他県の成功事例として

NPO 情報セキュリティフォーラム 事務局長 植田 威氏

◎福井の立場から地域の悩みなど

福井県 PTA 連合会 副会長 中村 省一氏

◎NPO として普及啓発を推進する立場から

NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 事務局長 下村 正洋氏

プログラムは2部構成とし、第1部では問題提議として「今、インターネット社会では何が問題なのか!」と題し、まずは経済産業省情報セキュリティ政策室の黒田課長補佐より日本における情報セキュリティ政策についてご説明いただき、それを受けて福井県警察本部の平松室長よりサイバー犯罪の現状と対策について県内の事例を交えながらご説明いただきました。その後、株式会社アークンの渡部氏から昨今問題になっている2ちゃんねるやプロフ・学校裏サイトなどの実例を交えながら、私たちを取り巻くネット環境の危険性について語っていただきました。



第1部の問題提議を受けて、第2部では「安全・安心なインターネット社会を実現するために地域で・家庭で・学校でできること」というテーマでのパネルディスカッションを行いました。コーディネーターには、「インターネット安全教室」で全国を回っている株式会社クリエイションの高木氏、パネリストには官・学・NPO・地域のPTA連合会の方などを迎え、それぞれの視点から私たちをとりまくインターネット社会をどのように考え、どうしていけばよいかについて、熱い議論が交わされました。最後に、ナレッジふくいの高嶋事務局長と福井大学田中先生が「福井（北陸3県）安全教室推進協議会設立宣言」をされて終了しました。

今回は、初めての地方でのシンポジウム開催ということもあり、準備も含めて手探りで進めていったような感がありますが、心配された集客の点では予想をはるかに上回る150名もの方々に参加いただきました。また全国各地の「インターネット安全教室」共催団体の方々にも多数ご参加いただき、地方シンポジウム開催の意義を感じることができました。共催団体からは次年度はぜひ我が県で!という声も早速あがったように、今後の地方における情報セキュリティ普及啓発活動の拡大と発展のために、本シンポジウムが何らかの効果をあげることができたのなら幸いです。



---

## 2008 年度 インターネット安全教室 全国連絡会議 開催報告書

---

- 【日程】 2008 年 11 月 1 日（土）9：30～15：00  
【会場】 福井県国際交流会館 第 3 会議室  
【主催】 経済産業省、NPO 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）  
【参加者】 共催団体：23 名 総勢参加者：32 名（来賓、講師、関係スタッフ含む）

### 【プログラム】

- 9:30～ 2008 年度インターネット安全教室 中間報告（JNSA 事務局）  
9:40～ 講演「やめられない Winny! 止まらない情報漏えい!」（JNSA 講師）  
10:15～ 各地開催報告  
-上田市マルチメディア情報センター  
-NPO 法人鹿児島インフォーマーション  
-NPO 法人きんきうえぶ  
-NPO 滋賀県情報基盤協議会  
-NPO STAND  
-(株) 富山県総合情報センター



11：30～12:30 昼食休憩

- 12:30～ これからの安全教室の展開について（経済産業省）  
13:00～ 今後のインターネット安全教室の展開を考えるフリーディスカッション  
14:30～ シンポジウムの反省・来年度に向けての検討

まず事務局から現時点までの安全教室についての中間報告が行なわれ、引き続き、インターネット安全教室の講師による講演「やめられない Winny! 止まらない情報漏えい!」が行なわれました

共催団体からは、参加者のニーズの二極化（パソコン世代とケータイ世代）や、小学校での開催、福祉と IT をつなぐ聴覚障害者向けの安全教室の実施などの報告が行なわれました。

経済産業省よりこれからのインターネット安全教室の展開について講話が行なわれ、それを受けて、ディスカッションでは参加者全員が今後のインターネット安全教室について意見交換を行いました。学校関係への普及・周知の必要性、携帯電話のセキュリティ、また安全教室のコンテンツについて等、様々な意見のやりとりが行なわれました。

シンポジウムの反省および来年度に向けて検討を行ない、終了しました。

### 第3章 アンケートの分析

JNSA では「インターネット安全教室」開催の際に、安全教室に関するアンケートとセキュリティに関するアンケートを実施している。ここでは、2008年度の両アンケートの集計結果について考察してみる。特にセキュリティアンケートについては、過去の集計結果との比較も試みる。アンケートの母集団としては、インターネットを家庭などで利用している程度の方々が多いと思われる。

	開催数	回答数
2007年度	130ヶ所	3,450件
2008年度	125ヶ所	4,196件

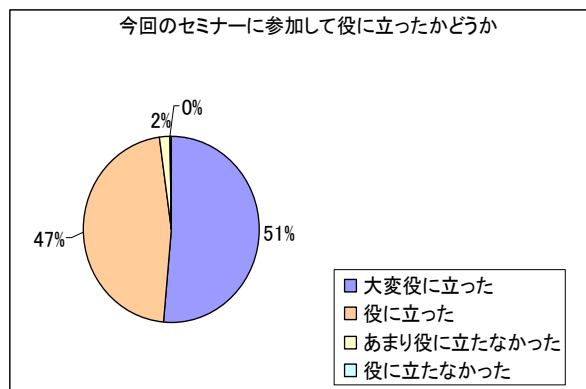
アンケート回答数については、開催箇所が昨年の130ヶ所に較べて減少している反面、回答数は700件以上増加しており、アンケートへの協力者は増加している傾向にあると言える。

#### 3.1. インターネット安全教室のアンケート

「インターネット安全教室」参加者アンケートは経年変化を見ることも考慮し、ほぼ例年と同じ内容だが、2008年度に若干追加した項目もある。2005年度から2008年度までの傾向の違いはほとんどないが、結果についてご紹介する。

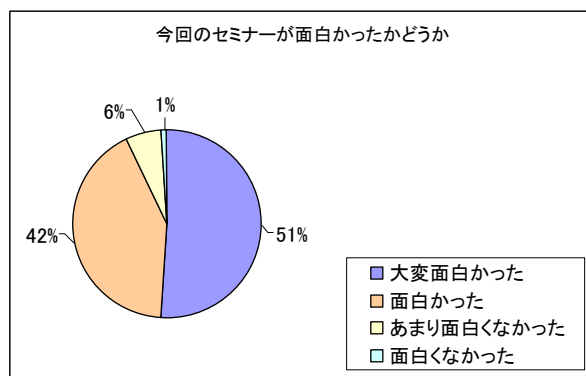
##### (1) 今回のセミナーに参加して役に立ったかどうか

「大変役に立った」51%、「役に立った」47%で、計98%が何らかの役に立ったと答えている。参加者の半数以上が大変役に立ったと回答していることから、インターネット安全教室は効果的な啓発活動の場となっていると言えよう。「役に立った」と答えている割合(2008年度98%)は、一昨年度は96%、昨年度は97%であり、僅かずつではあるが年々増加している。



##### (2) 今回のセミナーが面白かったかどうか

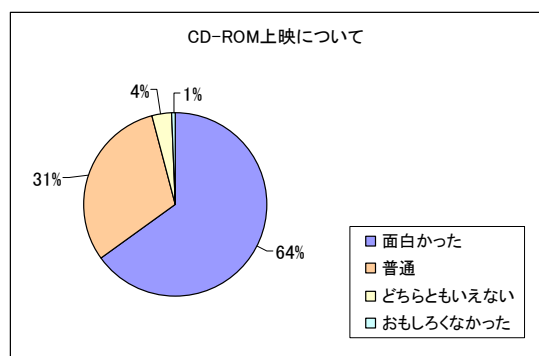
「面白かったか」という問いに関しては、「役に立ったか」という問いと2008年度はほぼ同様の結果であるが、「大変おもしろかった」と回答した人数については、2007年度が27%だったことに較べ、今年度は51%と大幅に増加している。コンテンツ自体に変更は無いので、



参加者層の違いかもしれない。「なぜ『面白かったか』とアンケートで聞くのか？」という質問をたまに受けるが、教材としては「役に立つ」「ためになる」だけではなく「面白い」ことも参加者の興味を惹く上では大変重要なことだと考えている。今年度、「面白かった」と大多数の方々に感じていただけたことは、成功ではないかと思われるが、今後も親しみを持てるプログラムにより、安全にインターネットを利用するためのコツを広く知ってもらうことに努力したい。

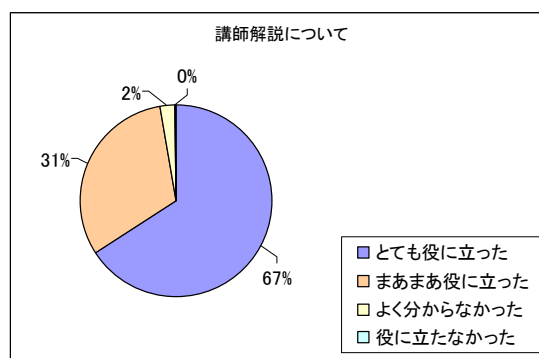
### (3) CD-ROM 上映について

CD-ROM 上映と講師解説がインターネット安全教室の中心であるが、いずれも高い評価を頂いている。2008 年度の映像は「解決ジジ編」の続編であるが、「面白かった」の回答者が 64%と、2007 年度の 54%に較べて大きく増加している。ビデオ映像は、2007 年度から開催団体が各地の参加者層に合わせて章を自由に組み合わせて上映できるようにした DVD も配布しているため、より参加者層に合わせた開催が可能になっているのかもしれない。



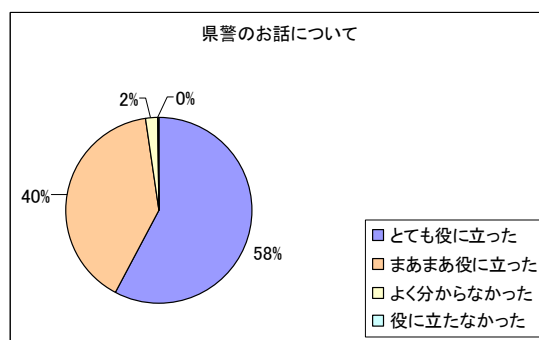
### (4) 講師解説について

講師解説は、前述の CD-ROM 上映とセットで行っており、ビデオの内容を更に詳細に噛み砕いて説明するものである。講師は、JNSA の会員の専門家や、各地域の主催団体に活躍されている有識者が担当している。こちらも「とても役に立った」が 67% (2007 年度は 57%)、「まあまあ役に立った」が 31% (2007 年度は 40%) と 98%の回答者が役に立ったと認識されている。



### (5) 県警のお話について

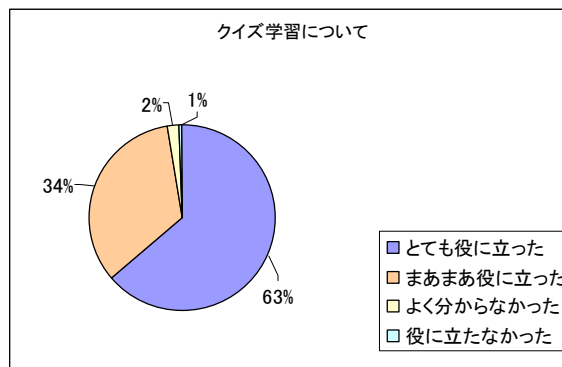
県警のお話も人気があるプログラムである。特に身近な地域での犯罪事例や防犯上の注意事項などを警察という視点からお話いただくのは迫力があり、自分の問題として思い当たる点や考えさせられることが多いのだと思われる。各地域の県警には特に感謝したい。また、警察の視点と市民の視点の接点として、インターネット安全教室で



の質疑応答の時間などをもっと活用できれば良いのかもしれない。

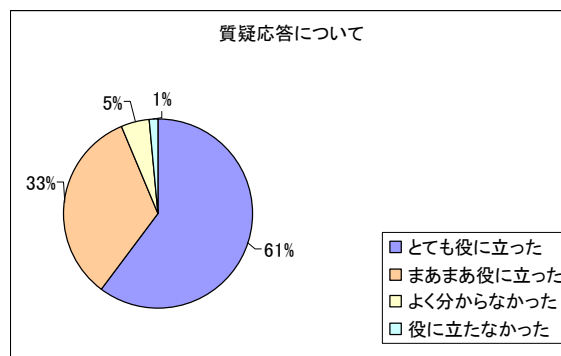
#### (6) クイズ学習について

クイズ学習も参加型の実施形態が受け入れられているのか、人気が高いプログラムである。「とても役に立った」が63%（2007年度は49%）、「まあまあ役に立った」が34%（2007年度は48%）と97%の参加者が役に立ったという回答である。このコンテンツも配布されているCD-ROMに含まれているので、自宅や身近なところで使われ、聴講者が先生役となって更に啓発効果が上がることが期待できる。



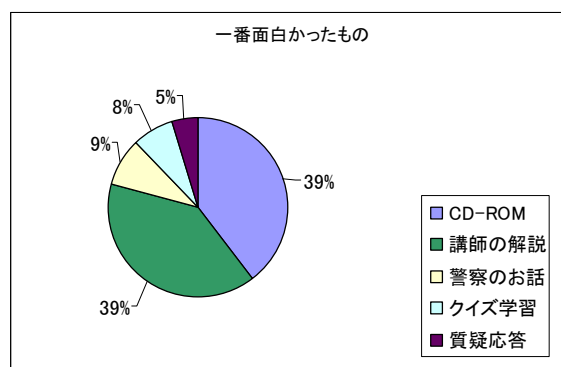
#### (7) 質疑応答について

質疑応答も94%（2007年度は89%）の参加者が「役に立った」と回答している。2007年度の「とても役に立った」が39%であるのに比較すると、今年度はかなり参加者のニーズに合った内容であったことがうかがわれる。詳しくは、4章の「質疑応答の詳細と分析」にまとめてあるのでぜひ参考にご覧いただきたい。



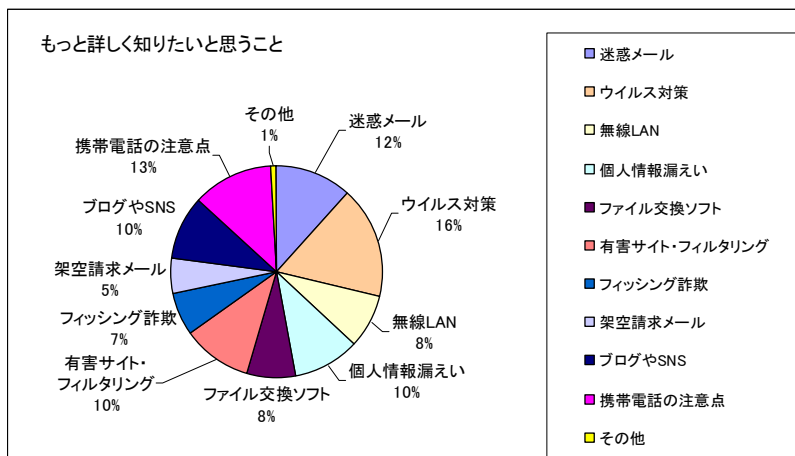
#### (8) 一番面白かったもの

最後に「一番面白かったもの」を見ると、CD-ROM上映と講師解説が39%と同じ比率となっている。この比率は毎年のアンケート結果で若干変化がある部分だが、2008年度はCD-ROMの内容と講師解説がより参加者の心を掴んだと言うことができよう。



2008年度の結果の特徴としては、2007年度と比較して全体的に「役に立った」と回答する割合が増加していることが挙げられる。CD-ROM映像自体に変更は無いので、一連のプログラムとしての完成度と内容のバランスの良さが受け入れられた結果であるということができよう。

さらに、2008年度からの新しいアンケート項目として、「もっと詳しく知りたいと思うこと」という項目を追加した。これについては回答者の年代、環境、立場等で問題意識が異なるので、統一的な見解を出すことは難しいのだが、「有害サイト、ブログやSNS、携帯電話の注意点」などの割



合が高いことから、「情報セキュリティ」という言葉が情報モラルも含めた広範囲の意味を持つようになってきており、ウイルス対策などの物理的なセキュリティ対策だけでは語るができなくなっているといえるだろう。

### 3.2. 情報セキュリティに関するアンケート

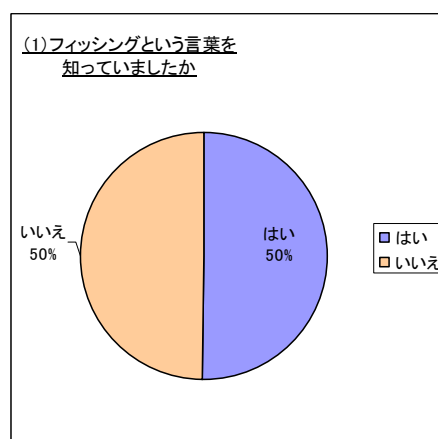
「情報セキュリティに関するアンケート」はインターネット安全教室の来場者を対象に実施しているもので、セキュリティに関する一般的な知識について問うものである。ここではそのアンケート結果について考察してみる。2006年度から質問内容はそれほど変化は無いのだが、質問の順番の変更や一部の項目の削除・追記などを行っている。毎年質問している項目については、経年変化についても触れてみたい。

日本のインターネットの利用者は、2008年12月末で約9,091万人<sup>1</sup>（2007年度よりも280万人増）だそうであり、人口普及率は75.0%になるようだ。年齢別で見ると、13歳から49歳のレンジでは90%を超えている。この統計を信じれば、インターネットは完全に社会基盤として根付いているといえるだろう。様々な考えのもとに利用されていると思われるが、立場の違いやコミュニティの違いなどで、セキュリティに関する意識に微妙な差もあるかもしれない。このような点についてアンケートを通して考えてみたい。

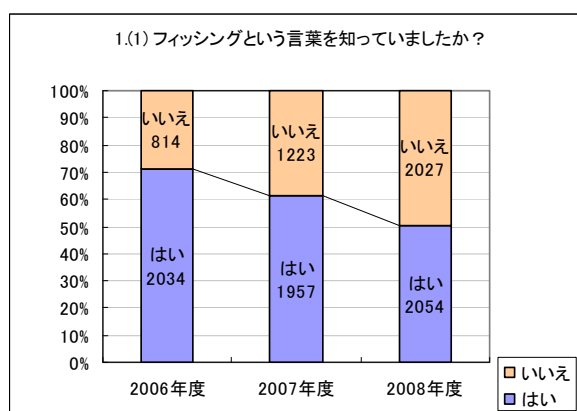
#### 1. あなたは知っていましたか？

##### (1) 「フィッシング」という言葉を知っていましたか？

この質問について半数が「知らない」と答えていることは大変興味深い。経年変化で見ると、2006年度から「フィッシング」という用語の認知度が減少しているという結果となっている。このことから、インターネット安全教室への来場者は、年々情報セキュリティに関する知識をあまり持たない人の参加割合が増えている傾向にあることが推測できる。このように、「知識をあまり持たない人」の参加が増え、その方達が「知識を得て帰ってくれる」ということは、事業の趣旨からみると大変歓迎すべきことである。



なお、2007年度は「フィッシング詐欺の被害にあったことがありますか」という質問項目を入れていたのだが、この問いに対して「はい」と答える人の割合が1%、件数で26件あったことから、回答者がフィッシング詐欺の被害について正しく理解しているかどうか不明なため、2008年度は

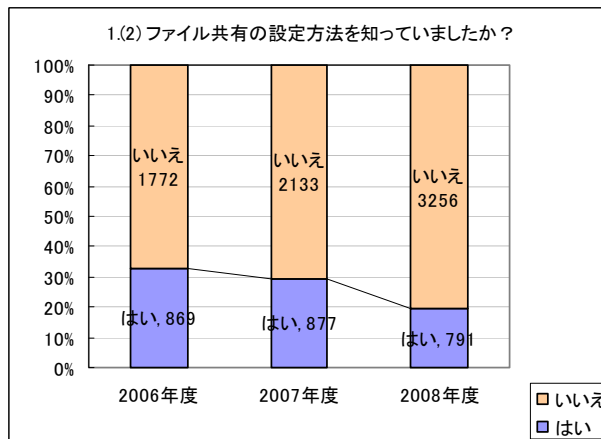
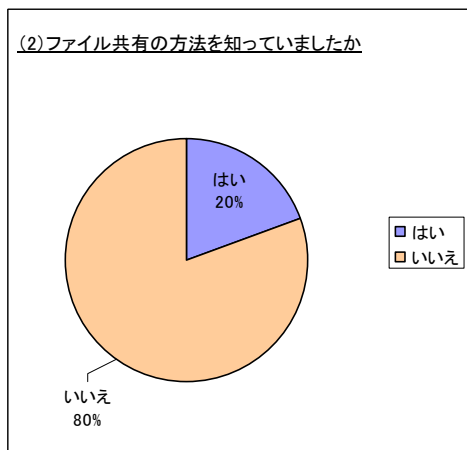


<sup>1</sup> 平成20年「通信利用動向調査」の結果. 総務省  
[http://www.johotsusintokei.soumu.go.jp/statistics/data/090417\\_1.pdf](http://www.johotsusintokei.soumu.go.jp/statistics/data/090417_1.pdf).



削除することにした。また、「フィッシング詐欺のページを見たことがありますか」の質問に対しても「ある」という回答が1割あったため、同様の理由でアンケート項目から削除している。

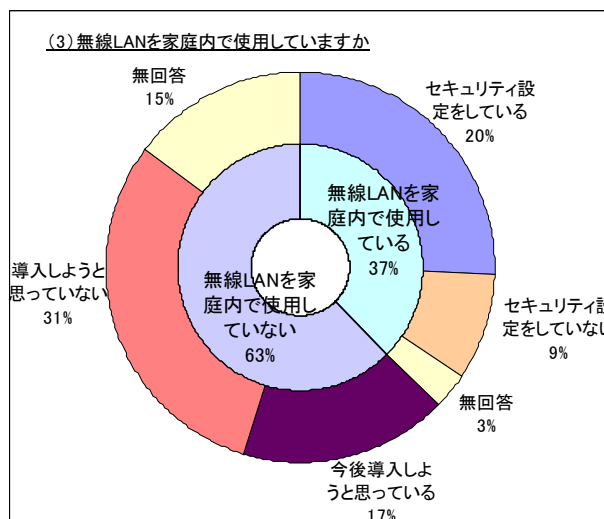
## (2)ファイル共有の設定方法を知っていましたか？



この質問項目は、2007年度までは無線LANのアンケート項目の中に入っていたものだが、今年度は新たに単体のアンケート項目として設けた。前述(1)のフィッシングの用語の意味を問う質問と同様に「はい」の割合が少なく、しかも年々減少しているという点は興味深い。後述の無線LANの利用者は年々増加傾向にあるにも関わらず、その使用にあたっての重要なセキュリティ対策であるファイル共有の設定方法を知らない人が増えているということは、情報セキュリティの普及啓発はまだまだ浸透しているとは言えず、今後ますます重要な課題であると言えよう。

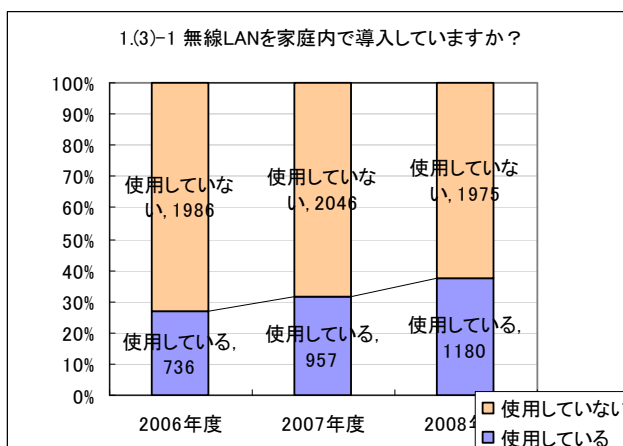
## (3)無線LANについて

無線LANを家庭内で使用しているかを聞いてみたところ、37%（2007年度32%）が「利用している」と回答している。経年変化を見ても年々無線LAN利用者が増加していることがうかがえる。また、「今後導入しようと思っている」の17%を加えると、54%が無線LANを使っているか使おうとしていることになり、2007年度の47%に較べると大きく増加している。

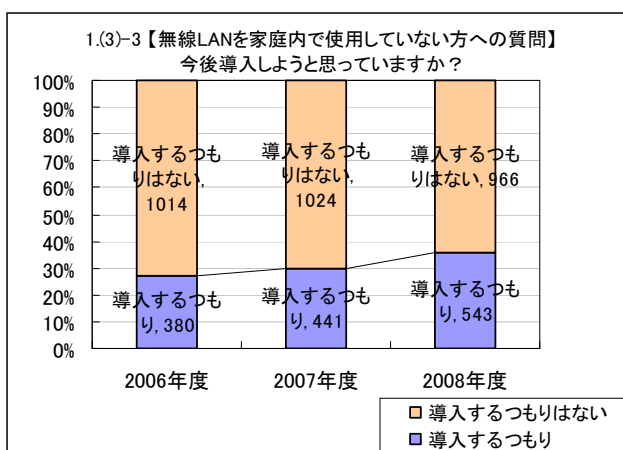


ただし、無線 LAN を「現在利用している」37%の内、「セキュリティ設定を行っている」割合は、68%（2007年度は63%）でしかない。無線 LAN 利用者の約 2/3 程度しかセキュリティへの配慮をしていないという統計結果は、今後の大きな課題であると言えよう。

無線 LAN のセキュリティ対策は、通信の暗号化が中心となるが、公共の場でも最近は以前のように暗号化せずに自由に使えるケースは減少しており、無料であっても暗号化をして登録をした人や申請をした人しか使用できない場合が増えてきているように思う。それに較べて家庭では、「それほど重要な情報をやりとりしているわけでもない」、また、「知らない」「面倒である」、というような理由からセキュリティ設定をしていないパソコンがまだまだ多いようである。

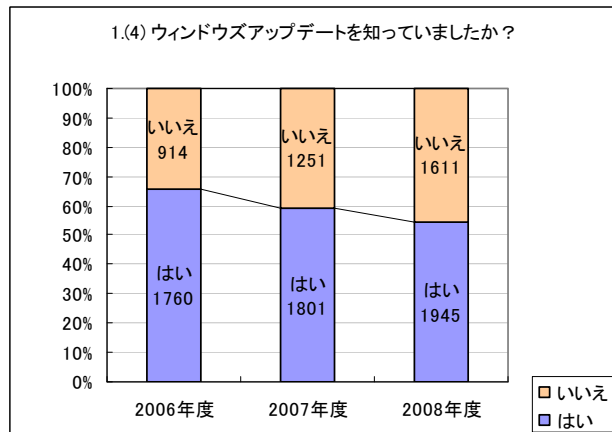
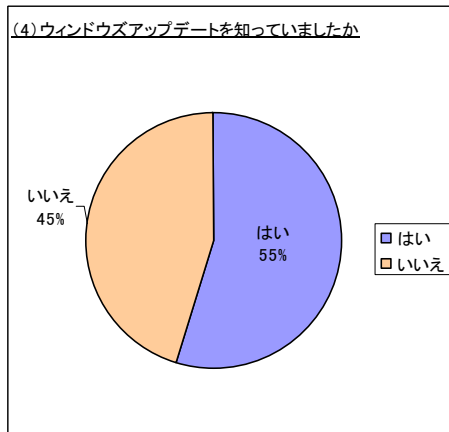


無線 LAN のセキュリティ対策をせずにファイル共有を行っている、誰でも共有しているデータを見ることができてしまう。この結果、個人情報の漏えいが起きたり、プライベート情報が隣人に筒抜けになるといった事件が起こる可能性も出てくる。また、攻撃者が誰かのパソコンを断りなく利用して攻撃の足場とする、いわゆる「踏み台」といわれる無断利用が行われると、自分が契約しているプロバイダ回線を使って、犯罪行為が行われることもある。他人事とっていると、ある日いきなり警察がやってくるというようなことも有り得るので注意するに越したことはない。



#### (4)ウィンドウズアップデートについて知っていましたか？

ウィンドウズパソコンを安全に使う上でポイントとなるのは、ウイルス対策ソフトの利用とマイクロソフトアップデートやウィンドウズアップデートを定期的に行うことである。ウイルス対策ソフトを導入している人は後述の結果のように年々増えてきている。これは国や企業の宣伝の影響も大きいだろう。それに反して、ウィンドウズアップデートの認知割合は年々減少しているという傾向にある。

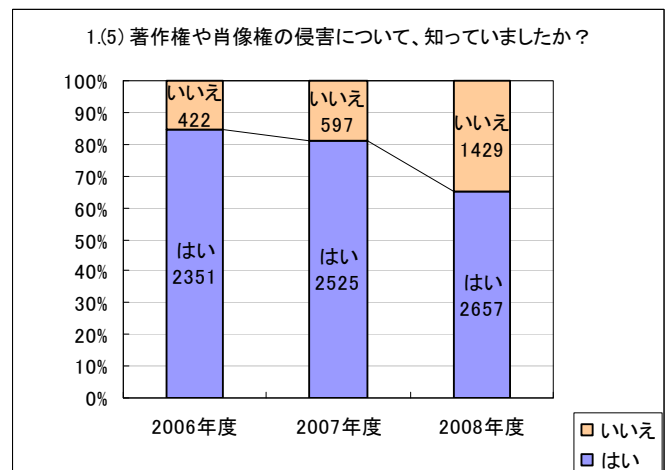
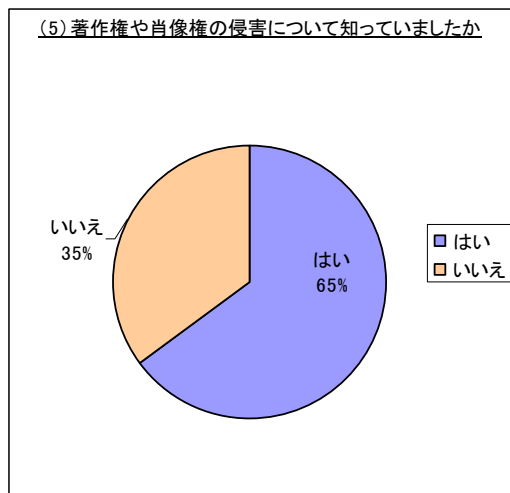


これはメーカーの普及活動の問題でもあるかもしれないが、ウィンドウズアップデートの画面が現れたということは、バグ（不具合）が見つかったということであるので、こまめにウィンドウズアップデートを行うことでウイルス感染などを防ぐことができるという認識をパソコン利用者が持てるような普及広報活動を今後も行っていくことが重要である。

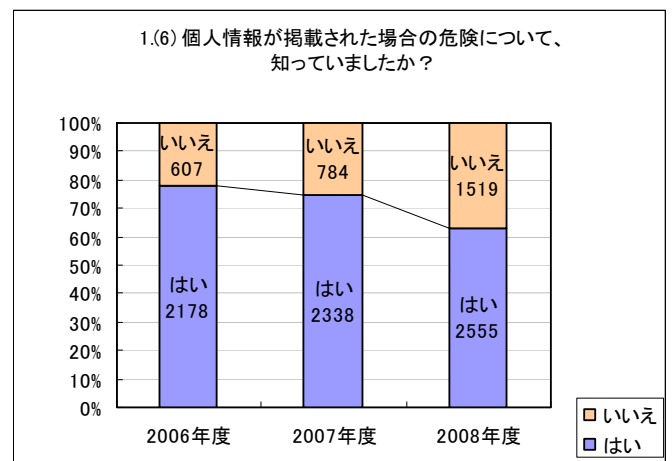
(5) 著作権や肖像権の侵害について知っていましたか？

(6) 個人情報についての危険性を知っていましたか？

著作権や個人情報についても、だんだん意識が高まってきているものの、やはりこれら質問に対する回答も前述同様に「はい」の割合が年々低くなっている。

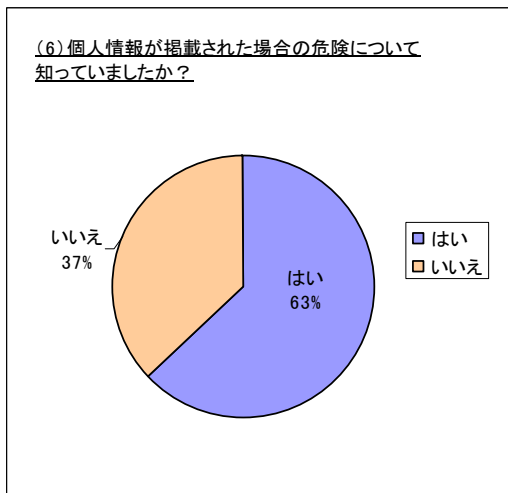


特に昨今、誰でも自由にインターネットを使えるようになり、個人のブログや日記などが以前に比べると手軽に作成し公開できるようになってきた。それと同時に、写真の流用や



著作物の転用など、正しい理解をせずに行ってしまう場合が多いようだ。

著作権や肖像権の侵害については 65%が知っていると答えているが 2007 年度は 81%が知っているという回答しており理解率は年々下がっている状況である。同様に個人情報の危険性についても 2008 年度は 63%に対し、2007 年度は 75%が「知っている」と答えている。

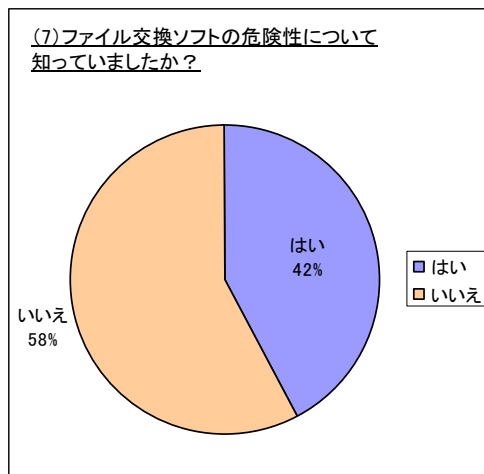


「個人情報とは何か?」、「個人情報を掲載するのが悪いのか?」という疑問や、著作権と著作権法との関係、文化の発展と経済価値の問題もあるかもしれないが、インターネットの Web で公開された情報は、不特定多数に対して発信されていることになり、自分のまったく知らない「どこかの誰か」が自分の知らない間に見ているかもしれない、ということ意識する必要がある。その上で、法律や倫理に触れないかどうか、情報発信で何を求めて

何を期待するのか等を自分の責任で考えていくことが大切である。

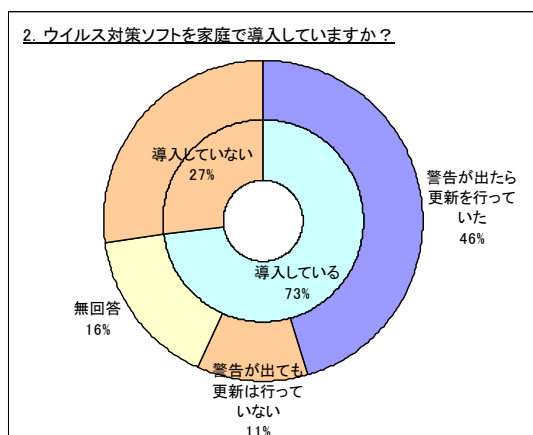
#### (7) ファイル交換ソフトの危険性について知っていましたか？

ファイル交換ソフトの問題点については、昨今ウィニーなどのファイル共有ソフトの利用による著作権侵害や情報漏えいなどの事故が多いため、映像や講師解説でも力を入れて解説している点であり、インターネット利用者がファイル共有とは何であるか、その危険性をきちんと認識していたかどうかを知るために新しく追加した質問項目である。この質問に対する「はい」という回答の 42%は、フィッシングの認知度、ウィンドウズアップデートの認知度などを大きく下回っており、「ファイル交換ソフト」という言葉はニュースなどでも大きく取り上げられているものの、何が危険なのか、その実態を知らない人が多いということが推測できる。



#### 2. ウイルス対策ソフトを家庭で導入していますか？

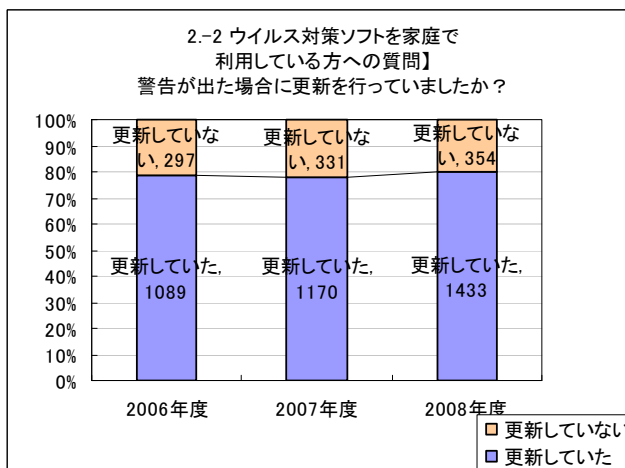
今年度のアンケート回答者の約 1/4 以上がウイルス対策ソフトを導入していないということは大きな問題である。しかし、そういった人々が情報



セキュリティの基礎知識を学ぶために「インターネット安全教室」の存在意義があるとも言えるだろう。

ウイルス対策ソフトを導入している人の中で、パターンファイル更新の警告が出ても更新を行っていないと答えている人が 15%もいる。このウイルス対策ソフトを導入している人の中で「更新を行わない」と答えた人の割合は 2007 年度とほぼ同一である。つまり、ウイルス対策ソフトを導入する人が増えても、約 15%の人は更新を行っていないということである。そもそも導入した人の中には、たまたまパソコンを購入したら付いていただけで、費用をかけて更新する気はないという人も多いのだろう。継続して更新を行うのは利用者の 63%程度であり、残りの人は対策を行っていない（あるいは質問の意味がわからない）ことになる。これは大きな問題である。

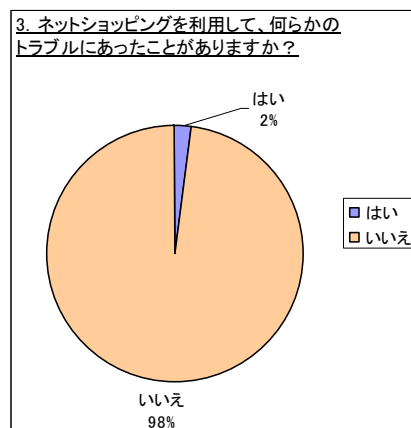
一般ユーザは、殆どの場合アプリケーションなどの「機能」を使うことを目的としており、必ずしもセキュリティを高めることが必須であるとは考えないだろう。特に問題が起こらなければ、お金も手間も時間もかけたくないとするのは自然だろう。しかし最近のインターネットやパソコンの脅威は、問題が見えないことも多く、その場合はウイルスなどに感染しても、取り立てて目に見える動作をするわけではない。ボットネット (BotNet) のように一斉攻撃の予備軍を作っている場合も多いので注意が必要である。ある日突然、知らない間に加害者の一翼を担ってしまう



可能性もあるのだが、このような潜在的な脅威を一般ユーザに理解してもらうのはなかなか難しい。このような面での議論を、もう少し専門家の間でも行う必要があるだろう。

### 3. ネットショッピングを利用してトラブルにあったことがありますか？

2007 年度まではオークションサイト利用の有無とトラブルについて質問していたが、2008 年度からはオークションだけでなくネットショッピング全般についてのトラブルに関する質問に変更した。「トラブルにあった」(2%)という人のコメントの中には、「違う商品が届いた」「時間がかかった」「思っていた品質ではなかった」、というような通販上の問題点だけでなく、「オークション詐欺にあった (商品が届かない、ニセモノだった)」「購入していない製品の請求書が届いた」「フィッシング詐欺にあい US ドルでクレジットカードから引き落とされた」、

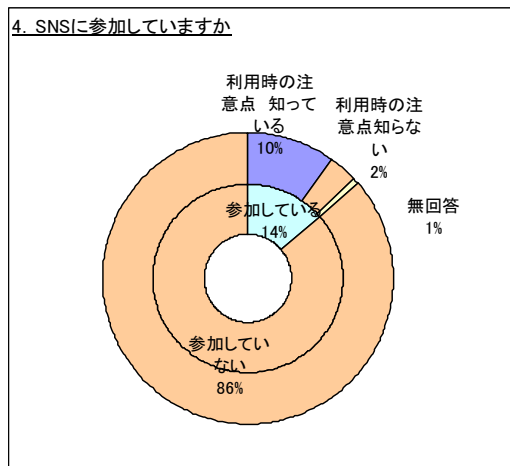


という物騒なものもあった。

ネットショッピングは手軽に買い物できることが利点だが、その反面、よく考えずにお金を払う実感もあまり無いまま、簡単にクリック一つで購入できてしまうというデメリットもある。オークションは良い品を安く手に入れられる楽しみもあるが、購入の際には慎重になっていただきたい。

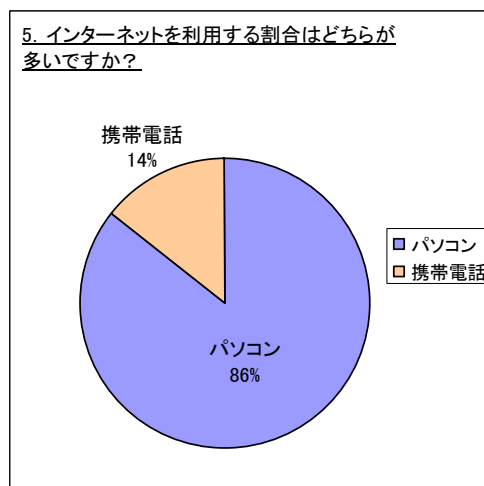
#### 4.SNSに参加していますか？

これも2008年度から新たに加えた質問項目である。自分のプロフィールを簡単に掲載できるブログや、会員制のコミュニケーションを目的としたSNS（ソーシャルネットワークサービス）も参加者が増えてきているようであり、新たな友人関係を広げることを目的に、参加者が互いに友人を紹介し合い、友人の関係、個人の興味・嗜好等を登録していくコミュニティ型のウェブサイトが流行っている。mixiなどのソーシャルネットワークワーキングサービスが盛んに利用されているように見えるが、今年度のアンケート回答者で利用しているのは14%という数字は多いととるべきか少ないととるべきか判断が難しい。利用者の中でも注意点を知らずに参加している人がいるので、これからますます利用者が増えると思われるSNSサイトも利用者への注意喚起と正しい利用法を伝えることは重要であろう。



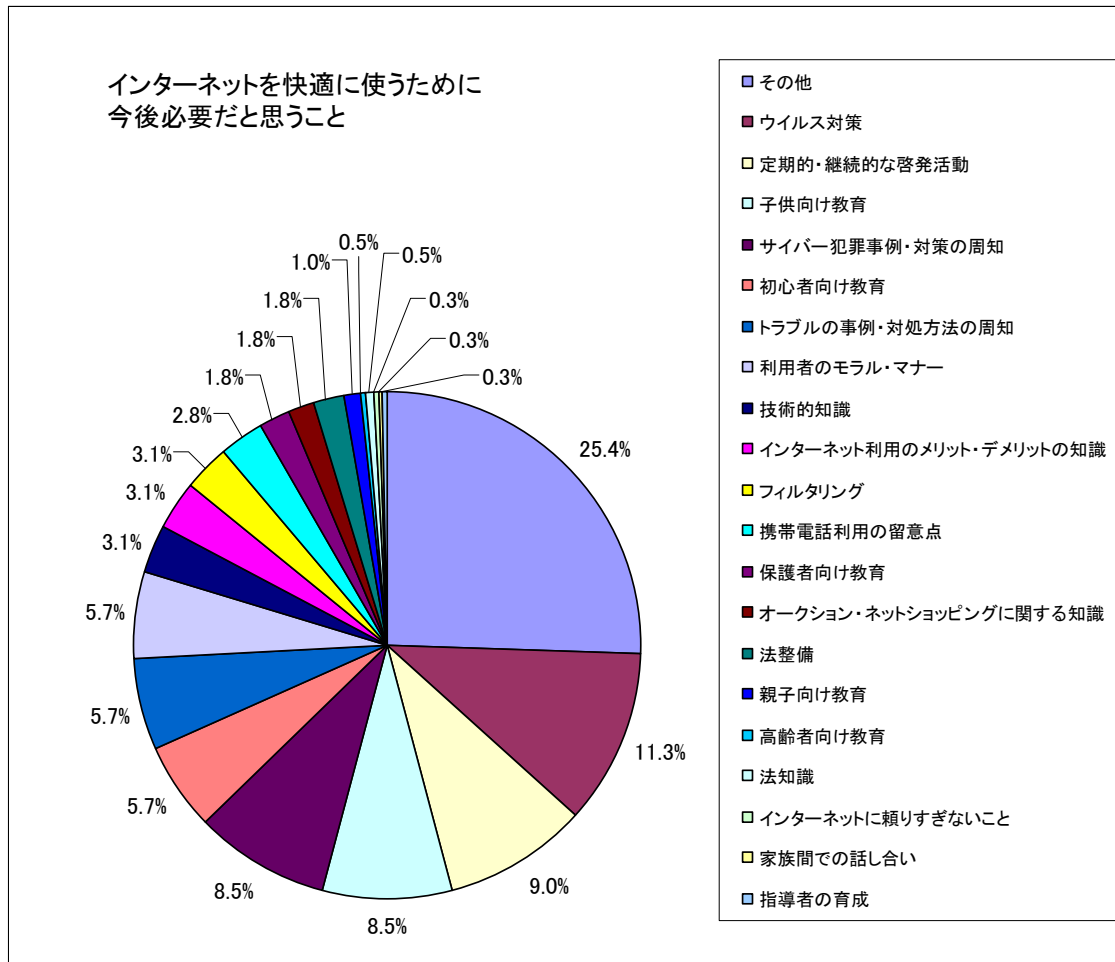
#### 5.あなたがインターネットを利用される割合はどちらが多いですか？

この質問も2008年度新たに加えた項目である。「インターネット」と言ってもパソコンだけに限らず携帯電話でも利用することができる。特に中高生にとってはインターネットとは携帯電話で使うものと思っている場合も多いだろう。そのような状況から、携帯電話でのインターネット利用割合を統計としてつかみたいためにこの項目を追加した。これも前述4の問題同様に携帯電話が14%という割合を多いととるべきか少ないととるべきか現時点では判断が難しいが、経年変化をみていく中で、世の中の情勢を推し量れることを期待している。





## 6.インターネットを快適に使うために今後必要だと思うことは何ですか？

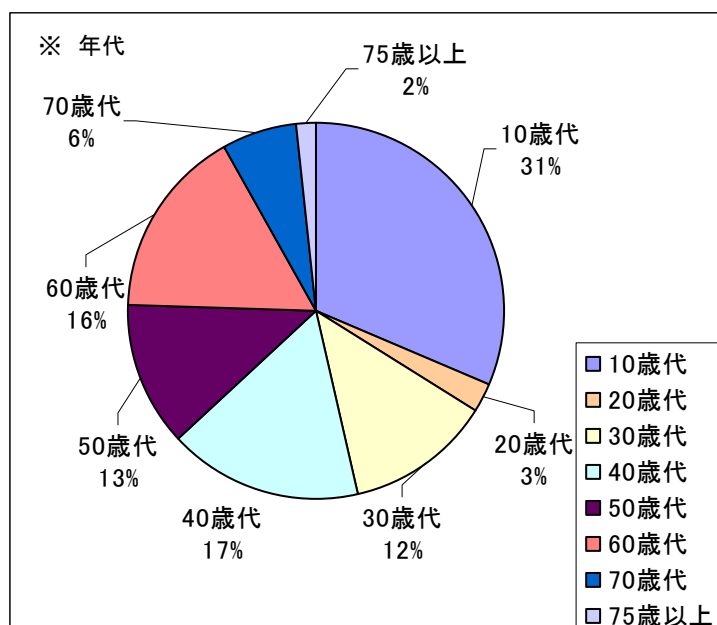


この設問は自由記述として新しく付け加えたものである。参加者が感じていることや問題意識などを自由に書いてもらっているため、内容も広範であり立場によって感じている内容も異なっているため、何が問題なのかということを一概に語ることは難しいのだが、教育（子供向け、初心者向け、保護者向け、親子向け、高齢者向け）の必要性を感じている人が多いということは間違いないだろう。

教育が必要と感じていても、誰に頼めば、どこに行けば教えてもらえるのかわからないというようなコメントも各開催地で耳に入る。この点も今後の課題である。せっかく「インターネット安全教室」を全国各地で開催しているので、できるだけ多くの人に参加して欲しいという思いがあるが、共催団体の悩みの種は「集客」である。参加者からは「参加して良かった」「もっと多くの人に参加すれば良いと思った」「告知が足りないのでは」といった声も聞こえてくる。各団体も告知にさまざまな努力をしているものの、なかなかうまく集客に結びつかないというジレンマがあるようだ。このあたりは草の根的に知名度を

拡げるなど、地道な普及啓発活動を続けていくしか道は無いのかもしれない。

最後に、アンケート回答者の年代別グラフを参考に添付する。一昨年あたりまでは圧倒的に50歳以上の参加者が多かったのだが、ここ数年は小学校や中学校での開催が増えてきているため、10歳代の割合が多くなってきている。「インターネット安全教室」の映像・冊子などの教材は小学生からお年寄りまで全ての年代層の方に受け入れられるものを心がけて作成している。その結果として、バランスよく全ての年代の方に参加していただいたことは大変喜ばしいことである。



# 「インターネット安全教室（地名）」アンケート

本日は「インターネット安全教室」にご参加いただき、どうもありがとうございました。皆さまの貴重なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

(1) 本日の「インターネット安全教室」はどこでお知りになりましたか？

- メール案内 (どちらからのメールでしょうか： )  
 チラシ (配布場所： )  
 ホームページ (ホームページ名： )  
 新聞記事 (新聞名： )  
 その他 ( )

SAMPLE

(2) インターネット安全教室へ参加されていかがでしたでしょうか？

- 大変役に立った     役に立った     あまり役に立たなかった     役に立たなかった  
 大変面白かった     面白かった     あまり面白くなかった     面白くなかった

(3) 本日の内容についての感想と御意見がありましたらお願いします。

- 「インターネット安全教室のビデオ上映」  
 【おもしろかった    普通    どちらともいえない    おもしろくなかった】  
 【ご意見】 ( )
- 「講師による解説」  
 【とても役に立った    まあまあ役に立った    よくわからなかった    役に立たなかった】  
 【ご意見】 ( )
- 「県警からのお話」  
 【とても役に立った    まあまあ役に立った    よくわからなかった    役に立たなかった】  
 【ご意見】 ( )
- 「クイズ学習」  
 【とても役に立った    まあまあ役に立った    よくわからなかった    役に立たなかった】  
 【ご意見】 ( )
- 「質疑応答」  
 【とても役に立った    まあまあ役に立った    よくわからなかった    役に立たなかった】  
 【ご意見】 ( )

※上記の中で、一番おもしろかったもののタイトルに◎をお願いします。

(4) 今後の参考のために、あなたがもっと詳しく知りたいと思うものを下記の中から選んで下さい。(複数回等可)

- 迷惑メール     ウイルス対策     無線 LAN     個人情報漏えい     ファイル交換ソフト  
 有害サイトとフィルタリング     フィッシング詐欺     架空請求メール  
 ブログや SNS     携帯電話の注意点     その他 ( )

(5) 運営に関するご意見やご質問などありましたらお聞かせ下さい。

( )

裏面に続きます

## 情報セキュリティに関するアンケート

1. あなたは知っていましたか？

(1) 「フィッシング」という言葉を知っていましたか？

はい  いいえ

(2) ファイル共有の設定方法を知っていましたか？

はい  いいえ

(3) 無線LANを現在家庭内で使用していますか？

はい → (セキュリティの設定を行っている) :  はい  いいえ

いいえ → (今後導入しようと思っている) :  はい  いいえ

(4) ウィンドウズアップデートについて知っていましたか？

はい  いいえ

(5) 著作権や肖像権の侵害について、知っていましたか？

はい  いいえ

(6) 個人情報について、自分や知人の名前、住所などが掲載された場合、どのような危険があるか知っていましたか？

ましたか？

はい  いいえ

(7) ファイル交換ソフトの危険性について知っていましたか？

はい  いいえ

2. ウイルス対策ソフトを家庭で導入していますか？

はい → (今までに警告が出た場合更新を行っていた) :  はい  いいえ

いいえ

3. ネットショッピングを利用して何らかのトラブルにあったことがありますか？

はい (トラブルの内容を具体的に: )

いいえ

4. SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) に参加していますか？

はい → (SNS を利用する際の注意点を知っていましたか?) :  はい  いいえ

いいえ

5. あなたがインターネットを利用される割合はどちらが多いか教えてください。

パソコン  携帯電話

6. インターネットを快適に使うために今後何が必要だと思いますか？ (インターネット安全教室で取り上げて欲しい内容など)

[ ]

ご協力ありがとうございました。

\*\*\*\*\* 差し支えなければご記入をお願いします \*\*\*\*\*  
アンケート集計の際の参考にさせていただくため、差し支えなければご記入をお願いいたします。

■ 現在のお仕事の内容 :  学生  公務員  会社員  自営  家事  その他

■ 年代 :  10 歳代  20 歳代  30 歳代  40 歳代  50 歳代  60 歳代  70 歳代  75 以上

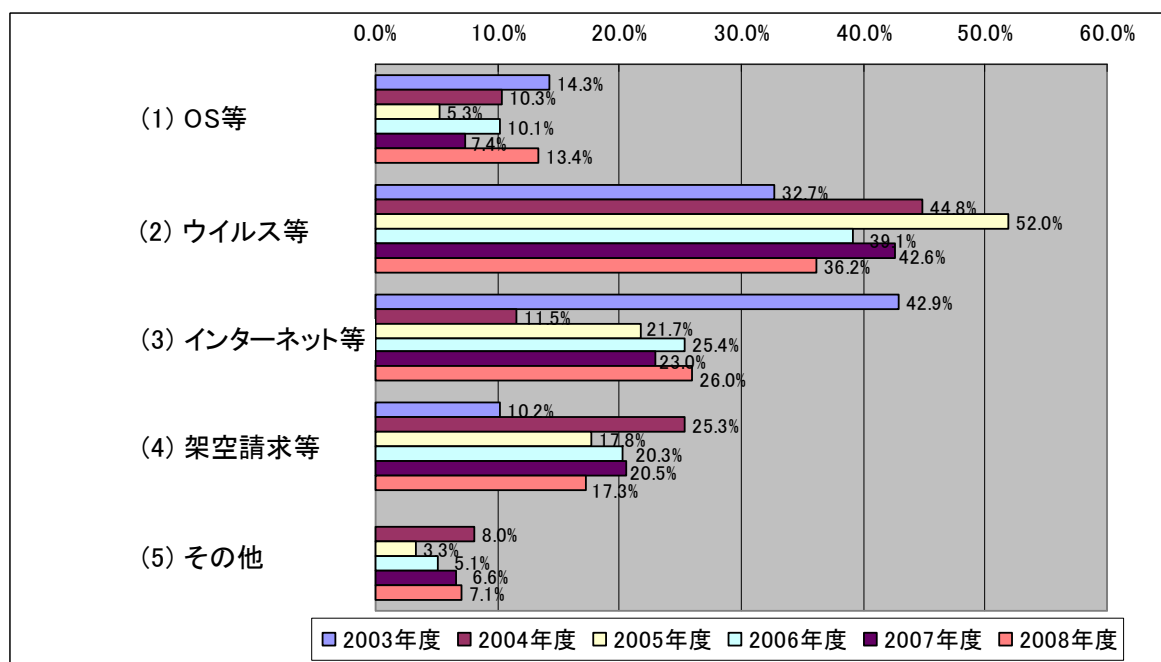
## 第4章 質疑応答の分析

各地での質疑応答を次の項目により分類してみた。

- (1) マイクロソフトのOSなどパソコンの環境に関するもの
- (2) ウイルスや不正プログラム、迷惑メールなどに関するもの
- (3) インターネットなどネットワークに関するもの
- (4) 電子商取引や架空請求、詐欺などに関するもの
- (5) その他、イベント内容に関するものなど

これらの分類項目は、昨年度までの実施報告書と原則同じとしている。今までの6年間の質疑応答の内容の変遷を比較したのが次の表である。

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
(1) OS等	14.3%	10.3%	5.3%	10.1%	7.4%	13.4%
(2) ウイルス等	32.7%	44.8%	52.0%	39.1%	42.6%	36.2%
ウイルス、スパイウェア 迷惑メール等				24.6%	28.7%	27.6%
(3) インターネット等	42.9%	11.5%	21.7%	25.4%	23.0%	26.0%
ネット、アプリ等 無線LAN、携帯電話				19.6%	12.3%	12.6%
(4) 架空請求等	10.2%	25.3%	17.8%	20.3%	20.5%	17.3%
金銭搾取等 情報漏えい等				10.1%	15.6%	6.3%
(5) その他	—	8.0%	3.3%	5.1%	6.6%	7.1%
質疑応答数合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



質疑応答の数はほぼ一定しているが、これは開催時間の制約などが反映されているようである。質問内容別の割合はあまり変化が無く、ウイルスや迷惑メール(SPAM)に関する質問が多い傾向がある。対応策や解決策に関する質問が多く、多くの人が解決策を知りたいと思っ  
ていることが伺える。政府の情報セキュリティ基本計画等にも記載されているように、直接エンド  
ユーザの問題解決を支援する仕組みが必要なのもかもしれない。

OS に関する質問はあまり多くなく、内容も一般的なものであった。一番多いのはインターネット関係の質問のうちウイルス対策ソフトに関するもので、用語としては、マルウェア、スパイウェア、ボットネット等々である。聞きなれない言葉が増えており、一般ユーザの混乱を招いている節も伺われるので、どのような現象が起こっている場合は、どのような対策を行えばよいかという、現象面からの整理が必要かもしれない。また 2004 年度頃から架空請求やフィッシング、情報漏えい等の質問が多くなってきている。2007 年度は特に詐欺に関するものが多く、インターネットの脅威として、金銭目的の詐欺が増えていることを裏付けている。これに関しては、対策や防犯、事例に関するものなど多様な疑問が出ていた。また、2008 年度は、著作権や携帯電話を始めとする、子供に関する質問が増加している。

大人と子供の関係の変化が反映されているように見える。大人が子供のやっていることについて知らない状態になっていて、適切なアドバイスや指導ができず、やってはだめという禁止令を出してしまいやすい。子供がこれに反発すると、親に隠れて勝手にやり始めるということが起こる。学校裏サイトなどにそのような傾向があるかもしれない。このような状況からか、学校裏サイトに関する状況や対策についての質問も多く、関心の高さが伺える。これもいじめのネット化などの世相を反映しているのかもしれない。著作権に関する問題意識も浸透しているように感じるが、世界的に見ると法曹界では親告罪が相応しいとの意見が強い。文化や芸術の進歩にかかわる問題なので、一律に法律で取り締まることへの懸念が大きいと思われる。

次に各項目の質問内容について分類整理してみた。

以下に引用する質疑応答の用語や内容について、誤解や語句が誤用されている部分は、論旨が変わらない程度に一部修正した。また、固有名が質問に含まれている場合は、伏字にした部分があることをお断りしておく。

#### 4.1 マイクロソフトの OS などパソコンの環境に関するもの

パソコンの OS や環境などについての質問は、2003 年度 7 件、2004 年度 9 件、2005 年度 8 件、2006 年度 14 件、2007 年度 9 件、2008 年度 17 件と、あまり本質的な変化は無く、同じような割合で質問されている。幸いこの 3 年ほどは Windows に関する大きな脆弱性はあまり見られなかったこと、また、ウイルス対策ソフトの普及が進んできたことも関係があるかもしれない。質問内容も OS そのものというよりは、古い OS や新しい Vista に関する不安や疑問など具体的なものが多く、実際に困ったり迷われている事例が中心となっている。



【OS・パソコンの環境】

質問	回答	開催地
Windows Update を行なう必要があるのか？	新しいウィルスからパソコンを守る為に、最新の Windows Update は行なう必要がある。	宮崎県 宮崎市
ウィンドウズアップデートの時間は何時頃にしたらよいでしょうか？	ウィンドウズの初期設定では午前 3 時になっていますが、普通この時間帯にパソコンを使っている人はいないと思います。パソコンの電源を入れているが実際に使用していない時間帯、例えば昼休みなどに設定するのがよいでしょう。	北海道 北見市
アップデートは自動にした方がいいのか？アップデートによってはソフトが使えない場合もあるようだが？	セキュリティ対策ソフトのアップデートではなく OS 自体のアップデートの場合には、自動で実行せずに聞いてくるようになっている。その場合は自分で行うかどうかを判断した方がよい。	沖縄県 宜野湾市
パソコンを使っていると、突然、「更新しますか」「アップデートしますか」というメッセージが出てきます。Windows Update は自分で手動でもやっていますから理解しているつもりですが、この、突然出てくるメッセージの意味が分かりません。どう対応した良いか分かりませんので、いつも「キャンセル」していますが、たびたび出てきて困っています。	Windows OS の更新ではなく、使われているアプリケーションソフトの更新だと思います。よく、メッセージを読んでいただければ良いのですが・・・。ご不明のときは、そのメッセージが表示されたときに使われていたアプリケーションが、新しいバージョンが出ましたよ・不具合(脆弱性)を修正した新しいバージョンが出ましたよと知らせてくれるのかもしれませんが。そのアプリケーションの「ヘルプ」メニューをクリックして「更新のチェック」といった内容のメニューがあるので、確認してみてください。(講師のパソコンに登録されたアプリケーションを使って実演を行った。)	東京都 中野区
Windows Vista を使用しているが、頻繁に英語でアップデート予告が送られてくる。どう対処すべきでしょうか。	無視すべきである。	青森県 八戸市

質問	回答	開催地
Windows Update をマニュアルでもやってみるという話がありましたが、メモを取れなかったのですが、自宅に帰って行ってみたいので、今一度、実演していただけますか。	「スタート」→「すべてのプログラム」→「Windows Update」の操作順の実演と、ソフトウェアの脆弱性・Microsoft Update について説明を行う。	神奈川県 川崎市
Windows のバージョンアップの質問について、いつ行えば良いのかという設問に対し、自動的に行うというのが最良の解答であったが、パソコンおよび LAN 等には、終了後には、つなげない方が良いという答えもあったので、それが果たして最良なのか？	パソコンを使用中にソフトのダウンロードをすると負荷がかかってしまうため、避けた方が良い。自動的に時間を決めて、定期的にバージョンアップをした方が良い。	愛知県 名古屋市
パソコンをずっと稼働をさせながらバージョンアップをした場合、自動的に再起動がかかってしまい、データが保存されずに終了されることがある。これにはどう対応したらよいのか？	作業中のパソコンの場合は、注意を要する。データが自動的に保存されずに、再起動されることがあるので、稼働中は、自動でのバージョンアップはやらない方が良い。	愛知県 名古屋市
Live Update がパソコンを立ち上げる度に出て来て、更新するように言われる。どうしたらよいのか？	ウイルス対策ソフトの更新を意味しています。更新作業を行ってください。	長崎県 佐世保市
配布 CD(2008 年版)は Vista でも再生可能か？		岡山県 岡山市
プリンタを使用していたが、XP から Vista に変えたら使用できなくなった。	プリンタが Vista に対応していない可能性があるが、ドライバと呼ばれる物を Vista に対応した物に変更することで、対処できる可能性がある。	福島県 郡山市
Windows98 を使っている。ウイルス対策をしていないが、これまで特に被害にあっていない。今後も入れなくてよいのか？	Windows98 は、マイクロソフト社のサポートも終わっており、Windows の Update もできなくなっている。今後被害にあう、または対策をしないことで加害者になることにもなりうるので、可能であれば新しいもの買い換えることを勧める。	長崎県佐 世保市
クイズ学習の 5 番目のオートコンプリートの設定方法の部分がよくわからなかった。	皆さんにお配りした CD-ROM の中にクイズ学習も入っているので、ご自宅に帰ってからご自分でもう一度確認してみてください。	佐賀県 佐賀市

質問	回答	開催地
オートコンプリートを全てオフにしまうと、パスワードをいちいち入力しないとならないので不便ではないか？	確かにその通りなのですが、ご自身だけしか使わないパソコンなら良いのですが、誰か他の人がご自分のパソコンを使った時や、不特定多数が使うようなパソコンの場合は ID パスワードが盗まれてしまう危険がありますので注意してください。	佐賀県 佐賀市
ウイルス対策ソフトをパソコンにインストールする際、Windows のファイアウォール機能をオフにしないというメッセージが表示されます。オフにして問題はありませんか。	最近のウイルス対策ソフトにも、ファイアウォールの機能を持ったものがあります。ウイルス対策ソフトのファイアウォール機能を有効に設定する場合は、Windows のファイアウォールを無効にする必要があります。Windows のファイアウォールは外部からパソコンへの攻撃に対するもので、パソコン内部から外部への通信には対応していません。ウイルス対策ソフトのファイアウォールには、パソコン内部から外部への異常な通信を止めることができるものもあります。これにより、スパイウェアによる情報流出を防ぐこともできます。	神奈川県 海老名市
デジタルカメラ添付 CD-ROM から Windows パソコンにインストールしたドライバのアンインストールの方法は？	「スタートメニュー」から「コントロールパネル」の中にある「プログラムの追加と削除」を開き、削除したいドライバ名をクリックすると「削除」ボタンが出現する。	鹿児島県 奄美市
パスワードは変更した方が良いか？	パスワードが何らかの方法で知られてしまう恐れもあるため、定期的に変更することが必要。	福島県 白河市

#### 4.2 ウイルスや不正プログラム、迷惑メールなどに関するもの

ウイルスやスパイウェア、アドウェアなどのマルウェア系不正アクセスプログラム、および迷惑メールなどに関する質問数は、2005 年度までの 3 年間は 16、39、79 件と大きな伸び率であったが、2006、2007、2008 年度は 54、52、46 件と漸減傾向で落ち着いてきている。

マルウェアやスパイウェア、ボットネットという言葉もそろそろ市民権を得てきたようであるが、これに関しては、漠然とした不安が中心で、正しい理解がされているわけではなさそうなところが気にかかる。一般ユーザにとってこれらの区別は特に意識されていないと思われ、必要な対

策をどのように普及啓発していくかが課題であろう。

2006 年度から迷惑メールに関する質問を独立して集計しているが、2006、2007、2008 年度は20件(14.5%)、17件(13.9%)、11件(8.7%)となっている。迷惑メール自体は増えていると思われるが、質問が逆に減っているのは、それだけ ISP や自組織のメールサーバ、自分のメールソフトなどでの対策が進んでいるのかもしれない。迷惑メール自体は、正しいメール形態を備えているため、ウイルス対策ソフトなどでの一律処理が難しいが、ISP との契約や、組織で SPAM フィルタを入れるなど、専門家側での対策が進んできているのも理由のひとつであろう。最終的に、迷惑かどうかを決めるのは受け取った人しかできないのだが、ISP のサービスとして行う一般的な対策でもそれなりの効果が上がっているようである。

なお、ウイルス対策ソフトに関して、アンチウイルス、ワクチンソフト等々、色々な言葉が使われているが、ここでは、意味が変わらなければ「ウイルス対策ソフト」に統一してある。

【ウイルスや不正プログラム等】

質問	回答	開催地
ウイルス対策の具体的なやり方は？	別途説明を行なった。	岡山県 岡山市
パソコンを買っているが、インターネットをつないだことがない。ウイルス対策をしなくていいか。	他の人とちょっとでもデータのやりとりをする可能性があるのであれば、必ず対策ソフトを入れてください。またネットに今後繋ぐことがあれば必ず WindowUpdate を行ってください。	長崎県 佐世保市
USB メモリを介してのウイルス対策はどうしたらよいか。	自動実行しないようにシフトを押したまま差し込み、ウイルスチェックをしたらよい。出所の怪しいUSB は使わないなどする。最近はウイルス対策が施してある USB メモリも販売している。	富山県 富山市
ウイルス対策ソフトの使い方がわからない。	(実際のウイルス対策ソフトを使い、AutoProtect 機能、完全スキャン、部分スキャン、スケジュール設定、データファイルの更新を説明する。)	東京都 世田谷区
ウイルス対策ソフトの導入や年度更新の方法について。	(代表的なウイルス対策ソフトの紹介と年度更新の方法について説明。)	奈良県 橿原市

質問		開催地
<p>ウイルス対策ソフトの選定や導入方法について。</p>	<p>新品で購入された PC には試用版のウイルス対策ソフトが入っているが、試用期間が定められている場合がほとんどで、使用期限切れになる前に、製品版を導入する必要があるので、以下の何れかの方法を取る。</p> <p>① プリインストール版をそのまま使う場合は、お知らせメッセージの URL などからメーカーの公式サイトへアクセスし、サイト上で本契約・支払後、製品版をダウンロード後インストールする。</p> <p>② プリインストール版を使用しない場合 ネット上の評価や口コミ、雑誌の記事などを参考にウイルス対策ソフトを検討し、そのメーカーの公式サイトからダウンロード、または PC ショップなどの店舗でパッケージ商品を購入後、インストールする。</p>	<p>秋田県 能代市</p>
<p>ウイルス対策をしっかりとしたいと思います。が、ウイルス対策ソフトを複数、ひとつのパソコンに入れることはできませんよね？</p>	<p>できません。市販のウイルス対策ソフトの導入、Windows Update の他、契約されているプロバイダが比較的廉価な金額でウイルス対策を行ってくれるところもあるので、調べてみてはどうでしょう。</p>	<p>神奈川県 綾瀬市</p>
<p>ウイルスソフトの切り替え時、少し問題が発生するのですが(OS との相性など)。</p>	<p>まず、ソフトふたつ同時使用は×。ネット上で各ソフトの評価や OS との相性が紹介されている。重い軽いよりは、ウイルスをいかに撃退するかを重視してください。</p>	<p>大阪府 堺市</p>

質問		開催地
<p>有効期限無しというウイルス対策ソフトを息子に入れてもらったのですが、講演では毎年きちんと更新しましょうと言っていたので、どうしたらよいかわからず不安です。</p>	<p>ウイルス定義情報の定期的な更新と、ソフトの有効期限が切れたことによる年次更新を混同されているようですが、普通に正しく設定されている状態では定期的な更新は皆さんが知らない間にこっそり行われています。また、一般的なウイルス対策ソフトでは有効期限が切れそうなどときにはしつこいぐらい更新を勧める画面が出てくるので、そのような画面が出てこなければ気にしないでよいです。さらに、更新を勧める画面は実際に期限が切れるかなり前から警告してくれるので、たとえ息子さんが遠くに住んでいてなかなか来てくれないとしても、警告の画面が出てから相談すれば十分に間に合うと思います。</p> <p>今回のご質問では、有効期限が無期限のウイルス対策ソフトということですので一般的な場合とは少し違います。使い始めて一年以上たっている状態でも有効期限は切れていないわけですので、警告画面が出てこなくても何も心配せず使い続けて結構です。</p>	<p>新潟県 新潟市</p>
<p>ウイルス対策ソフトはどれがよいのか？</p>	<p>値段の高いもの、安いものなどいろいろあるが、それぞれそれなりの理由がある。特徴を調べて、自分にあったものを使うことをアドバイスする。</p>	<p>東京都 世田谷区</p>
<p>ウイルス対策ソフトはどれがよいのか。また完全に防げるのか。</p>	<p>一般的に対策ソフトは無料のものよりも製品版がいい。お店に行くと3～4種類あるので、価格や利用者数などいろいろ比較して購入いただきたい。ウイルス対策ソフトを入れていても100%感染は防げない。理由はウイルスが発見されてから対策をするため、その間に感染する可能性もある。</p>	<p>富山県 富山市</p>



質問		開催地
市販のウイルス対策ソフトを使うという話がありましたが、具体的に、どこのソフトがいいですか。近所の店で教えてくれる良い店員がいないのです。	啓発普及をしている立場上、具体的なメーカーの名称等を申し上げることはできません。が、ひとつには、ご友人等が何を使っているのか聞いてみてはいかがでしょうか。または、書店でパソコン関係の雑誌などを読んでみると、ウイルス対策ソフトの比較レポートなども掲載されているかもしれません。参考に見てみてください。	神奈川県 鎌倉市
フリーのセキュリティソフトがいけないような印象をうけるが、そうなのか。	この講座は初心者の方を対象としているので、製品版を推奨している。	神奈川県 藤沢市
元々プリインストールされていたウイルス対策ソフトは、使い続けなければならないか？	そのソフトで満足なら、ウイルス定義ファイルなどを更新し、使い続けることも可能だが、他の対策ソフトを購入した場合は、元々入っていた対策ソフトを削除し、新たに入れる必要がある。専門の方などと相談し、選択して頂きたい。	福島県 いわき市
ウイルス対策ソフトをプロバイダーのメールウイルス対策とパソコンウイルス対策の2種類入れているが、2種類入れる必要性はあるのでしょうか。	様々なウイルスが存在することから、費用を考慮して対策を万全にしておくことは重要。	青森県 八戸市
ウイルス対策ソフトは、ふたつ入れてもいいか？	複数入れると一見良さそうだが、場合によってはコンピュータが極端に遅くなってしまうため、ひとつで良い。	福島県 いわき市
私はプロバイダが提供するウイルス対策サービスを使っていますが、これで十分でしょうか。	プロバイダが提供するサービスは、インターネット経由の脅威に対しては有効ですが、USBメモリを介して感染するウイルスなどには効き目がありません。ですので、やはりウイルス対策ソフトをパソコンにインストールするのが確実だと思います。	北海道 北見市
ウイルス対策ソフトは市販のものを購入という話がありましたが、私はプロバイダと契約しています。	プロバイダのウイルス対策は、ネット上から侵入してくるウイルスに対するものです。USBメモリやCDのような外部メディアに対するチェックをするためには、ウイルス対策ソフトも必要となります。	神奈川県 横浜市

質問	回答	開催地
プロバイダでは、被害に対して何か補償はしてくれるのか？	大抵のプロバイダでは、迷惑メール・コンピュータウイルス・ハッキングなどに対する対策を行っているが、オークションなどに関するトラブルなどは、基本的に利用者の責任となる。また、本日の説明にもあったフィルタリングなども提供しているので、そちらもご利用頂きたい。	福島県 福島市
プロバイダー提供のセキュリティサービスの有効性	市販のウイルス対策ソフトとの併用	千葉県 松戸市
お金を払って、プロバイダのウイルス対策を利用して、パソコン本体にはウイルス対策ソフトはインストールしていない。プロバイダのウイルス対策を利用していれば、ウイルスの対応は大丈夫か。	プロバイダが提供しているウイルス対策はメールに対応したものがほとんどである。まずは、プロバイダのウイルス対策がどこまで対応しているか確認する必要がある。メールのみであれば、パソコンにもウイルス対策ソフトをインストールする必要がある。	神奈川県 平塚市
現在、ヤフーのウイルス対策をしており、さらにウイルス対策ソフトも入れたが、ウイルス対策を複数行って意味があるのか？	複数してもあまり意味がないので、ひとつ入れておけばよい。	長崎県 佐世保市
2台のコンピュータにウイルス対策ソフトを入れている。3台まで使用できるはずだが、1台は正常に更新できない。	更新できないコンピュータで使用中のウイルス対策ソフトのシリアル番号と呼ばれる物が違っている可能性がある。詳しくは、ウイルス対策ソフトの販売会社へお問い合わせ頂きたい。	福島県 南相馬市
ウイルス対策ソフトを使っているが、「トロイの木馬」が入っているという警告が表示される。削除ができないのだが、どうすればよいのか？	ウイルス対策ソフトで検知されても削除はされなかったということか？(質問者:そういうことです。)実際に何が起きているかを確認しないと明確にはお答えできないが、ウイルス対策ソフトが削除をしなかったということは、ウイルス対策ソフトが問題ではないと認識していると考えると特に問題はないと思われる。	岩手県 北上市

質問	回答	開催地
現時点で自分のパソコンを守るために、最低限、ウイルス対策ソフトをインストールし機能させておけば、他の対策ソフトを入れなくても良いということですか。	大丈夫だとは言いきれませんが、ウイルス対策ソフトは必須です。お持ちのウイルス対策ソフトに、パーソナルファイアウォールの機能があると、有害プログラムがパソコン内のデータを漏えいしようとするのを防げますので有効です。お持ちのウイルス対策ソフトを確認してください。	神奈川県 藤沢市
自分のウイルス対策ソフトについて、パターンファイルが更新されているのかわからない。	(スタートメニュー、アイコンからの起動方法を教える)アップデートボタンを押してください。	神奈川県 藤沢市
ウイルスやスパイウェアはどんなものなのか見たことがない。	(キーロガーやパスワード解析のデモをみせて説明。実際には、それらの動き自身も隠蔽されていることも説明した。)	東京都 世田谷区
メールの同じ添付ファイルが開けたり、開けなかったりします。原因は何でしょうか。	具体的に調べてみないと分かりませんが、空きメモリ領域が少ないか、またはウイルス対策ソフトを複数入れていませんか(これでした)。	神奈川県 横浜市
コンピューターウイルスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイルスのふるまい: 自己表現型→ステルス型</li> <li>・ウイルス対策: 具体的な対策ソフトの更新方法、対策ソフトからのメッセージと操作</li> </ul>	千葉県 松戸市
自分のパソコンでウイルスに感染したような現象がおきている。どのように対処すればよいか?	一度感染してしまうと、ハードディスクをフォーマットするしか方法がない。	群馬県 太田市
ウイルスに感染した場合はどうなるのでしょうか。	最近は見えない化がすすんでおり、なんとなく調子が悪いのでスキャンしてみたらウイルスが発見されたというケースが多いです。最近ではオンラインIDを盗んだりするウイルスが猛威を振るっています。	北海道 室蘭市
ウイルスに感染しているかどうかをどう判断したらいい?	見慣れないメッセージなど。最近のPCでは動作が重いなどだけでは判断できない。セキュリティソフト以外にもオンラインスキャンなども試してみる。	福井県 福井市他

質問	回答	開催地
スパイウェアはインターネットカフェを利用しない限りは大丈夫？	いいえ、不特定多数の人々が利用するコンピュータ、例えば鹿児島駅や鹿児島空港に設置してあり誰もが利用出来るようなコンピュータは十分注意しなければなりません。あまりないかとは思いますが、個人所有のコンピュータでも家族や従業員が自由に使える環境であれば、同様の危険があります。	鹿児島県 鹿児島市
スパイウェアについてその対策とともに知りたいのですが。	スパイウェアとはパソコン内部の情報を盗んで外部に出すウイルスです。トロイの木馬などがそうです。対策としてはワクチンも存在しますが、ファイアウォールソフトの使用をお勧めします。情報が外部に出る時、毎回確認メッセージを表示します。少し面倒臭いですが、非常に有効な対策です。	大阪府 堺市
先日、テレビ番組で「何をしてもボットに攻撃される可能性がある」と言っていた。インターネットそのものがこわい。どうしたらよいか。	その番組については他からも指摘が挙がっています。番組構成がかなり一面的過ぎたのではないかと思います。確かに防御と攻撃はたちごっこですが、みながそうなるわけではない。今日の内容を参考に使っていればよいです。	長崎県 佐世保市

【迷惑メール】

質問	回答	開催地
迷惑メールが届かない対策は？	メールアドレスを複雑にするとともに迷惑メールの回避設定を行なうなどの対策が必要である。	宮崎県 宮崎市

質問	回答	開催地
迷惑メールを防ぐ方法はあるのか。	迷惑メールを完全にシャットアウトすることはできない。明らかな迷惑メールは送付されないプロバイダのサービスや、迷惑メールと思われるメールの題名に目印を表示してくれる機能や、メールソフトで迷惑メールだけを専用フォルダに振り分けてくれるなどの機能を利用することで、迷惑メールかどうかを判断するのが有効と思われる。ただ、決められたキーワード等で機械的に(迷惑メールかそうでないかを)判断しているので、正確ではない。必要なメールが迷惑メールと判断されたり、その逆もありうる。	富山県 富山市
迷惑メールが実際に来ました。来ないようにすることは出来ないのでしょうか？	来ないようにすることは実質的には難しいです。ただ、不必要に個人情報(この場合はメールアドレス)を他人に見せない、他人に見せる時は強く意識してから見せる、などの注意を払うことで被害を最小に出来る可能性はあります。ただし、万能ではありません。また、ヤフーやグーグルなどが提供しているフリーのメールアドレスを使い、不用になればその使用をやめて新規にアドレスを発行する、という方法もあります。	鹿児島県 鹿児島市
迷惑メールはどうしたら少なくなりますか？	現在のメールアドレスで、迷惑メールを少なくする事は難しいです。ただし、迷惑メール対策ソフトやプロバイダの迷惑メール振り分け機能等で迷惑メールの振り分けをされるのも、一つの対策方法ではないでしょうか。	東京都 中野区
迷惑メールの対策として、メールソフトの機能を使い、受信フォルダの振り分けをして迷惑メールを見ないようにしている。しかし、受信フォルダに従来のまま振り分けられてしまう迷惑メールがある。どうにかならないか。	フィルタリングと同様、チェックをすり抜けてしまう迷惑メールもあります。心当たりのないメールは無視をして削除するのが良いでしょう。	神奈川県 綾瀬市

質問	回答	開催地
<p>プロバイダで迷惑メールの対応をして、メールソフトで迷惑メールの振り分けをしているが、まだ迷惑メールが入ってくる。現在は手作業で削除をしているが、他に方法はないのか。</p>	<p>現在のメールアドレスが迷惑メール業者のリストに登録されているので、迷惑メールがなくなることはない。迷惑メールが来ないようにするには、メールアドレスを変更するか方法がない。その他は、現在行っているように、手作業で削除するしかない。</p>	<p>神奈川県 平塚市</p>
<p>迷惑メールが日に 100 通以上来ます。対策ソフトを購入するようなコストをかけずに、楽に対処する方法がありますか。</p>	<p>最近のメールソフトには、迷惑メールの検出機能を備えたものが多くあります。これを活かして、迷惑メールの一時保存用のフォルダを作成し、自動的に迷惑メールを、そのフォルダに振り分けるという方法があります。ただし、振り分けたメールが本当に全て迷惑メールであるか、余裕のある時に確認してから、削除するようにしてください。あまりにも迷惑メールがひどい場合は、アドレスを変更するという対処もあります。まずは、個人情報でもある電子メールアドレスを不用意に公開しないということも必要です。</p>	<p>神奈川県 秦野市</p>
<p>迷惑メールを無視するとどんどん溜まってしまいが、消して良いのか？</p>	<p>ワンクリック詐欺やフィッシング詐欺にあっってしまった場合は証拠として取っておく必要があるが、通常の迷惑メールは削除してかまわない。</p>	<p>福島県 福島市</p>



質問	回答	開催地
迷惑メールの送信者を警察で取り締まり、捕まえることは出来ないのですか。	インターネットは世界で共通の通信網となっているため、日本の方に日本語でメールが来たからと言って相手も日本にいるとは限りません。また送信元の機械を特定できたとしてもその機械が日本の国内に無いと日本の法律ではどうすることも出来ません。そのため、手間をかければ迷惑メールがどの機械から送られてきたかを特定することは出来るのですが、その送信元の機械を止めたり、その機械を使っている人を捕まえたりすることは大変難しいのです。そんなわけで申し訳ありませんが、今のところは迷惑メールを根こそぎ止めるというのは大変難しく、メールを受け取る方の自己防衛で迷惑メールの件数を減らしていただくしかないという状態です。	新潟県 新潟市
3 年程前に中傷メールを送られたので警察の生活安全課へ相談に行ったところ刑事事件にしないと調べられないと言われた。中傷される等の被害があった場合、刑事事件にしないと調べてもらえないのでしょうか？(具体的には知事の HP にウソの内容を書かれた)	ケースバイケースであり、内容や公的な人かどうかなどの場合によって異なるし、架空のなりすましの場合はなりすましそのものが事件にならないと難しいなど、事件化は難しい場合もある。例えば知事が困って業務に支障をきたすなどの実害があれば業務執行妨害となる。相手を特定できるかどうか程度は調べることができたのかもしれない。	徳島県 徳島市
迷惑メールを送ることは、「犯罪」にならないのですか。	未承諾メールを受信したときは、プロバイダーを管轄する「総務省」に通報して下さい。メールの発送行為を立件するのは難しい。(警察)	群馬県 太田市

#### 4.3 インターネットなどネットワークに関するもの

インターネットなどのネットワークに関するものは、インターネット全般にかかわるものと、「無線 LAN」や「携帯電話」に関するものを別表に分けて集計している。

質問数の割合は、それほど大きな変化は無いといえるが、質問内容は、Winny やフィルタリングなど、セキュリティの設定や環境に関する質問が多かった。既にインターネットは特別な作

業を必要とせず、つなげばつながる時代になっているといえるだろう。

無線 LAN や携帯電話に関するものが 2006 年度 8 件 (5.8%)、2007 年度 13 件 (10.7%)、2008 年度 17 件 (13.4%) と増加傾向にある。特に子供の携帯電話に関するものが多かったのが印象的である。無線 LAN のセキュリティに関する質問も相変わらず多い。子供に携帯電話を持たせることの是非については一般的な共通認識ができていくわけではなく、家庭や各個人の自己責任という状況であるが、これが普通の姿なのかもしれない。規制に頼るだけでなく、必要性和不要性を各々で考えることも大切だと思う。

無線 LAN も暗号化によるセキュリティ設定に関するものが多かった。設定を自分で行うのは、やはり敷居が高いようである。より安全に使えるよう、メーカーなどの提供側の努力が望まれる点であろう。

#### 【インターネット関係】

質問	回答	開催地
ファイル交換ソフトは著作権の侵害がなければ使用しても構わないのか？	ファイル交換ソフトの使用そのものは違法ではありません。しかし、ファイル交換ソフトは知らない間に多くのコンピュータと通信しているいろいろな情報をやり取りするようになっています。その過程でウィルスに感染する可能性が高くなります。また、著作権の対象外のもの元々交換する価値が低いので、実際に使用される時は必ずと言っていいほど著作権侵害にあたる情報が交換されているようです。使用しない方が賢明と考えます。	鹿児島県 鹿児島市
使わない方が良い、削除した方が良い ファイル交換ソフトの名前は？	Winny、Napster、Share などが代表的。次々と新しいソフトも登場するので名前を覚えるのではなく、本来ならお金を支払うべき音楽なり映画なりが無料で入手できてしまうようなソフトを使ったことがあるか、インストールしことがあるか、自分も含め家族に直接聞いて、身に覚えがあるようなら探し出して削除すること。とにかくファイル交換(共有)ソフトはインストールしない、使わないのが原則。使えば即犯罪者だと思って欲しい。	鹿児島県 奄美市

質問	回答	開催地
winny というのはどんなもの？メーカーのサポートセンターのサポートでリモートで操作してくれるが、これと同じ技術のものか。	winny は P2Pt と言われる技術を使い、サポートセンターは遠隔操作ソフトを使って遠隔で操作します。異なる技術です。	三重県 桑名市
ファイル交換ソフトが具体的にどのようなものか、見たこともないので、イメージできません。もう一度、説明いただけますか。	(別途用意してあった説明用シートで解説)	神奈川県 戸塚区
自宅のパソコンにファイル交換ソフトがインストールされているかどうか、調べる方法はありますか。	ファイル交換ソフトは知らない間にパソコンにインストールされてしまうものではなく、家族の誰かがインストールしているというものです。ですので、家族の方とよく話し、確認することが肝要です。ウイルス対策ソフトを提供している企業のサイトでも、ファイル交換ソフトを検索してくれるプログラムを提供しているところがあります。	神奈川県 海老名市
フィルタリングはどのように入れるのか？	販売店で売っている各種市販のソフトの他、ウイルス対策ソフトにも簡単なフィルタリング機能が入っている場合がある。また、プロバイダでも提供している。携帯電話の場合には、携帯電話の事業者が無料で提供しているので、電話などでお問い合わせ頂きたい。	福島県 いわき市
フィルタリングサービスの料金、方法、効果をわかりやすく簡単な範囲で知りたいのですが。	業者によって様々です。携帯ショップ、プロバイダーに問い合わせれば、教えてくれます。	大阪府 堺市
フィルタリングソフトは完全に有害情報を遮断できないこと、インターネットに関する親子のコミュニケーションが必要なことは分かりました。他に、やっておくと良いことがありますか。	たとえば小学生では、大人が使用するような検索エンジンではなく、子供用に提供されている有害情報にリンクされていないページを使用させるというのもよろしいかと思います(複数の子供用の検索エンジンのページを投影)。	東京都 中野区
フィルタリングソフトはレベルの調整が可能か？	別途説明を行なった。	岡山県 岡山市

質問	回答	開催地
フィルタリングソフトは故意に止められるか？	管理者権限でないと止められない。	岐阜県 可児市
携帯やPCのフィルタリングサービスについて聞きたい。	携帯電話については、各電話会社に問い合わせしてください。PCについては、プロバイダのサービスやセキュリティ対策ソフトにもそのような機能があるものもあります。	神奈川県 藤沢市
IEでクッキーの履歴を消したいが消す画面が表示されない	IE7には特別にクッキーの削除という設定ボタンがない。	三重県 桑名市
ブラウザとメーラのセキュリティの設定箇所を写して、説明してもらいたい。	(実演を実施)	神奈川県 横須賀市
ある業者にルータを設置して頂いたが、セキュリティ対策はしてあるのか？	場合によってはパスワードすら設定されていないなど、全くセキュリティ対策がなされない例もある為、安心はできない。本日の解説にもあった、パスワード・暗号化・アクセスポイントの名前などを、再度ご確認ください。	福島県 いわき市
オークションの評価を故意に上げることができるか。	仲間内で評価したり、複数のIDで自己評価することがある。いかに信用できるか評価の基準を持つことが必要。	岐阜県 可児市
SNSやブログとは何ですか？	(実際にネット上で見てもらいました。)	福井県 福井市他

#### 【携帯電話・無線LAN】

質問	回答	開催地
子供には携帯を持たせない方がいいでしょうか？	携帯のGPS機能を使い、あえて子供に持たせて安全性を高める、ということも考えられますので、難しい問題です。各家庭、学校の先生などと十分に相談してください。また、持たせる時は携帯会社のフィルタリングサービスを必ず利用するようにしてください。	鹿児島県 鹿児島市

質問	回答	開催地
子どもたちに携帯電話をどう与えていいものか？	携帯のネットも世界に通じていることを十分説明できるよう、大人も勉強していくこと、子どもと大人の携帯への必要性に対する認識の違いを十分説明した。	福井県 福井市他
子どもがトラブルに巻き込まれやすい携帯電話の使い方を教えてください。	(子どもたちに人気のある具体的なサイトを例示しながら、個人情報への漏えい、誹謗中傷、ワンクリック詐欺、迷惑メール、出会い系サイト化したサイトを通じてのトラブル事例を紹介。何よりも、家庭の中での大人と子どものコミュニケーション・ルール作りの必要性を強調した。)	東京都 中野区
携帯会社は小中学生が使う携帯電話には強制的にフィルタリングをかけることはできないのか？	憲法で表現の自由が守られているので「強制」はできないが、今は携帯会社は子供用の携帯電話には最初からフィルタリングを設定していて、販売時にはその旨説明するようにしている。	沖縄県 宜野湾市
携帯電話のフィルタリングの設定は、具体的には、どのように行うのですか。	お持ちの携帯電話を操作して自ら行う方法もあります。でも、この方法は画面遷移が多いのと、設定が完了したと思っていても未完了のケースなどがあります。比較的容易な方法としては、フィルタリングを設定したい携帯電話から、携帯電話会社に電話をしてフィルタリングの設定を依頼するという方法があります(主要3社の3桁の電話番号を表示する)。手間はかかりますが、携帯ショップまで行き、設定を依頼するというやり方もあります。	神奈川県 南足柄市

質問	回答	開催地
子供の携帯電話にフィルタリングをかけることは子供の権利侵害ではないだろうか。	親御さんが考えている以上に、ネットの実態は凄まじい状況になっており、フィルタリングは解除しないほうが良いでしょう。もしお子さんの意見を尊重したいというのなら、まず親御さんが、ネットの実態を自分の目で見て理解してから、その上で、お子さんと危険性についてよく話し合い、ルールを決めるなどしていく方が良いでしょう。実態を知らないで判断するのは危険です。	岡山県 岡山市
携帯のメールは料金がかかるのか？	最近では定額制契約が多く、メールはいくら出しても料金は同じ。だから子ども達は電話ではなくメールを使う。	長野県 上田市
携帯電話とパソコンを使っのインターネットを比べると、携帯電話の方が安全のような気がします。インターネットの利用については、携帯電話で行うのが良いように考えていましたが、いかがでしょう。	パソコンにはパソコンの、携帯電話には携帯電話の利便性と欠点とがあります。また、まだパソコンでしか閲覧できないコンテンツ、携帯電話でしか提供されていないサービスもあります。そういう意味では、それぞれのセキュリティ対策・安全な使用方法を心掛けていくことが必要でしょう。	東京都 中野区
携帯電話にもウイルスは存在するのでしょうか。	いまのところ日本では確認されていないが、外国では存在する。	青森県 八戸市
無線 LAN を以前から使用していますが、セキュリティの設定をした記憶はありません。また、マニュアルも無いと思います。オンラインバンキングをしています。どうしたらよいでしょう。	直近の対応としては、無線 LAN での接続は当面控え、有線での接続に切り替えてはどうでしょう。また、無線 LAN のメーカーのサイトをご覧くださいと、その設定方法が掲載されている場合もあります。またメーカーの連絡先が分かれば、無線 LAN の機種・型番を告げ、マニュアルをもらえないか、問い合わせではどうでしょうか。	神奈川県 横浜市



質問	回答	開催地
無線 LAN は暗号化されているから大丈夫と聞いたんですが？	説明をしたセキュリティと無線 LAN の暗号化とは別の問題です。今説明したセキュリティを設定すると、ネット回線が無断使用されることがなくなる、悪用されることがなくなるということで、暗号化は情報を暗号で伝えることにより、内容を盗み見られないようにすることです。	大阪府 堺市
無線 LAN のセキュリティ設定の確認はどうしたら分かるのか。	まずは、無線 LAN のマニュアルを確認する。	神奈川県 平塚市
無線のセキュリティの話がありましたが、自宅で無線を使っています。購入して、CDを入れて、エンターキーを押していただけで、インターネットに接続でき、現在も使っています。これは、セキュリティの設定ができていますか？	機種によりますが、セキュリティの設定ができていない可能性もあります。マニュアルで確認してみてください。	神奈川県 二宮町
無線 LAN のセキュリティパスワードは簡単に設定できますか？	はい。初回接続設定時のウィザードでまずは設定してください。	大阪府 堺市
無線 LAN のセキュリティパスワードを業者が設定してくれたのですが、セキュリティが設定されてるかどうかわかりますか？	ネット接続の度にパスワード入力を要求されますか？もし要求がないとすれば、設定されていない可能性が高いです。	大阪府 堺市
無線ハブと無線 LAN カードは同じメーカーの物でないと使えないのか？	いくつか通信規格があるが、同じ規格(を含む)の機器であれば別メーカー間でも通信できる。	鹿児島県 奄美市
ひとつの無線 LAN をみんなで共同利用するのは便利なことではないか？	あまりおおっぴらに行くとプロバイダが停止すると思われるが、セキュリティの観点からもあまり好ましいことではない。	大阪府 茨木市

#### 4.4 電子商取引や架空請求、詐欺、情報漏えいなどに関するもの

電子商取引関係の架空請求や詐欺など、金銭搾取に関わる質問や、個人情報や情報漏えいに関する質問は、2005～2008 年度は、27 件(17.8%)、28 件(20.3%)、25 件(20.5%)、22 件(17.3%)とほぼ 20%程度で推移している。質問内容はかなり具体的なものとなっており、実際に経験したことを前提に質問されているようである。新聞、テレビなどの一般向けのマスコミでも大きく取り上げられていることが、現象としての状況を知る情報源となっているのだろう。現時

点で詐欺系の問題を防ぐ最善の方法は、犯罪手口を広く公開して注意を促すことだろう。手口を公開することによって類似犯罪の発生に気付き、知らずに騙されてしまうことを防げるからである。

架空請求や個人情報漏えいに関する質問も増えており、会社などで厳しく対処されていることが、家庭にも影響を及ぼしているのかもしれない。事件・事故を防ぐ情報をきちんと提供するとともに、行き過ぎた過剰反応を防ぐ手立ても考えたほうが良いように思われる。

もうひとつ目立ったのは、著作権と学校裏サイト、出会い系サイトの問題である。社会的にも話題になっているが、子供が犯罪に巻き込まれる心配がますます強くなってきている。警察や法律への期待も大きいですが、法律は一度作ってしまうと他の規制に流用されたり、当初の目的とは異なる規制が行われたりする可能性があるため、法曹界での十分な議論が求められるところである。しかし、何より重要なのは、市民が自衛するための正しい情報の共有だろう。

有害コンテンツをどうするのか、という質問が多いのは、まさに時代を反映しているといえるかもしれない。SPAMと同様、「有害」の定義を共有しにくいのが難しい点であろう。

#### 【架空請求、詐欺】

質問	回答	開催地
インターネットショッピングをしています が、信用のおけるサイトというのは、どう やって見分けますか？	個人情報を取り扱うわけですから、「プライバシーポリシー」のようなものがしっかり掲載されているか、特定商取引法に定められている表示(業者名、所在地、代表者、連絡先、必要経費、引渡し時期、返品・交換、不良品、支払い方法)がされているか、注文や個人情報を入力するページがSSL対応になっているか、このあたりをポイントにしてはどうでしょう。	神奈川県 横浜市
インターネットオークションをよく利用するが、ID やパスワードを盗まれないようにするには何を心がければよいか？	ID とパスワードを似通ったものにならないこと。定期的にID・パスワードを変更すること。	群馬県 太田市
オークションでID やパスワードを盗まれてしまったら、どうすれば良いか？	すぐにオークションサイトに連絡し、ID とパスワードを無効にする手続きが必要。もし利用されてしまった場合には、警察にも相談すること。	福島県 福島市

質問	回答	開催地
クイズ学習の Q1 と Q8 で、受信したメールを保存して置くのはなぜですか。	後々に、トラブルが発生したときの「証拠書類」として、念のため残します。	群馬県 太田市
インターネットでクレジットカード番号を入力して買い物をしたが大丈夫だろうか。	具体的な状況がわからないのですが、インターネットの世界では、絶対大丈夫ということはありません。いろいろな対策でリスクを下げることは出来ますが、これで絶対安心ということはありません。やはり最終的にはひとりひとりが力を付けて、ケースバイケースで対応できるようになっていくことが必要です。	岡山県 岡山市
自分はインターネットショッピングはしたことがない。やったほうがいいですか？	ぜひチャレンジしてください。ただし、新しいことをしようとすればその分対策も必要になります。必ず、ウイルス対策や WindowsUpdate を行ってください。	長崎県 佐世保市
架空請求詐欺未遂の追跡はどうなっているか。	状況を把握していない。(警察)	群馬県 太田市
携帯に架空請求メールがきた。交番に相談したら、「消費者生活センター」に相談するようにアドバイスを受け、報告をしたが、その後、そういった業者に対する取り締まり等はされているのか？	(岩手県警)ただメールが送りつけられただけでは、ダイレクトメールと変わらないので取り締まることはできないのが現状。警察が動くのは、なんらかの被害が発生したときとなる。	岩手県 北上市

#### 【情報漏えい、著作権、出会い系】

質問	回答	開催地
「裏サイト」とは？	例えば、学校の OB などが作った「公でないサイト」です。	群馬県 太田市
「裏サイト」へのアクセス方法	URL が公表されていないので、アクセスは難しい。裏サイトには、刑罰の対象となる情報(薬物、犯罪)が掲載されていることもある。(警察)	群馬県 太田市

質問	回答	開催地
〇〇〇〇・〇〇〇を使い自宅の住所を入れたら、洗濯物を干した自宅が写っています。恥ずかしくたまりませんし、プライバシーの問題もあると思います。どうしてこんなことをするんでしょう。我が家を削除することができませんか。	そのサービスを運営している〇〇〇〇に依頼すると対応してくれるということです。現に、自動車のナンバープレートや、見る人によっては特定できてしまう人物写真には、モザイクのような処理が施されています。一度、〇〇〇〇に相談されては如何ですか。(教室終了後、〇〇〇〇の連絡先を、質問者と一緒に Web で確認)	東京都 中野区
「おーたんネット」(太田市 SNS)から、個人情報流出することはないですか。	「個人の氏名や写真」は入力しないで、個人情報が特定できない「ニックネームやイメージ」で参加をしてください。(市・情報管理課)	群馬県 太田市
個人情報の漏えいは、ファイル交換ソフト、ブログ、プロフ、SNS 以外に、インターネットの中では、どんなものがありますか。	(GoogleMap の My マップ機能や、ストリートビューの事例、まとめサイトなどを紹介)	神奈川県 横須賀市
最近、自分のブログを作りました。自分の本名や写真、住所を掲載しています。確かにメールも沢山いろいろなものが来るようになりました。やめた方がいいですか。	危険が潜んでいます。架空請求のような詐欺メールが届くこともあるでしょうし、個人情報を公開したばかりに誹謗中傷の被害にあうかもしれません。個人情報の掲載は控えるべきです。	神奈川県 二宮町
自分のサイトの文章が他サイトで転載されていた。引用というには長すぎるものなので抗議したところ、「引用元も明記してあるので問題ない」と逆切れされた。これを止めたいがどうしたら良いか?	ここでそれが問題であるかどうかといった判断はできない。どうしてもという事であれば、弁護士などに相談してその意見を聴き、それをもとに交渉を進めてはどうか。	宮城県 仙台市
江戸時代に書かれた絵をパソコンで同じように作成しているが、その絵は著作権の対象にならないと考えてよいか。	すでに著作権の保護期間を過ぎていれば、対象にはならない。	神奈川県 厚木市
人気キャラクターの絵を自分で書いて、ブログ等に載せるのはなぜいけないのか。自分で書いているので大丈夫なのではないか。	人気キャラクターは著作権の申請をしているものが多い。それをまねして書けば著作権侵害となる。そのキャラクターをどうしても載せたいならば、著作権情報センターで著作権の申請がされているのか確認をとるのも一つの方法である。	神奈川県 厚木市

質問	回答	開催地
警察の場合、どこへ問題をもちこむとよいか。	県警に窓口がある。メールでも対応できる。	岐阜県 垂井町
サイバー犯罪に対する警察の取り締まりが十分でないため、「出会い系サイト」や「学校裏サイト」の問題が起こっていると思います。もっと、先手の取り締まりをすることができないのでしょうか。	(神奈川県警察が実情・見解を説明)	神奈川県 川崎市
危険な出会い系サイトを警察ではもっと規制することができないのか。	出会い系サイト規正法の改訂がされたため、出会い系サイトを運営するための規制が厳しくなった。そういう現状から考えると、現在のサイト数より減少すると思われる。また、現在の携帯電話は”電話”ではなく、”携帯パソコン”である。子どもに携帯電話を持たせる際には、フィルタリングの設定やどんなことに注意をすべきかなど、子どもの携帯電話の持たせ方を考える必要がある。	神奈川県 相模原市
アダルトサイトを子供に利用させないような取り組みを行っているのか。	(県警の回答) 規制は厳しくして行っています。またパソコンの販売業者については、この4月からフィルタリングソフトの導入が義務付けられます。しかし海外にサーバがある場合などもあり、難しい面もあります。家庭でのフィルタリング設定をきちんとする、パソコンは子供部屋には置かないなど、やはり子供さんに一番近いところにいる、親御さんの取り組みが大事で効果的です。宜しくお願いします。	岡山県 岡山市
掲示板の誹謗中傷の事件というのは、実際には誰が警察に通報するのですか。	誹謗中傷された本人というケースが多いです。本人がその誹謗中傷の書込みを見つけたケースもありますが、友人・知人等から教えられ、非常にショックを受け、警察に相談に来られるケースもあります。各地元の警察署では一般の犯罪同様、住民相談係が対応してくれます。難しいケースの事件では、県警のハイテク犯罪センターと連携し対応します。	神奈川県 伊勢原市

#### 4.5 その他、イベント内容に関するものなど

その他の質問は 9 件と少ないが、問い合わせ先等を聞くものが多く、インターネット安全教室で得た知識を踏まえて、身近なところでも情報共有したり、安全教室を実施したい、あるいは実際に自分のパソコンがうまく動かなくなってしまったときの相談先を知りたいという人が多い。このあたりも実際にパソコンを操作する人の支援を行う仕組みの必要性が感じられるところである。

質問	回答	開催地
本日配られた資料(親子向けリーフレット)を学校の生徒に配布したい場合、JNSA に問い合わせをすればよいのか？	はい。生徒さんへ配布したい等ご希望のある方は、まずは事務局までご相談下さい。	東京都 港区
教諭をしているので今回使用した冊子・DVD を生徒に見せてもよろしいでしょうか。	JNSA のホームページからもダウンロード可能なので構わない。	青森県 八戸市
郡部にある地元(約 2 時間圏)でもこういった話をしてもらいたいが、人数は何人から来てもらえるか？	個人的にもっている目安として 20 人を考えているが、人数が少ない場合には、CD-ROM 冊子を提供する程度の対応も考えられるので、ぜひその際には相談してほしい。	宮城県 仙台市
保護者を対象に、子どものケータイの使い方に関する研修が必要だと思いますが、お願いすることができますか。	神奈川県警察、NPO 情報セキュリティフォーラムとも、県内の小中学校などで PTA の方を対象とした研修会を行っていますので、お問合せください。	神奈川県 南足柄市
県警から学校に講習に来ていただけますか？	要望を伝えてもらえば、日程を調整して行くようにしています。	熊本県 熊本市
ウイルスを作成し他人に迷惑を掛けている人間を警察が逮捕すると、どのような処罰がくだされるのか。	現在、まだウイルスを作成し頒布した人間を罰するという法律は成立していません。検討中です。法が未整備です。現在、逮捕された事例では、ウイルスが動作する際、漫画のキャラクターの絵が表示されたことにより、著作権法違反ということで検挙したという事案がありました。	神奈川県 秦野市



質問	回答	開催地
<p>掲示板に誹謗中傷の書き込みをされてしまった場合は、どうしたらよいでしょうか。</p>	<p>まずは、早期に書き込みを削除することを考えましょう。最初にすべきことは、書き込み内容・アドレスなどの情報を印刷するなどして証拠保全します。次に掲示板開設者にメールや掲示板を使ってコンタクトをとり、具体的にここが誹謗中傷だから削除してくださいとコンタクトします。しかしながら、開設者は管理能力が低い場合もありますので、無料掲示板提供企業にも削除依頼を行います。大抵、しっかりした会社であれば対応してくれます。子どもの場合は学校とも相談し対応してください。最寄の警察署の住民相談係でも一般の事件と同じように相談にのってくれます。(別に用意してあったPowerPointシートで解説)</p>	<p>東京都 中野区</p>
<p>オークションで違うものや思ったものと違ったものが送られてきたら、どうしたら良いか?</p>	<p>基本的には出品者との話し合いになるが、不安な場合は消費生活センターやオークションサイトに相談し、詐欺に遭ってしまった場合には、警察に相談することが必要。ただし、次点詐欺の場合にはオークションサイトからの補償が受けられないので、特に注意が必要。</p>	<p>福島県 福島市</p>
<p>はじめたばかりで何がなんだかわからない。どうしたらよいのか?</p>	<p>インターネット社会になって、あたらしいことが増えたことは事実であるが、いままでの経験が活きる場面が必ずある。「鍵をかける」「風邪がうつらないように手洗いしマスクをかける」などと同じような防衛がインターネットにもある。今日はそのやり方を勉強した。それを通常の生活と同じようにやって頂ければと思う。</p>	<p>東京都 世田谷区</p>

## 第5章 まとめ

情報セキュリティに関する基礎知識を学習することを目的としたセミナー「インターネット安全教室」は、2008年度で6年目を終了することが出来た。全国各地の共催団体にご協力をいただき、更に警察庁、各地県警、大学、教育機関等々のご後援を得て開催できたこと、関係各位には心より御礼申し上げたい。今年度の開催地は全国125ヶ所(昨年度は130ヶ所)、累計で463ヶ所となった。参加人数は7,451名(昨年度は6,835名)に至り、累計では31,354名を数えている。参加人数が昨年度よりも大幅に増加しているが、中でも全国各地の共催団体による自主的な継続開催が増えてきている。また、「インターネット安全教室」ではないが、ビデオ映像CD-ROM冊子などの本事業で作成した教材を活用した関連講座の開催も増加傾向にある。これには、今年度は文部科学省のご協力をいただき、市町村教育委員会経由で全国の小学校へCD-ROM冊子・親子リーフレット・マンガ冊子の教材を配布できたことも大きく影響しており、今後ますます増えていくことが推測される。子供のインターネットの利用法が問題となっている昨今、有意義な教材であるとの声が寄せられ、また、各中学校から教材提供や講座に関する問い合わせも増えていることは喜ばしい限りである。ぜひ小中学校での指導にも本教材を役立てていただくことができれば幸いである。

インターネットを基盤とした高度ネットワーク情報社会を構築していく上で、一般利用者のリテラシー向上が重要なテーマとなるが、そのための方策のひとつとして、「インターネット安全教室」のような、草の根的な活動を基本とした、全国で統一感のある運動が有効であることが確認できたこと、また結果を残せたことは大きな成果であったと言えよう。また、2008年度は、例年実施している全国の共催団体との会議である連絡会議だけでなく、福井県で市民向けシンポジウムを行うことができた。今後は全国的な情報セキュリティ普及啓発イベントとして、ぜひ連絡会議と合わせて継続開催していきたい。

各地の共催団体には、開催に継続的に協力いただき、また、運営や内容に関する貴重な御意見を毎年いただいている。来年度も、様々な課題を意識しながら全都道府県での更に多くの開催を支援し、また全国的なイベントを実現することにより、更に多くの市民に「安全・安心」の本質を知ってもらいたい。この目標を実現するために、「インターネット安全教室」の教材コンテンツの見直しを始めとする実施内容と体制を拡充していきたいと考えている。地道に定期的に続けていく事が何よりも大切であるが、国民的合意事項として誰でも知っている活動にしていくことが重要ではないかと考える。関係各位の更なるご協力・ご支援をお願いする次第である。



2009年3月発行

発行：特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

東京都港区西新橋 1-22-12 JCビル3F

E-mail: sec@jnsa.org URL: <http://www.jnsa.org/>

「インターネット安全教室」は経済産業省の委託事業であり、  
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）が実施しています。

<http://www.jnsa.org/caravan/>